

# 【データ提供・利用会員向け】 ODPO(Open Data Platform in Osaka) 利用マニュアル

※【データ利用限定会員向け ODPO(Open Data Platform in Osaka)  
利用マニュアルは下記の URL からご覧ください  
<https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/34251/genteiriyoumanual.pdf>

---

第8版

大阪府 ORDEN 事務局

2025年8月29日

## はじめに

---

- このマニュアルは、「**データ提供・利用会員**」に向けて、大阪府広域データ連携基盤(以下 ORDEN<sup>※</sup>という。)のデータ連携基盤「Open Data Platform in Osaka」(以下 ODPO という。)の利用方法について解説するものです。  
※ ORDEN … Osaka Regional Data Exchange Network の略。
- 「データ提供・利用会員」とは ODPO へデータ提供および ODPO からデータ取得・利用を行う権限を有する会員のことをいい、ODPO 提供者へ申請した申請者が所属する団体単位の会員になります。データ提供・利用会員には、ODPO 提供者よりテナントと呼ばれる団体内の利用者が属する領域が提供され、テナントに属するアカウントはすべてデータ取得・利用会員となります。  
なお、令和7年3月31日以前に ODPO 提供者が登録したテナントに属する ODPO 利用者は本会員に含まれます。  
※会員登録は個人事業主、法人、行政機関、またはその他の団体に所属する者に限ります。  
※テナントに属する ODPO 利用者のうち、特定の ODPO 利用者においてはデータ提供権限を不可にするなど、ODPO 利用者ごとに所定のロール(アカウントに付与される機能の利用権限・範囲。ロールの詳細は ODPO 利用マニュアルを参照)設定を行えます。  
※大阪府がスマートシティサービスとして関与するサービスにおいて ODPO を利用する場合は、「データ提供・利用会員」の申請が必要となります。  
データの取得・利用のみを行える「データ利用限定会員」の方は別掲の『【データ利用限定会員向け】ODPO(Open Data Platform in Osaka)利用マニュアル』をご覧ください。

※会員ごとに付与される主な権限は以下の通りです。

権限	データ利用限定会員	データ提供・利用会員
カタログの閲覧	○	○
カタログに登録されているファイル(データ)の取得・利用	○ 公開範囲が「公開」* <sup>3</sup> かつデータモード* <sup>4</sup> が「ファイル/リンク」または「外部連携」となっているもののみ取得・利用が可能	○ ○ ロール設定によってアカウントごとに所定の権限設定が可能
カタログ作成・変更・削除	×	○ ロール設定によってアカウントごとに所定の権限設定が可能
カタログのファイル(データ)登録・変更・削除	×	○ ロール設定によってアカウントごとに所定の権限設定が可能
テナント* <sup>1</sup> の付与	×	○ 申請団体ごとのテナントを付与
テナント内のアカウント作成	×	○ テナント管理者が管理するテナント内でのみアカウント作成が可能
アカウントのロール設定 * <sup>2</sup> 範囲	— User 権限のみ付与	○ テナント管理者が作成するアカウントごとに所定のロール設定が可能
ODPO fiware の利用	×	○ 別途、ODPO 提供者に対して申請することで利用可能

\*<sup>1</sup>:ODPO 上における組織の利用者が属するグループでありカタログの登録などができる組織ごとの領域

\*<sup>2</sup>:アカウントに付与される機能の利用権限・範囲。ロールの詳細は本マニュアルの「1. 3. 3. テナント作成・アカウント作成」を参照。

\*<sup>3</sup>:公開はカタログとデータを両方とも公開し、誰でも同じ条件でデータを利用できるもので、例として自治体のオープンデータ、サンプルデータが挙げられる。

\*<sup>4</sup>:データカタログの種類。ODPO にはファイル/リンク、外部連携、Key Value、エンティティの 4 種類のデータモードがある。

- このマニュアルは、ODPO を多くの方に広く利用してもらうことを目的としています。  
データの取扱いやパソコン操作に詳しくない方にも分かるように、できるかぎり平易な表現を用いています。
- このマニュアルを読めばひととおりの作業を完結させることはできますが、一部の機能のより細かい内容を知りたい場合は、以下の URL の『ユーザーマニュアル』をご確認ください。

<https://data.ordern.pref.osaka.lg.jp/webmanuals/latest/webmanual/index.html>

- また、各事業者において ODPO を利用するテナント管理者向けの操作マニュアルは、『【データ提供・利用会員向け】テナント管理者向け補足マニュアル』としてまとめています。

テナント管理者で実施いただくアカウント発行等の操作については、『【データ提供・利用会員向け】テナント管理者向け補足マニュアル』をご確認ください。

---

# 目次

---

はじめに .....	2
1. ODPO を利用するための手続き .....	7
1.1 利用の概要 .....	8
1.2 ODPO の利用等にかかる費用 .....	10
1.3 利用開始までの流れ .....	11
1.3.1 利用申請 .....	12
1.3.2 審査 .....	12
1.3.3 テナント作成・アカウント作成 .....	14
2. 操作手順 .....	16
2.1 基本説明 .....	17
2.1.1 アカウント作成後必要な作業(アカウントの認証と仮パスワードの変更)とログイン・ログアウトとアカウント登録内容の変更 .....	17
2.1.2 共通画面の構成 .....	30
2.1.3 データ種類 .....	32
2.2 データ登録 .....	33
2.2.1 データ登録の概要 .....	33
2.2.2 データの準備 .....	34
2.2.3 データ登録のパターン .....	39
2.2.4 データ登録の操作詳細 .....	43
2.2.5 データ登録についての留意点 .....	81
2.3 データ編集 .....	82
2.3.1 データ編集の概要 .....	82
2.3.2 カタログ・データの更新 .....	83
2.3.3 カタログの削除 .....	94
2.3.4 カタログの開示 .....	96
2.4 データ取得 .....	101
2.4.1 データ取得の概要 .....	101
2.4.2 カタログの検索 .....	102
2.4.3 カタログの閲覧 .....	106
2.4.4 データの表示と取得 .....	118

2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法(上級者向け) .....	133
2.5 ログの確認.....	140
3. その他.....	142
3.1 よくあるご質問 .....	143
3.2 用語集.....	145
4. 付録.....	147
4.1 ファイル/リンク使用時の大容量ファイルのアップロード方法.....	148
4.1.1 はじめに.....	148
4.1.2 事前準備①TCP22番ポートの開放状況の確認 .....	148
4.1.3 事前準備②FTP クライアントの設定 .....	148
4.1.4 事前準備③ カタログの作成 .....	150
4.1.5 ファイルアップロード方法.....	152
4.1.6 アップロード後の確認方法 .....	157

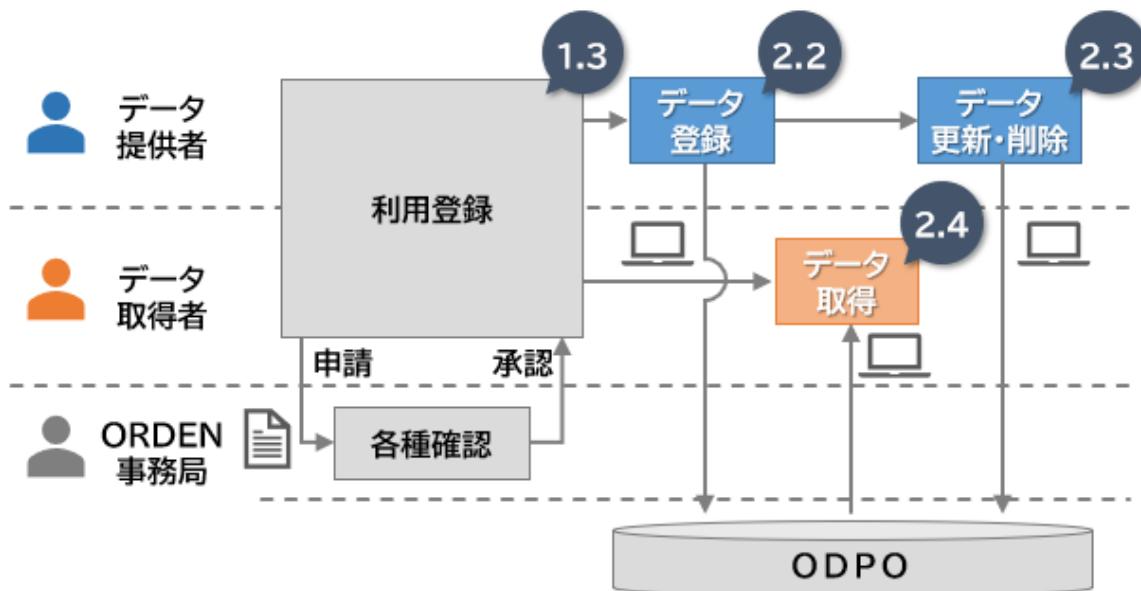
## 1. ODPO を利用するための手続き

---



## 1.1 利用の概要

- ここでは、ODPOを利用する際の流れについて説明します。ODPOを利用するためには、データ提供者、取得者のアカウント等を登録する必要があります。データ提供者はデータを登録し、必要に応じて登録したデータを更新したり、削除したりすることができます。データ取得者は登録されているデータを取得し、目的に応じて活用することができます。

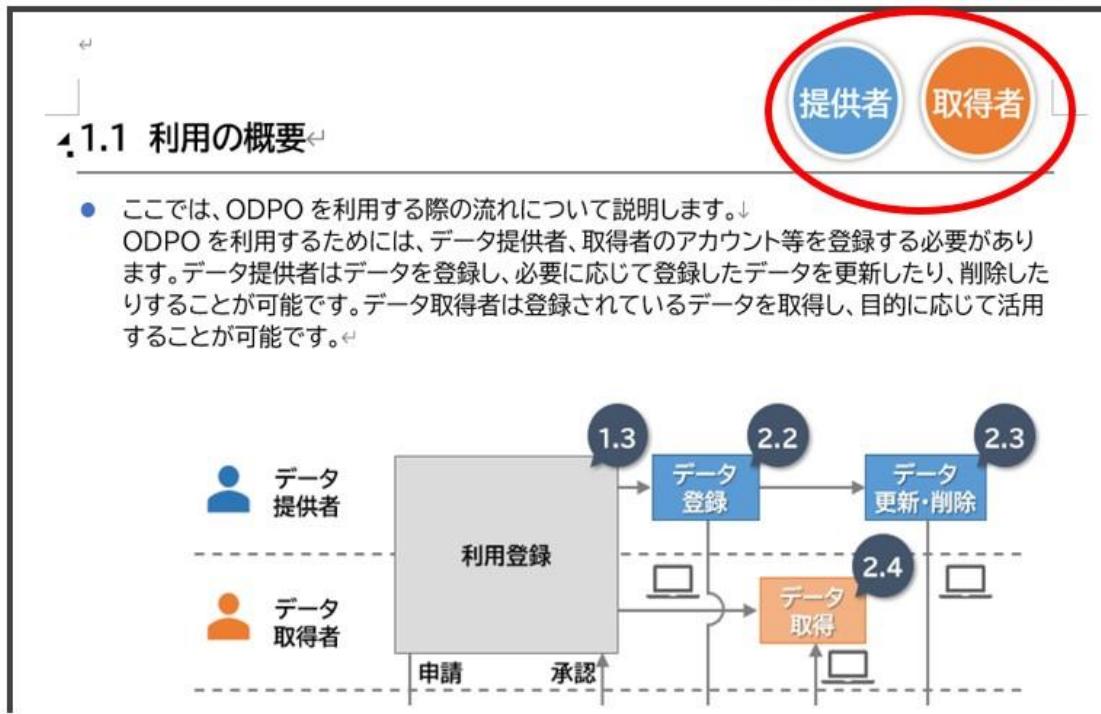


- 詳しい手続きや操作手順は、図に記載のあるパート(例:利用登録は1.3節)で解説します。全てのパートを読む必要はなく、各ページの右上部にあるラベルを参考に必要な部分だけを読むことで、効率的に理解を深めることができます。

想定読者は 2 つに分類しており、それぞれの該当者は、以下のとおりです。

- 提供者:ODPO を通じてデータを提供する組織(企業、市町村など)の方
- 取得者:ODPO を通じてデータを取得し、活用する組織(〃)の方

## 想定読者ラベル





## 1.2 ODPO の利用等にかかる費用

- 現時点では、ODPO の基本的な機能を利用する際には、利用料金は発生しません。  
※ 将来的に利用料金がかかるようになる可能性はあります。  
費用がかかるのは、以下の 2 つの場合です。

### (1) 有償のデータを取得する場合

- データ自体に発生するもので、データ提供者に直接お支払いいただく費用です。  
具体的にはデータ提供者と別途連絡して決定してください。
- それぞれのデータが有償である場合は、『2.1 基本説明』で紹介するカタログに記載されている場合があります。(不明な場合はデータ提供者にお問い合わせください)  
具体的なデータの取得方法は、『2.4 データ取得』に記載しています。

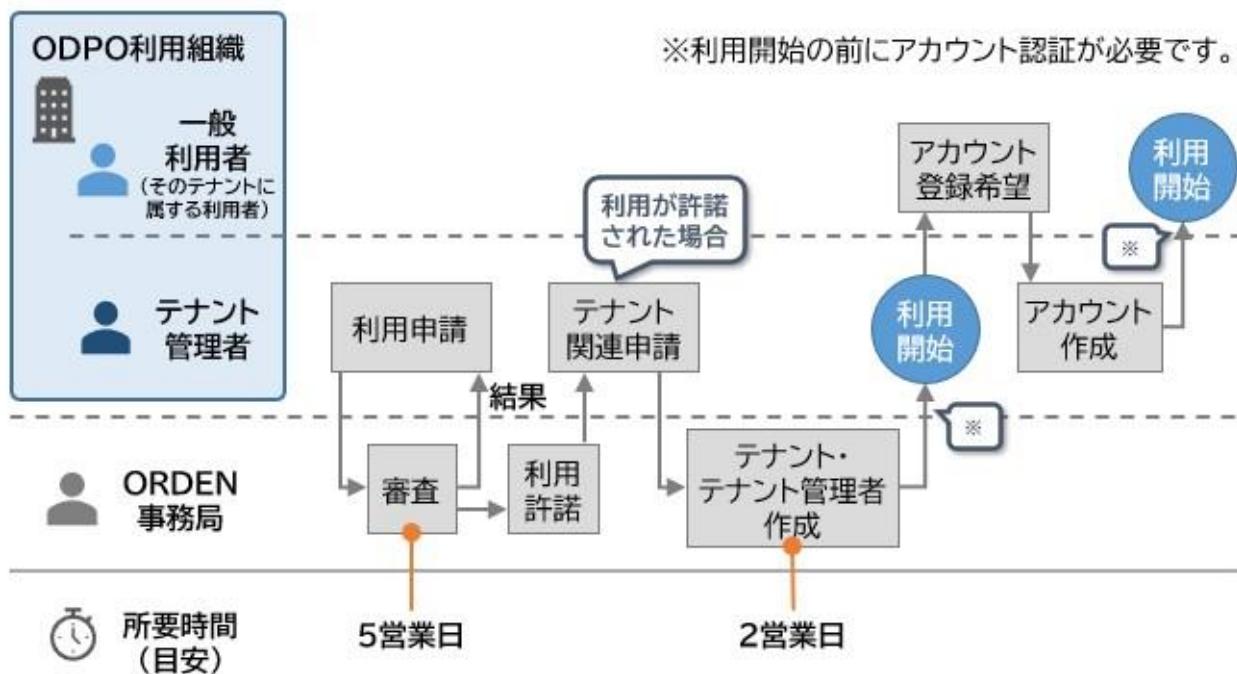
### (2) オプション機能である「データアダプタ」を使用する場合

- データアダプタとは、データ変換や自動でのデータ送受信(API によるデータ登録等)を可能にするツールです。  
次のような場合に便利です。
  - データの登録や取得の頻度が高い場合
  - 自動化を希望する場合
  - 変換・分割のようなデータの処理が必要な場合
- データアダプタの利用料は、利用方法によって異なるため、個別見積となります。  
データアダプタの利用を検討される場合は、ORDEN 事務局までご連絡ください。



## 1.3 利用開始までの流れ

- ODPO を利用するためには、
  - ・データ提供者・取得者ともに、まず組織として利用申請をして審査を受ける必要があります。
  - ・審査の結果利用が許諾されたら、テナント関係の申請書類を提出してください。
  - ・申請書類が受理されると、各組織のテナントとテナント管理者アカウントが作成されます。(ORDEN 事務局で作成)
- テナントとは、ODPO 上における組織の利用者が属するグループであり、カタログの登録などができる組織ごとの領域です。  
テナントが作成されると、テナント管理者はそのテナントに属する利用者のアカウントを作成(・変更・削除)することができるようになります。  
テナント管理者は、そのテナント内のデータやアカウント等を管理する役割を担います。



### 1.3.1 利用申請

- ODPO を利用するためには、ODPO(Open Data Platform in Osaka)利用規約への同意が必要です。
- 利用を申請する場合、以下の文書を ORDEN 事務局に提出する必要があります。各文書は  
[https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku\\_suishin2/orden/orden\\_shinsei.html#odporiyou](https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku_suishin2/orden/orden_shinsei.html#odporiyou) からダウンロードすることができます。  
提出先は orden-system@gbox.pref.osaka.lg.jp です。文書を添付して送信してください。  
【データ提供・利用会員向け】利用目的ヒアリングシート  
[https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/62447/kaisyamei\\_riyoumo\\_kutekihearingsheet.docx](https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/62447/kaisyamei_riyoumo_kutekihearingsheet.docx)  
【データ提供・利用会員向け】セキュリティチェックシート  
[https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/62447/kaisyamei\\_security\\_checksheets.xlsx](https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/62447/kaisyamei_security_checksheets.xlsx)

- 申請にあたって懸念点・不明点がある場合は ORDEN 事務局までご連絡ください。  
<https://lgpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/20842844-68aa-4bf7-9783-d80d5d629d67/start>

### 1.3.2 審査

- ORDEN 事務局は、以下の 2 つの観点から、利用申請書を審査します。

#### (1) 利用目的

- 審査対象:利用目的ヒアリングシート
- 利用目的が、「データ利活用促進による住民の QOL の向上」という ODPO の目的と合致しているか確認します。

#### (2) セキュリティ

- 審査対象:セキュリティチェックシート
- ODPO の定めるセキュリティ基準に合致しているかを判断します。
- 審査にかかる時間は、およそ 5 営業日です。  
審査が完了すると、利用の適否を申請者に連絡します。

- 利用が承認された場合、ORDEN事務局にて別途用意する『【データ提供・利用会員向け】テナント名、テナント管理者アカウント 登録等申請書』を提出いただきます。

### 1.3.3 テナント作成・アカウント作成

- 『【データ提供・利用会員向け】 テナント名、テナント管理者アカウント 登録等申請書』を基に、ORDEN 事務局で、組織のテナントとその管理者アカウントを作成します。
- アカウントが作成されると、登録したメールアドレスに認証メールが送信されます。メールに記載の URL にアクセスし認証を完了してください。有効期限は約24時間以内(期限はメールに記載)となります。期限切れ等で認証できなかった場合は ORDEN 事務局に連絡してください。
- テナントが作成され、テナント管理者が設定されると、一般利用者のアカウントが作成できるようになります。  
一般利用者のアカウントは、各テナント管理者が作成してください。
- アカウントが作成されると、登録したメールアドレスに認証メールが送信されます。メールに記載の URL にアクセスし認証を完了してください。有効期限は約24時間以内(期限はメールに記載)となります。期限切れ等で認証できなかった場合はテナント管理者に連絡してください。
- 認証完了後、ログイン ID と仮パスワードがメールで通知されますのでメールに記載の URL にアクセスして仮パスワードを変更してください。
- 一般利用者のアカウントの権限(ロール)はテナント管理者が設定してください。

- アカウントに付与される権限(ロール)は5つの種類がありますが、そのうち一般利用者のアカウントに付与できる権限は Tenant 管理者を除いた OwnerA～User の4種類となります。それぞれできることが異なります。

オペレーション	Tenant 管理者	Owner A	Owner B	Owner C	User
カタログ参照 自身のアカウント参照/更新	○	○	○	○	○
カタログのファイル登録 サブスクライバー管理 取得 API トークン参照 自テナントログ参照	○	○	○	○	-
カタログ作成/変更/削除 カタログのファイル削除/更新	○	○	○	-	-
カタログ開示操作 取得 API トークン管理	○	○	-	-	-
テナントとアカウントの管理 自テナントと他アカウントログ参照 自テナントタグ・テンプレート管理	○	-	-	-	-

○:操作可能、-:操作不可

- 強い権限をアカウントに付与すると、意図しない操作をしてしまうリスクがあります。登録しようとしているアカウントでしたいことをよく確認し、適切な種類のアカウントで登録するようにしましょう。
- テナント管理者によるアカウント作成時の具体的な操作内容は、『【データ提供・利用会員向け】テナント管理者向け補足マニュアル』に記載します。

## 2. 操作手順

---



## 2.1 基本説明

### 2.1.1 アカウント作成後必要な作業(アカウントの認証と仮パスワードの変更)とログイン・ログアウトとアカウント登録内容の変更

- ここでは、一般的な利用者の初回ログインの方法と2回目以降のログイン方法、ログアウト方法を説明します。  
あわせて、アカウント名やパスワードを変更する方法も説明します。

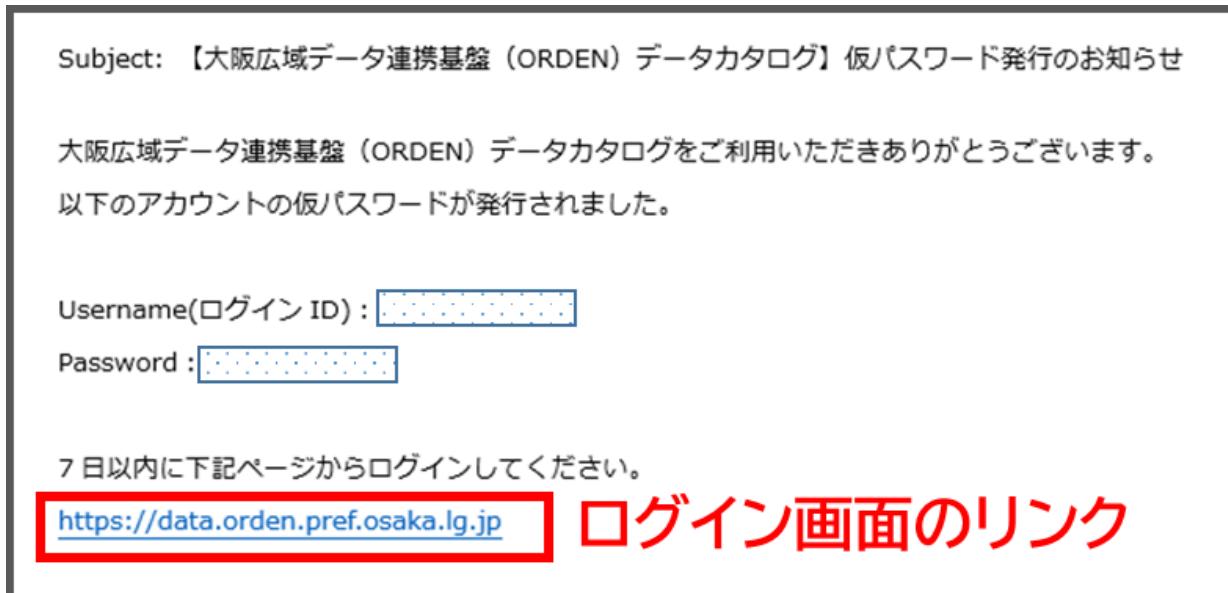
#### (1) アカウント認証と仮パスワードの変更方法

- アカウントが作成された後、アカウントの認証と仮パスワードの変更が必要です。
- テナント管理者によってアカウントが作成されると、このようなアカウント認証のためのメールが届きます。  
メールに添付されているリンクをクリックして、アカウント認証をしてください。



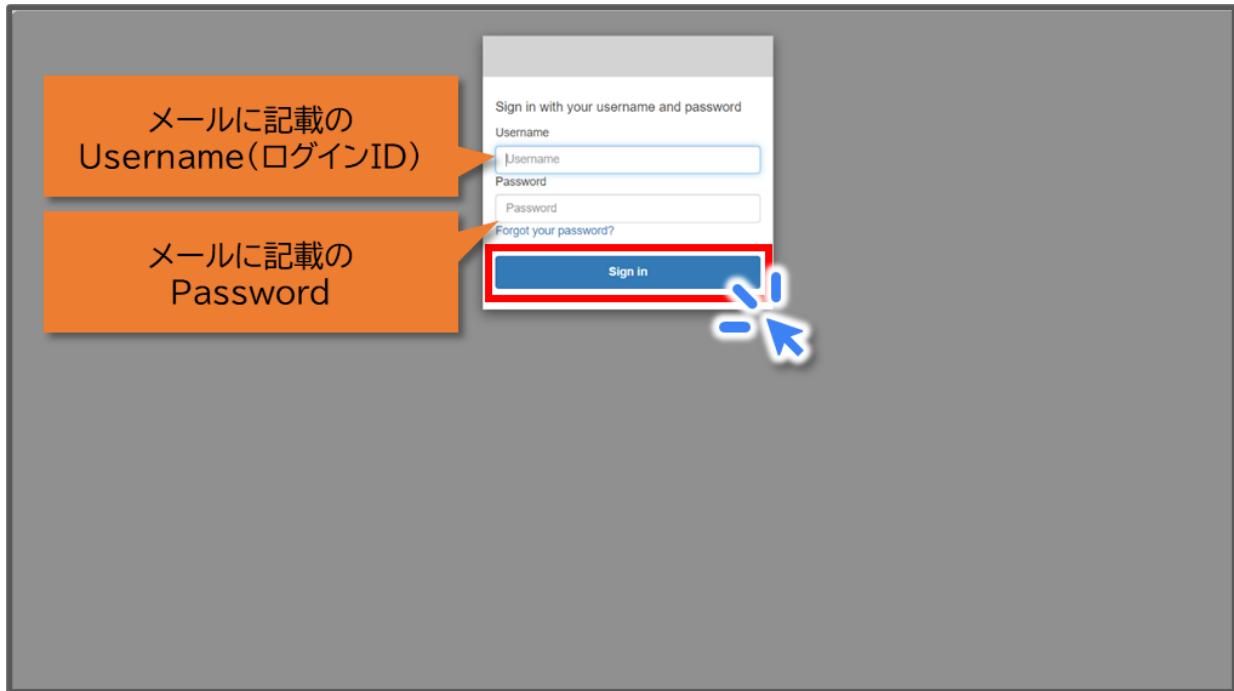
- アカウント認証のためのリンクの有効期限は約24時間です。  
メールが届いたら、すぐに認証作業を行ってください。  
有効期限が切れてしまった場合は、テナント管理者に連絡し、認証の再要求メールを送信してもらう必要があります。

- アカウント認証が完了すると、「仮パスワード発行のお知らせ」メールが届きます。メールに記載されている情報を確認し、その下にあるリンクをクリックしてログイン画面を開いてください。



- メールが届いたら、続けて初回のログインと仮パスワードの変更作業を行ってください。  
**仮パスワードの有効期限は7日**ですので、なるべく早く初回のログイン作業を行ってください。  
仮パスワード状態のアカウントのパスワードはリセット出来ません。仮パスワードが分からなくなったり、期限切れになった場合はテナント管理者に連絡し、パスワードリセットを依頼してください。

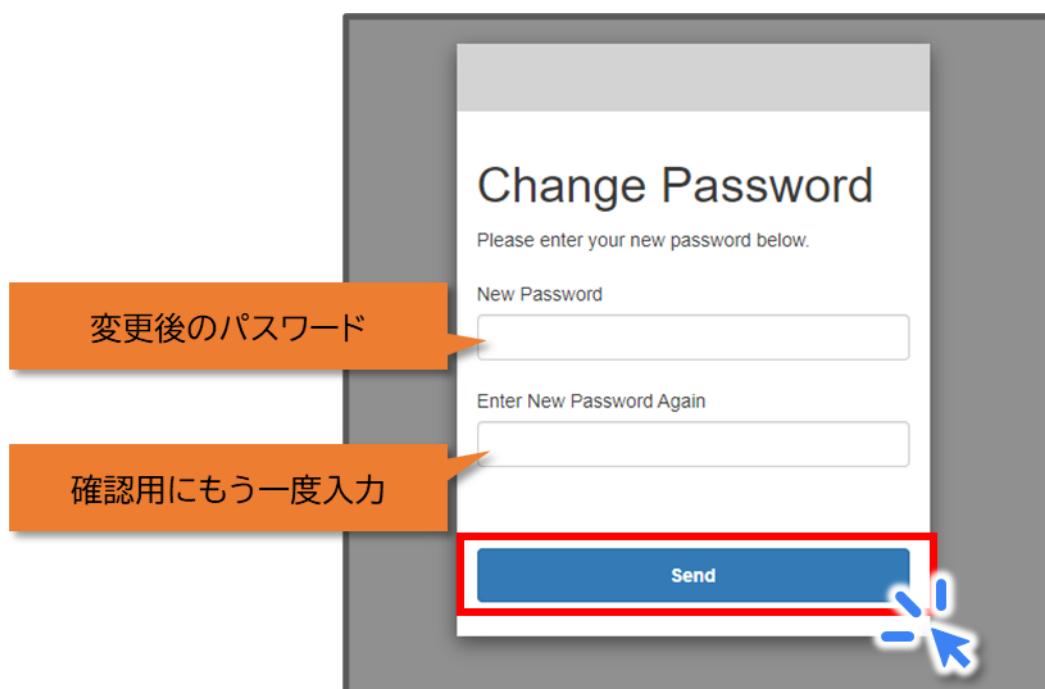
- ログイン画面に表示されている項目を入力し、[Sign in]ボタンをクリックします。それぞれの項目に入力する内容は、以下のとおりです。



- **ログインに 5 回失敗するとアカウントがロックされます。**

一定時間たつとロックは解除されますが、失敗回数によりロック時間は延びていきます。アカウントロックによるパスワードのリセットを希望する場合は、テナント管理者に連絡をしてください。

- パスワード変更の画面が自動的に表示されます。  
以下の条件を満たすパスワードを登録してください。
  - 8 文字以上 256 文字以下
  - 半角英大文字、半角英小文字、半角数字、半角記号または半角スペース文字を全て使用
  - 半角記号は以下ののみ使用可  
^ \$ \* . [ ] { } ( ) ? - " ! @ # % & / , > < ' : ; " | " \_ ~ ` + =
  - 先頭または末尾にスペース文字は使用不可

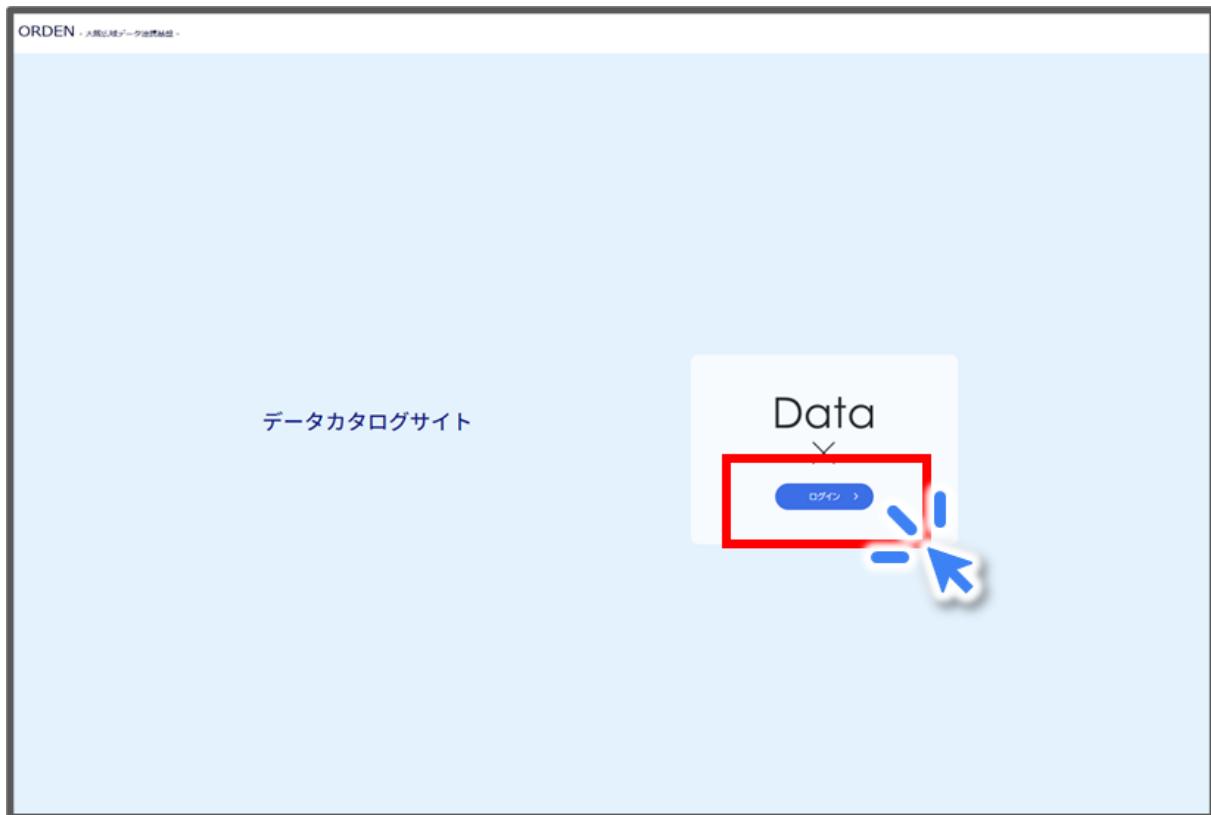


## (2) ログイン方法

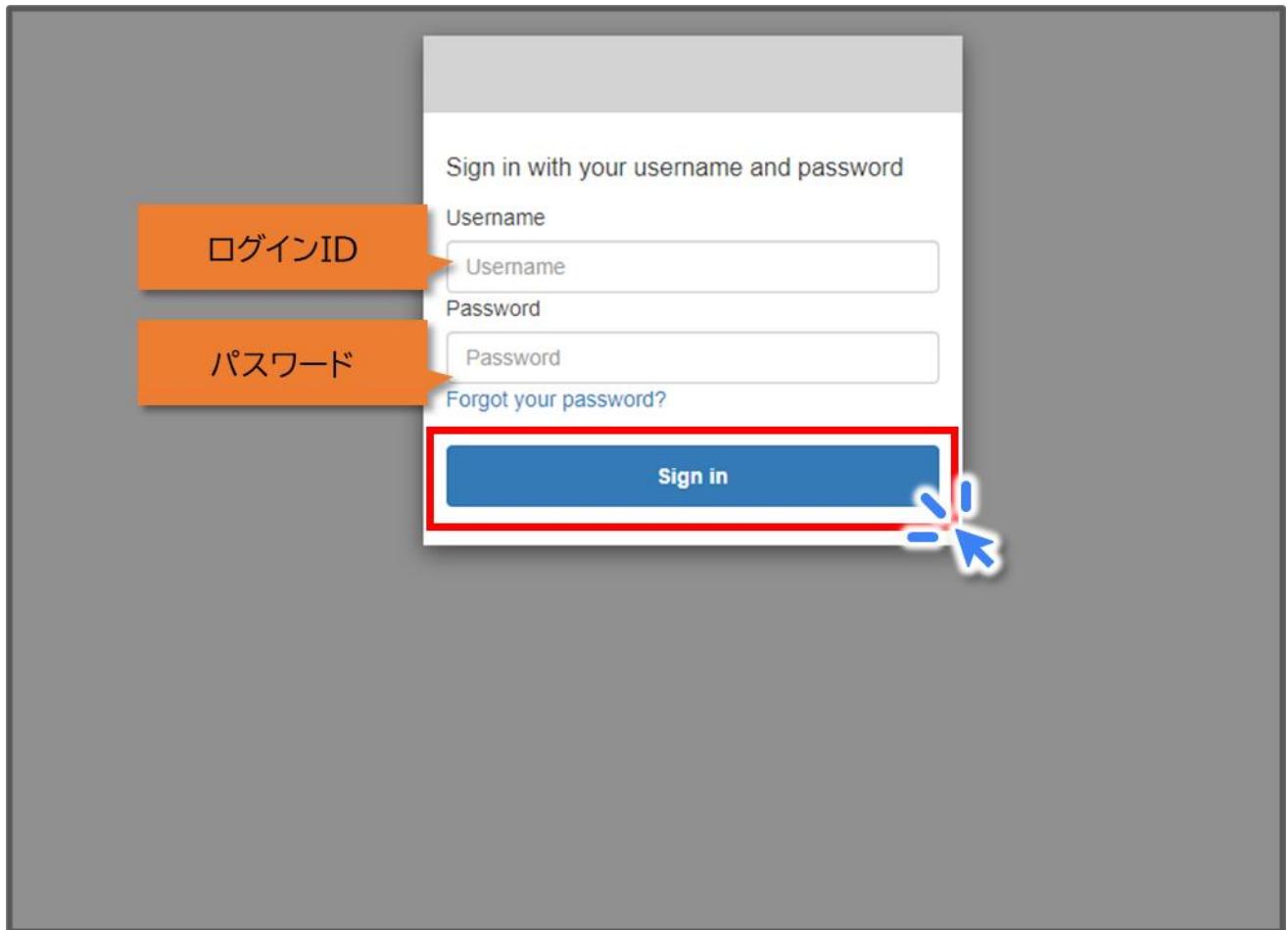
- アカウント認証と仮パスワード変更後のログイン方法を説明します。
- ODPO のログイン画面にアクセスし、[ログイン] ボタンをクリックします。

ログイン画面の URL

<https://data.ordern.pref.osaka.lg.jp/>

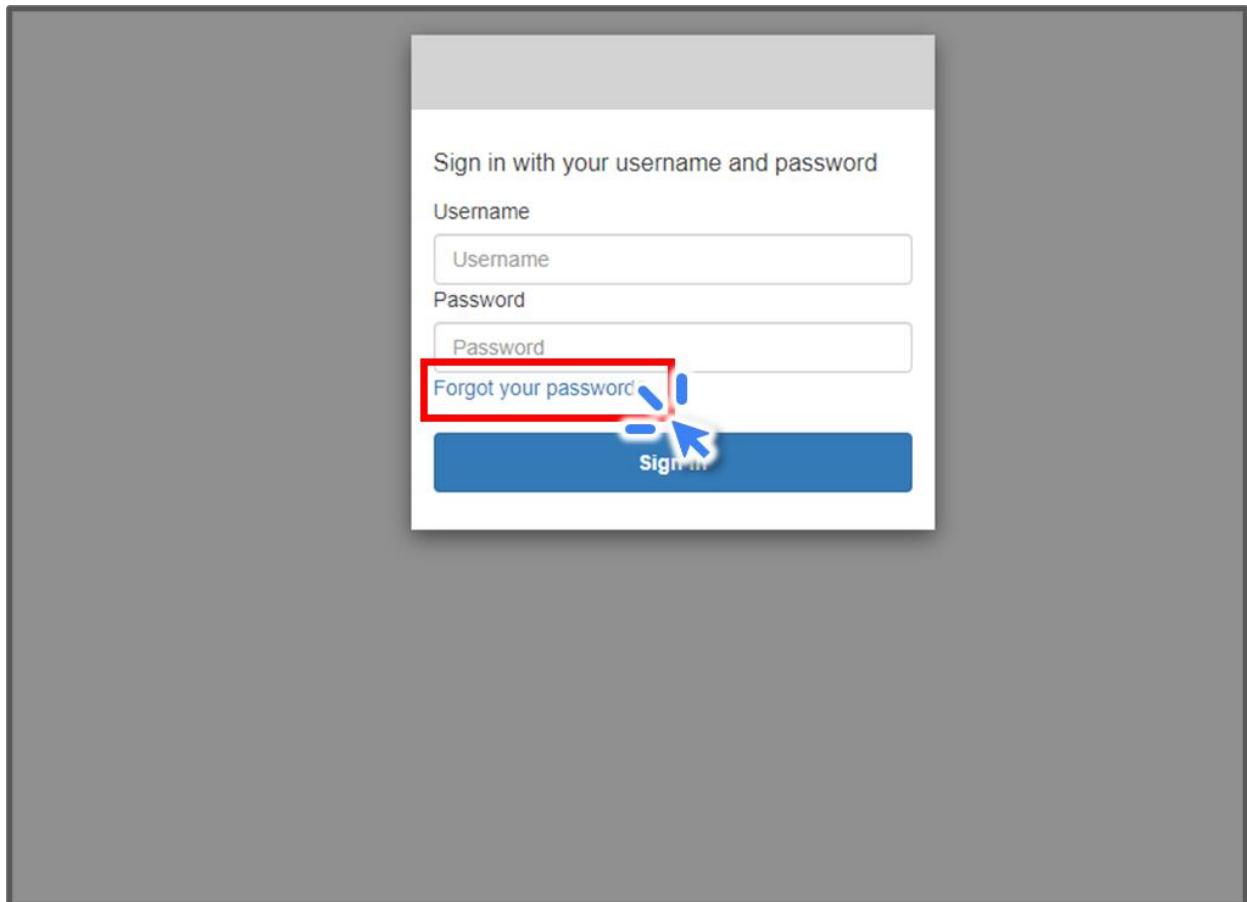


- ログイン ID とパスワードを入力し、ログインしてください。  
ログイン画面の URL をブラウザー (Microsoft Edge や Google Chrome 等) のブックマークに登録しておくと便利です。

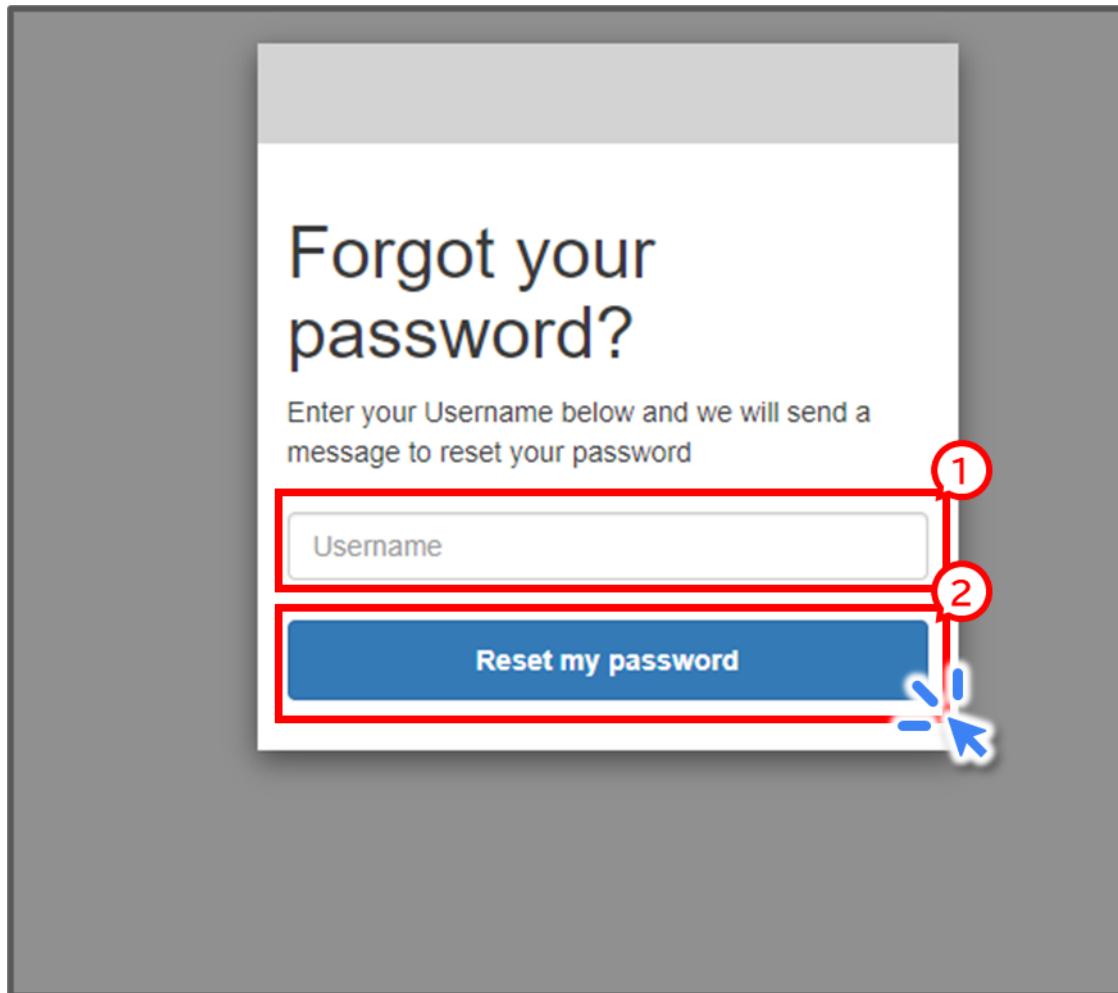


### (3) パスワードのリセット方法(パスワードを忘れた場合の再設定)

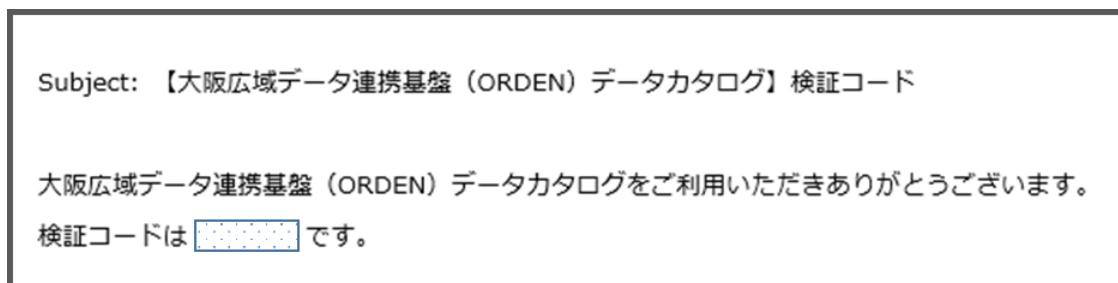
- ログイン画面で[Forgot your password?]をクリックします。



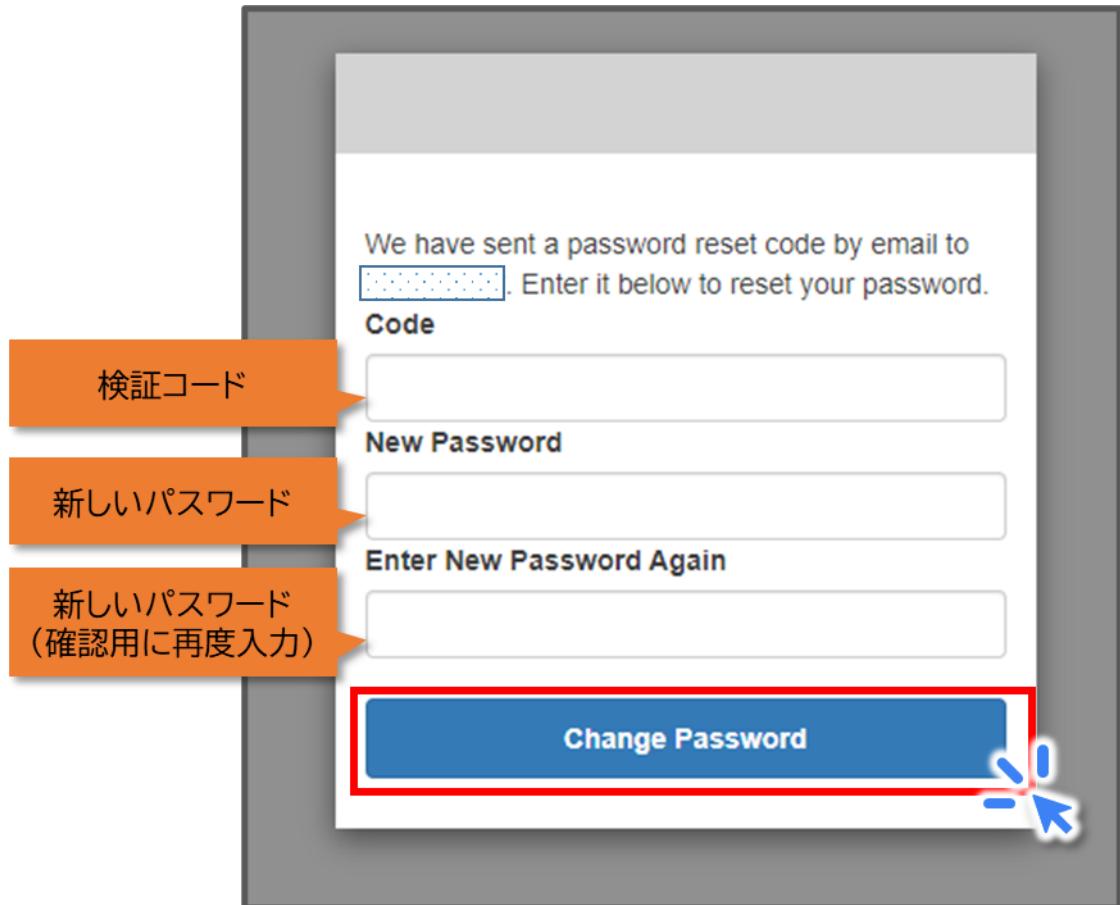
- ①ログイン ID を入力します。  
※ログイン ID も忘れた場合は、テナント管理者に連絡してください。  
②[Reset my password]をクリックします。



- メールで検証コードが届きます。



- リセット画面が表示されるので、検証コードと新しいパスワードを入力し、[Change Password]ボタンをクリックします。  
正常にリセットが完了すると、自動的にログイン画面に戻ります。



## (4) ログアウト方法

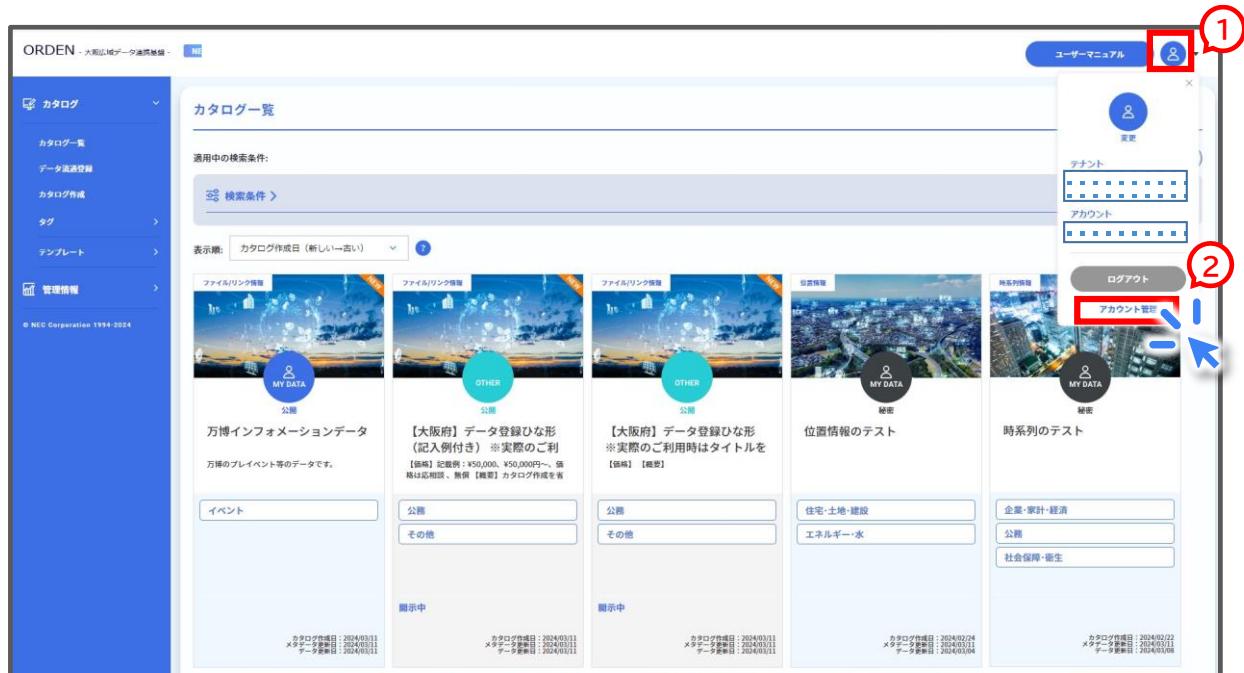
- 「カタログ一覧」画面の右上に表示されているプルダウンボタン(▼マーク)をクリック、[ログアウト]ボタンをクリックすると、ODPO からログアウトします。

The screenshot shows the ORDEN Catalogue List page. At the top right, there is a user menu icon with a red box around it. Below the menu, a dropdown menu is open, showing the 'Logout' option. The main content area displays five test catalogues: '位置情報のテスト' (Location Information Test), '時系列のテスト' (Time Series Test), '外部連携のテスト' (External Integration Test), '統合情報のテスト' (Integrated Information Test), and 'エンティティのテスト' (Entity Test). Each catalogue has a thumbnail image, a title, and a list of sub-categories. At the bottom of each catalogue section, there is a timestamp and a data range.

カタログ名	最終更新日	データ登録日	データ登出日
位置情報のテスト	2024/03/24	2024/03/11	2024/03/11
時系列のテスト	2024/03/22	2024/03/11	2024/03/11
外部連携のテスト	2024/03/25	2024/03/11	2024/03/11
統合情報のテスト	2024/03/09	2024/03/11	2024/03/11
エンティティのテスト	2024/03/09	2024/03/11	2024/03/11

## (5) アカウント登録内容の変更方法

- アカウント名、パスワード、メールアドレス、ログ通知メール受信設定は、テナント管理者による変更はできません。アカウントの所有者自身で変更する必要があります。
- アカウント名、パスワード、メールアドレス等を変更するためには、以下の手順で操作をします。
  - 「カタログ一覧」画面でプルダウンボタン(▼マーク)をクリックします。
  - [アカウント管理]ボタンをクリックします。



- アカウントについての画面が表示されるので、[アカウント更新]ボタンをクリックします。



- 「アカウント更新」画面が表示されるので、変更したい項目を更新してください。更新の際にパスワードの入力が必要です。
  - 重複回避のため、アカウント名は原則としてメールアドレスを登録してください。
  - パスワードは次ページに記載の要件を満たす必要があります。
  - [更新]ボタンをクリックします。

アカウント更新

アカウント: [REDACTED] テナント: [REDACTED] を更新します。

「\*」がついた項目は入力必須です。

テナント名	[REDACTED]
ログインID	[REDACTED]
アカウント名*	[REDACTED] <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">1</span>
ロール	OwnerB
パスワード*	Password <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">2</span>
パスワード(確認)*	Password
メールアドレス*	[REDACTED]
メールアドレス(確認)*	[REDACTED]
ログ通知メール受信	受信しない
<input style="background-color: #009640; color: white; border-radius: 10px; padding: 5px 20px; border: none; width: 100%; height: 40px; margin-bottom: 5px;" type="button" value="更新"/> <span style="border: 2px solid red; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">3</span> <input style="background-color: #ccc; border-radius: 10px; padding: 5px 20px; border: none; width: 100px; height: 40px;" type="button" value="キャンセル"/>	

- パスワードには以下の要件が求められます。
  - 8 文字以上 256 文字以下
  - 半角英大文字、半角英小文字、半角数字、半角記号または半スペース文字を全て使用
  - 半角記号は以下ののみ使用可  
^ \$ \* . [ ] { } ( ) ? - " ! @ # % & / , > < ' : ; " | " \_ ~ ` + =
  - 先頭または末尾にスペース文字は使用不可
- 「ロールの変更」は、アカウント所有者では行えませんので、テナント管理者に依頼してください。

## 2.1.2 共通画面の構成

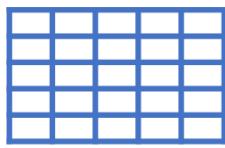
- ODPO の「カタログ一覧」画面は、大きく分けて 3 つの要素で構成されています。

- ①には、ユーザーマニュアル、アカウント情報ボタン、ORDEN 事務局からのニュースを表示します。  
データカタログとは、ODPO に登録されているデータの概要や形式等、そのデータの特徴を簡潔にまとめた説明書のようなものです。  
ODPO 上ではデータカタログを短縮して「カタログ」と表記しているため、これ以降は本マニュアルでも「カタログ」と記載します。

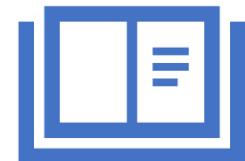
記録・センサー等  
データの素となる  
モノ・情報



データ  
データそのもの



データカタログ  
データの特徴などを  
まとめた説明書



- ユーザーマニュアルは、ODPO の使い方について、より詳細に記載されたマニュアルです。本マニュアルを見ても分からないうがあれば、ユーザーマニュアルを参照してください。
- アカウント情報は、ログイン中のアカウントの情報を参照・変更できる機能です。アカウント名やプロフィール画像、各種通知メールの設定を変更したいときに使います。
- ②には、カタログと管理情報についての機能が集約されています。カタログ機能は、主に『2.2 データ登録』で使い方を紹介します。管理情報は、①にもあったアカウント情報等にアクセスすることができます。
- ③には、ODPO に登録済みのカタログが一覧で表示されており、データカタログの検索ができます。カタログの検索方法を含むデータの取得方法は、『2.4 データ取得』で紹介します。

### 2.1.3 データ種類

- ODPO に登録されているデータの種類は 7 つあります。  
これらのデータ種類は、様々なデータの特徴や利用目的に応じて、快適にデータのやりとりができるように設けています。

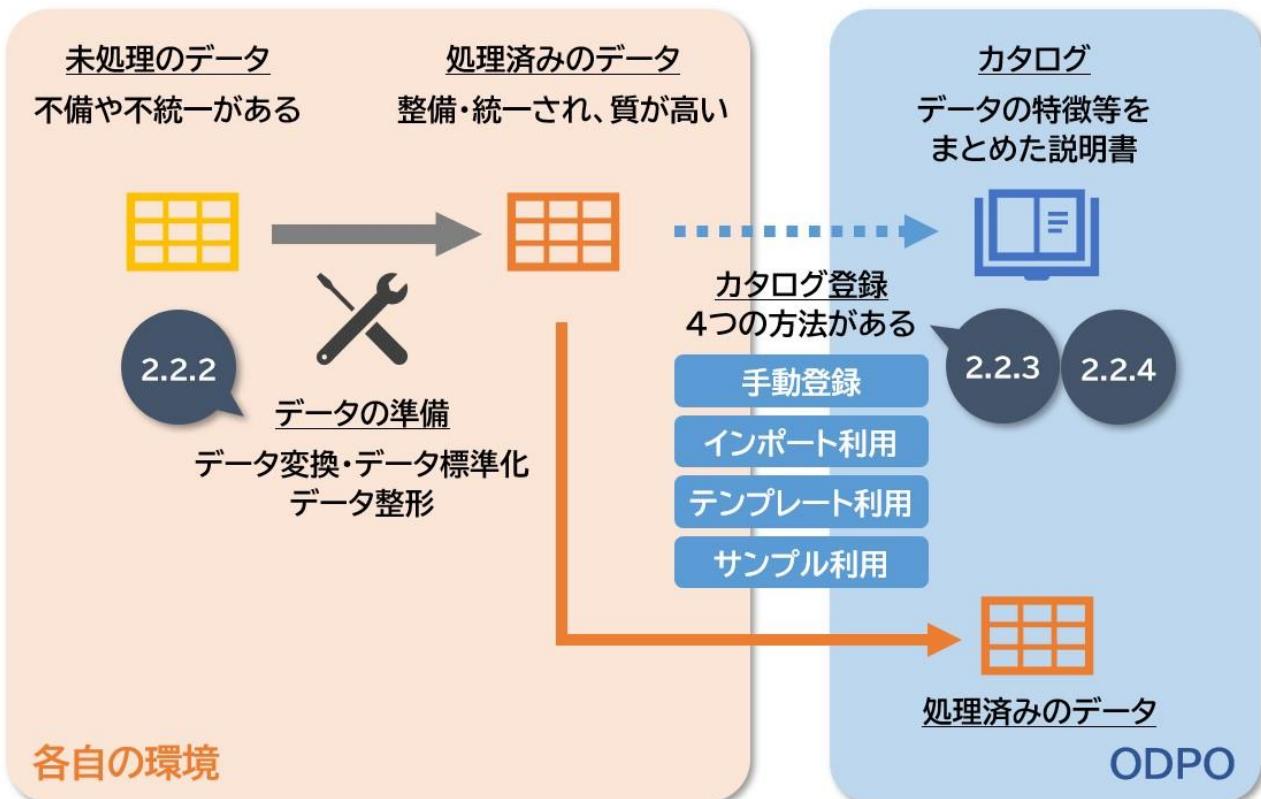
データ種類	説明
ファイル/リンク	<ul style="list-style-type: none"><li>最もシンプルな形でデータのやり取りをしたい場合に適した形式です。</li><li>登録したファイル・URL を表形式で表示を行います。</li><li>ファイル・URL の登録が可能なほか、ファイル・URL の情報更新、削除が可能です。</li></ul>
外部連携	<ul style="list-style-type: none"><li>外部連携先(CKAN)から取得した情報を表形式で表示を行います。</li><li>連携先システム、URL、データセット ID を設定し、外部連携情報を表示することが可能です。</li></ul>
時系列情報 (上級者向け)	<ul style="list-style-type: none"><li>時間の経過順に並んだデータの登録に適した形式です。</li><li>データソースから受信した値を時系列でグラフ表示します。</li><li>特定のデータソースの選択、特定時間帯の表示が可能です。</li></ul>
位置情報 (上級者向け)	<ul style="list-style-type: none"><li>緯度・経度の位置情報を伴うデータの登録に適した形式です。</li><li>データソースの位置を地図上に表示を行います。</li><li>特定のデータソースの選択、特定時間帯の表示が可能です。</li></ul>
静的情報 (上級者向け)	<ul style="list-style-type: none"><li>データの更新が発生しない、表形式のデータの登録に適した形式です。</li><li>データソースから受信した情報を表形式で表示します。</li><li>蓄積した情報の更新は行えません。</li></ul>
統合情報 (上級者向け)	<ul style="list-style-type: none"><li>データの更新が発生する、表形式のデータの登録に適した形式です。</li><li>データソースから受信した情報を、データベースで管理し、表形式で表示を行います。</li><li>データソースから同じキーで受信したデータは上書きで更新が可能なほか、GUI でテーブルの行削除が可能です。</li><li>統合情報のカタログ作成時にテーブル情報(テーブル名、スキーマ情報)を設定し、カタログ作成後はテーブル情報の変更は行えません。</li></ul>
NGSI 情報 (上級者向け)	<ul style="list-style-type: none"><li>データのタイプ(例:センサ)の情報も含むデータのやり取りをしたい場合や、データ構造を事前決定せずに利用したい場合に適した形式です。</li><li>データソースから受信した情報を NGSI 形式で保持します。</li><li>グラフ・地図・表形式に表示の切り替えが可能です。</li></ul>



## 2.2 データ登録

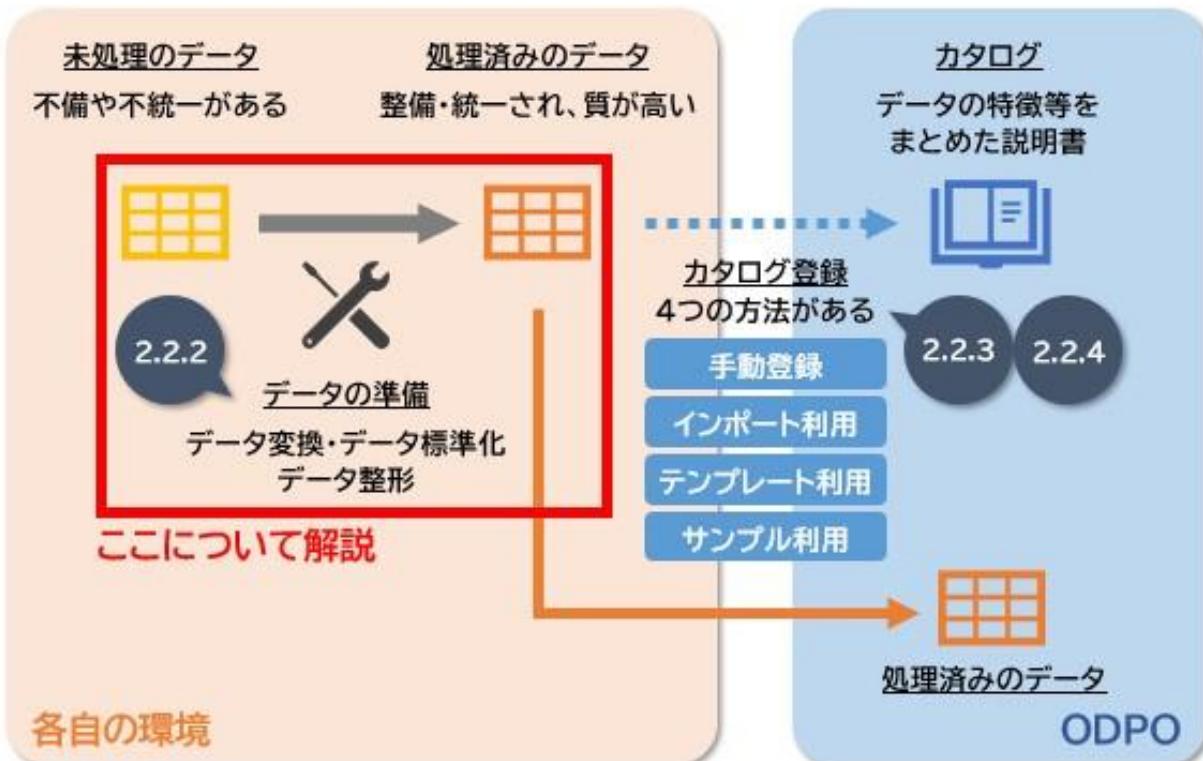
### 2.2.1 データ登録の概要

- ここでは、データ提供者がデータを新規登録する際の操作について説明します。
- データを登録するための準備として、データ取得者が利用しやすいデータにするために、いくつかの処理が必要な場合があります。  
この処理について、『2.2.2 データの準備』で説明します。
- データ登録の準備ができたら、データとカタログを ODPO に登録します。  
カタログ登録には 4 つの方法があるので、それぞれの特徴について『2.2.3 データ登録のパターン』で説明します。
- データを登録する際、その格納場所について 2 つのパターンがあります。  
①データも ODPO に格納する場合  
②ODPO には URL を登録し、実際のデータはほかの場所に格納する場合  
具体的なカタログ登録の操作や、データを ODPO に格納する場合、しない場合のそれぞれのケースについて、『2.2.4 データ登録の操作詳細』で説明します。
- データを登録する際の注意点を『2.2.5 データ登録についての留意点』にまとめます。



## 2.2.2 データの準備

- ここでは、データを登録する前の準備として、データの変換や修正について説明します。



- ここで説明する作業は必須ではなく、実施しなくてもデータを登録することはできます。しかし、登録したデータが利用する人にとって扱いづらいものだと、データの利用が進まない可能性があります。データの品質が悪いことで罰則が生じるようなものではないですが、登録したデータが利用されないと勿体ないので、できる範囲で取り組むことを推奨します。
- データの品質管理について詳しく知りたい場合は、内閣府が公表している『データ連携基盤』を通して提供される「データの品質管理ガイドブック」を確認してください。[https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/supercity/pdf/supercity\\_230926\\_guidebook\\_honsi.pdf](https://www.chisou.go.jp/tiiki/kokusentoc/supercity/pdf/supercity_230926_guidebook_honsi.pdf)

- 次に具体的な作業として、データ変換・データ標準化・データ整形の 3 つについて解説します。

## (1) データ変換

- データを登録する方法はいくつかありますが、それぞれ登録できるデータ形式が決まっています。そのため、まずは手持ちのデータの形式を確認した上で、どのような形でデータを登録するのか決める必要があります。
- 代表的な例として、紙の記録をそのまま登録することはできないため、スキャンして PDF にするといった方法が考えられます。また、表形式のデータを登録する場合は CSV という形式が便利なので、ほかの形式で保存されている場合は変換する必要があります。
- それぞれの方法で登録できるデータ形式は、『2.2.4 データ登録の操作詳細』を確認してください。

## (2) データ標準化

- データを連携するにあたって、提供者が思い思いの形でデータを登録しているとデータの形がバラバラになってしまいます。データの形がバラバラだと利用者側で形式を揃えることになり、大きな手間やコストがかかります。
- そこで、スムーズなデータ連携を実現するために、標準的なデータの形式が提示されています。ここでは、デジタル庁が公表している『自治体標準オープンデータセット』について、簡単に紹介します。

[https://www.digital.go.jp/resources/open\\_data/municipal-standard-data-set-test/](https://www.digital.go.jp/resources/open_data/municipal-standard-data-set-test/)

- 自治体標準オープンデータセットは、オープンデータの公開・利活用を促進するために、公開するデータが準拠すべきルールやフォーマット等をまとめたものです。  
一覧の中にある AED 設置箇所のデータを例に、どのような形にすることが推奨されているか見てみましょう。  
以下のリンクにアクセスすると、AED の設置箇所についてのデータを登録する際に、何の項目を含めると良いか記載されています。  
[https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.digital.go.jp%2Fassets%2Fcontents%2Fnode%2Fbasic\\_page%2Ffield\\_ref\\_resources%2F5345f63e-62aa-4ef5-b979-287b6f343e2a%2F187cbdcb%2F20231206\\_resources\\_open\\_data\\_municipal-standard-open-dataset table 01.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK](https://view.officeapps.live.com/op/view.aspx?src=https%3A%2F%2Fwww.digital.go.jp%2Fassets%2Fcontents%2Fnode%2Fbasic_page%2Ffield_ref_resources%2F5345f63e-62aa-4ef5-b979-287b6f343e2a%2F187cbdcb%2F20231206_resources_open_data_municipal-standard-open-dataset table 01.xlsx&wdOrigin=BROWSELINK)
- 例えば、住所に関連する項目を見てみると、項目 ID の 9~14 が該当します。

データ項目(AED設置箇所一覧)				
項目 No.	項目名	区分	説明	形式
(略)				
9	所在地_連結表記	◎	AED設置場所の住所(都道府県から建物名等までを連結した表記)を記載。	文字列
10	所在地_都道府県	○	AED設置場所の建物等の住所(都道府県)を記載。	文字列
11	所在地_市区町村	○	AED設置場所の建物等の住所(市区町村)を記載。	文字列
12	所在地_町字	○	AED設置場所の建物等の住所(町字)を記載。	文字列
13	所在地_番地以下	○	AED設置場所の建物等の住所(番地以下)を記載。	文字列
14	建物名等(方書)		AED設置場所の住所の方書を記載。	文字列
(略)				

- 「区分」に◎がついている項目は自治体標準オープンデータセットにおける必須項目、○は推奨項目、空白は任意項目です。  
「説明」はその項目に求める内容を記しています。  
「形式」は文字列や数値のようなデータの形式を指定するものです。  
住所については項目 No.9 の「所在地\_連結表記」が必須とされているため、この項目に値があれば最低限の基準はクリアしています。  
説明欄を確認すると、9 は 10~14 の文字列を繋げた文字列が入る想定になっています。

- つまり、それぞれの項目を下表の「記入例」列のような形で登録すれば良いということです。

データ項目(AED設置箇所一覧)			
項目No.	項目名	説明	記入例
9	所在地_連結表記	AED設置場所の住所(都道府県から建物名等までを連結した表記)を記載。	大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)
10	所在地_都道府県	AED設置場所の建物等の住所(都道府県)を記載。	大阪府
11	所在地_市区町村	AED設置場所の建物等の住所(市区町村)を記載。	大阪市
12	所在地_町字	AED設置場所の建物等の住所(町字)を記載。	住之江区南港北
13	所在地_番地以下	AED設置場所の建物等の住所(番地以下)を記載。	1-14-16
14	建物名等(方書)	AED設置場所の住所の方書を記載。	大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)

- さらに AED 設置箇所について住所以外の項目も確認すると、以下の 3 つの項目が必須とされていることが分かります。
  - 項目 No.4 名称
  - 項目 No.9 所在地\_連結表記
  - 項目 No.19 設置位置

ですから、AED 設置箇所のデータを登録する際は、最低限以下のようになりますと良いです。

名称	所在地_連結表記	設置位置
大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)1階フェスパ	大阪府大阪市住之江区南港北1-14-16 大阪府咲洲庁舎(さきしまコスモタワー)	1階フェスパ ローソン 前 案内カウンター近く
森ノ宮医療大学	大阪府大阪市住之江区南港北1-26-16	東棟1階正面入り口付近

:

### (3) データ整形

- データは不完全な状態であることが多く、中身を確認して補完したり、不正確な情報を取り除いたりする必要があります。  
データ整形の代表的な事例とその対処方法を 3 つ紹介します。
- テキストの整形
  - ✧ 事例:住所のデータに余分なスペースや、半角指定の欄に全角文字が含まれている
  - ✧ 対処方法:形式を統一するためのルールを決め、テキストを修正する
- 異常値の検出と修正
  - ✧ 事例:緯度と経度が逆に登録されている
  - ✧ 対処方法:データを確認し、異常な値を特定して修正する
- 重複データの統合
  - ✧ 事例:同じ施設のデータが複数登録されている
  - ✧ 対処方法:同一施設の情報を 1 つにまとめ、不要な重複データを削除する

### 2.2.3 データ登録のパターン

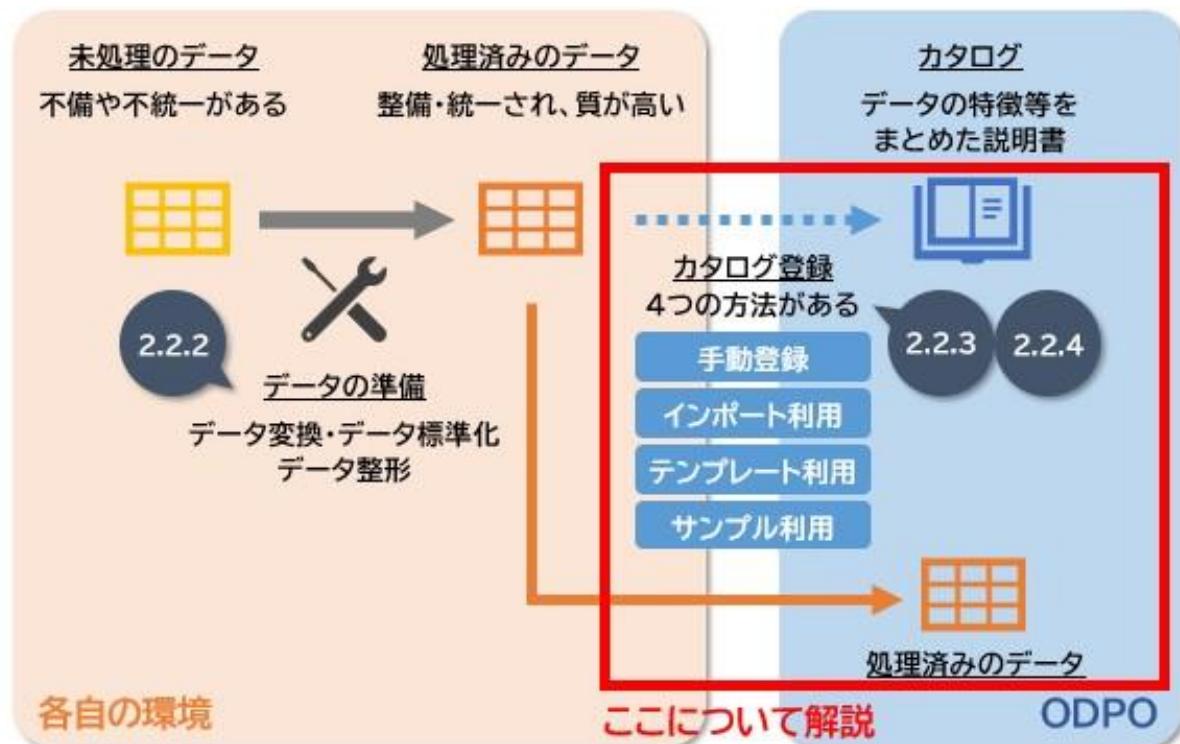
- データを登録する方法は大きく分けて 2 つあります。

#### (1) GUI による手動登録

- GUI とは Graphical User Interface の略で、コンピューターの画面でアイコンやボタンをクリックして、簡単に操作する仕組みです。
- データを登録したい人が、ODPO の画面を操作してデータを登録します。

#### (2) API を用いた自動登録(上級者向け)

- API とは Application Programming Interface の略で、コンピュータープログラム同士が自動で互いに情報をやり取りする枠組みです。
- データ登録時に API を利用する場合は、『1.2 ODPO の利用等にかかる費用』で記載したデータアダプタを使用することになります。  
そのため別途料金が発生し、登録の要件をシステム管理者とすり合わせる必要があります。
- ここからは、GUI による手動登録の場合のデータ登録方法について解説していきます。
- ODPO を通じてデータを連携するためには、登録するデータの種類を選び、カタログを登録する必要があります。



- 各データ種類でできることを以下の表にまとめます。

データモード	データ種類	データの格納場所	登録するデータのファイル形式	データのプレビュー
ファイル/リンク	File	ODPO	任意の形式	△ CSV、PDF であれば可
	url	任意の場所	任意の形式	×
外部連携	外部連携	ODPO 外、 CKAN に準拠	CKAN で提供され ている形式	△ CSV、PDF であれば可
	時系列情報	ODPO	CSV	○
KeyValue (上級者向け)	位置情報	ODPO	CSV	○
	静的情報	ODPO	CSV	○
	統合情報	ODPO	CSV	○
	NGSI 情報	ODPO	CSV	○
エンティティ (上級者向け)				

- カタログの登録には 4 つの方法があるため、それぞれの特徴について説明します。  
最も基本的な登録方式は(1)手動登録なので、どの方法で登録すれば分からぬ場合はこの方法で実施してください。  
(2)～(4)は上級者向けです。状況によっては手間が省け、効率的にカタログを登録することができます。  
操作の詳細は、『2.2.4 データ登録の操作詳細 (6)手動登録以外のデータ登録方法(上級者向け)』で説明します。

#### (1) 手動登録

- カタログに載せる各種の情報を 1 つずつ入力する方法です。
- 最も基本的な登録方式です。
- この方法を利用したデータ登録方法について、『2.2.4 データ登録の操作詳細』の(1)～(5)で説明します。

#### (2) インポート利用(上級者向け)

- 既に登録されているカタログと同じ形式でカタログを登録する場合に用います。
- インポートを利用するためには、元となるカタログからエクスポートでファイルを取得しておく必要があります。

#### (3) テンプレート利用(上級者向け)

- よく使う形式がある場合に、その形式に合わせてテンプレートを作成し、繰り返し利用することができます。
- テンプレートを利用するためには、テンプレートを登録しておく必要があります。
- テンプレート登録はテナント管理者アカウントのみ実施可能です。登録を希望する場合はテナント管理者にご連絡ください。

#### (4) サンプル利用(上級者向け)

- 受信済みのデータを利用して、カタログを登録する場合に用います。
- この方法はデータアダプタを利用する必要があります。  
データアダプタについての問い合わせは ORDEN 事務局までご連絡ください。

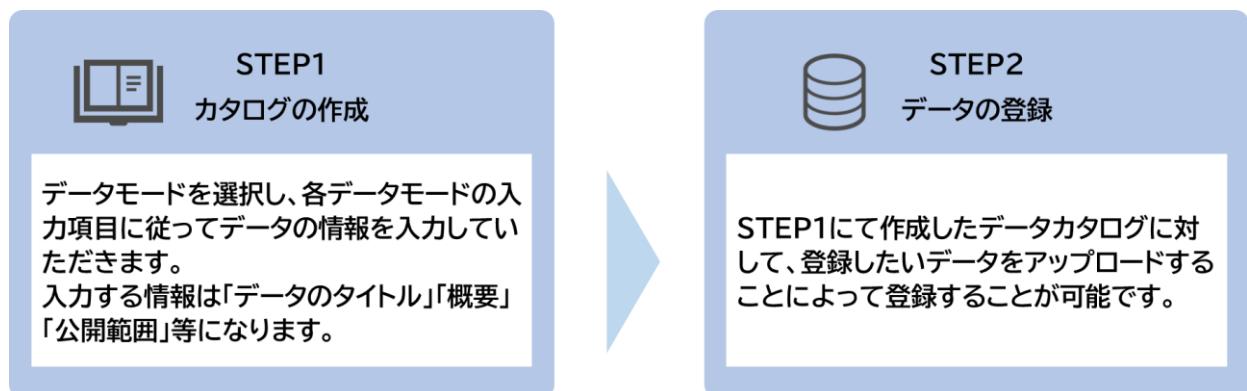
- データ種類とカタログ登録方法を選ぶことで、データの登録を進められます。ただし、いくつかのデータ種類では使うことのできないカタログの登録方法があるため、その可否を下表にまとめます。

データモード	データ種類	(1)手動登録	(2)インポート利用	(3)テンプレート利用	(4)サンプル利用
ファイル/リンク	file/url	○	○	×	×
外部連携	外部連携	○	○	×	×
KeyValue (上級者向け)	時系列情報	○	○	○	○
	位置情報	○	○	○	○
	静的情報	○	○	○	○
	統合情報	○	○	×	○
	NGSI 情報	○	○	○	○

○:登録可能、×:登録不可

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

- ここでは、『2.2.2 データの準備』で準備したデータとカタログを ODPO に登録するための操作手順について説明します。  
カタログを登録すると ODPO 上で指定した範囲でデータの概要が公開され、ほかの ODPO 利用者がデータの概要や形式を確認できるようになります。
- データを手動で登録する作業は、「カタログの作成」と「データの登録」の 2 つの STEP で構成されます。



## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

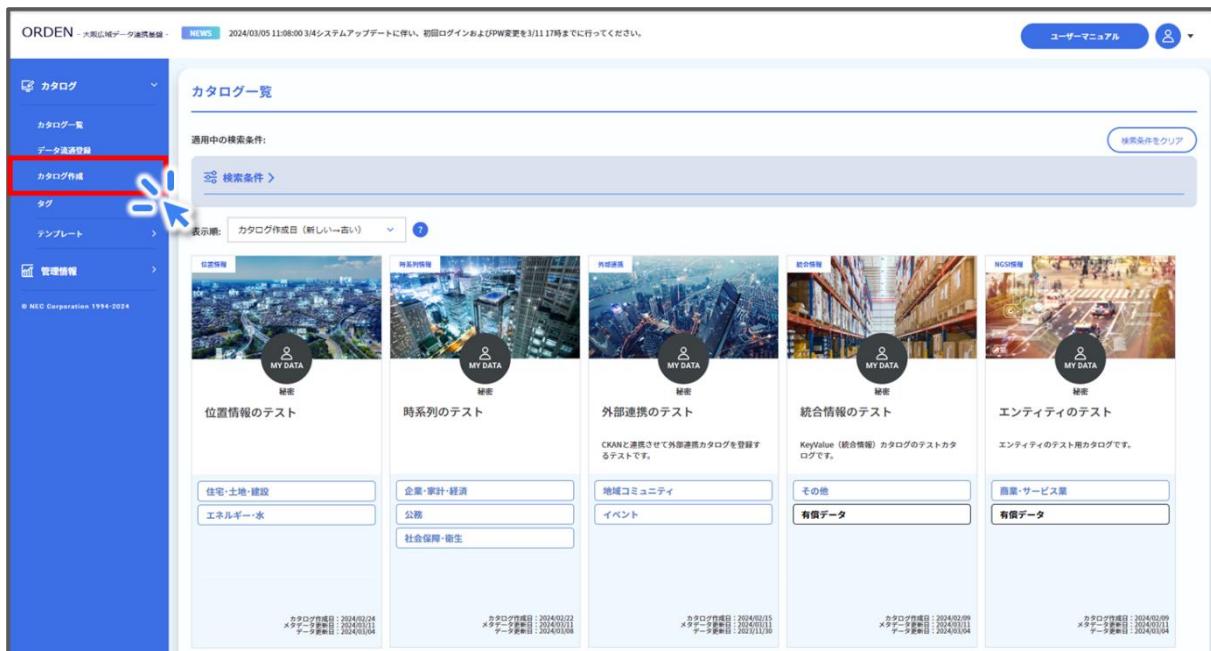
## ファイル/リンク

### (1) ファイル/リンクの手動登録

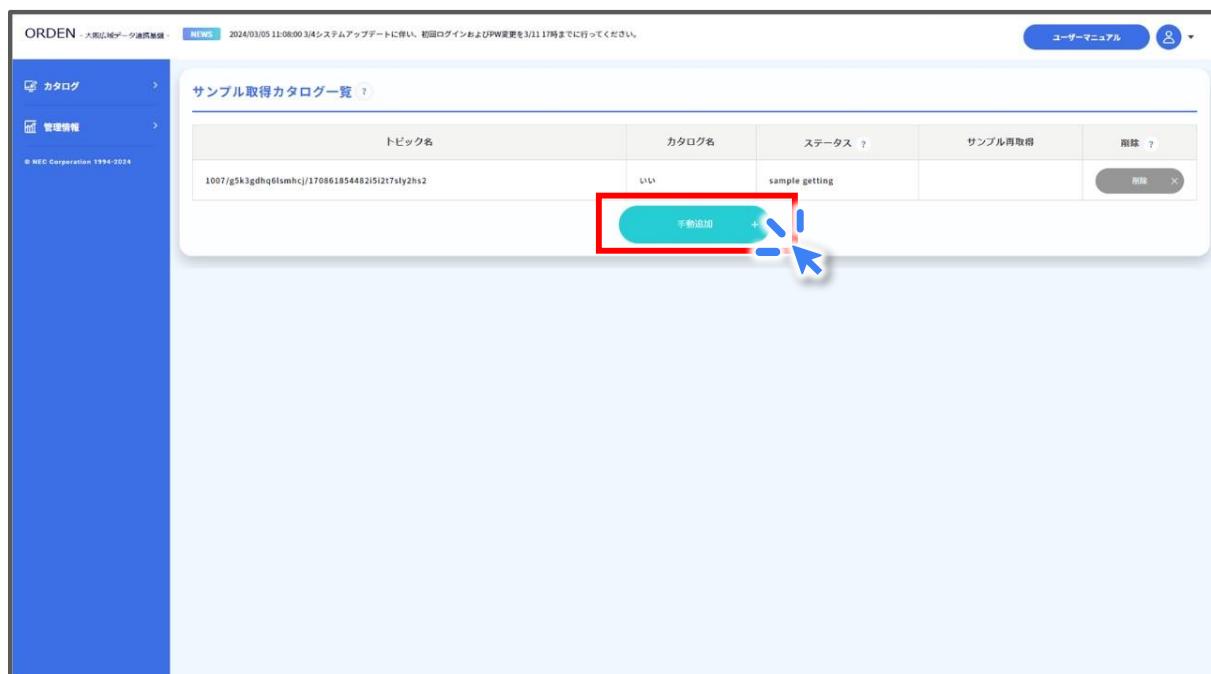
- まずは最も基本的なパターンである、ファイル/リンクを手動登録する流れを見ていきましょう。

## STEP1 カタログの作成

- [カタログ作成]ボタンをクリックします。



- 「サンプル取得力タロガー一覧」画面が表示されるので、「手動追加」ボタンをクリックします。

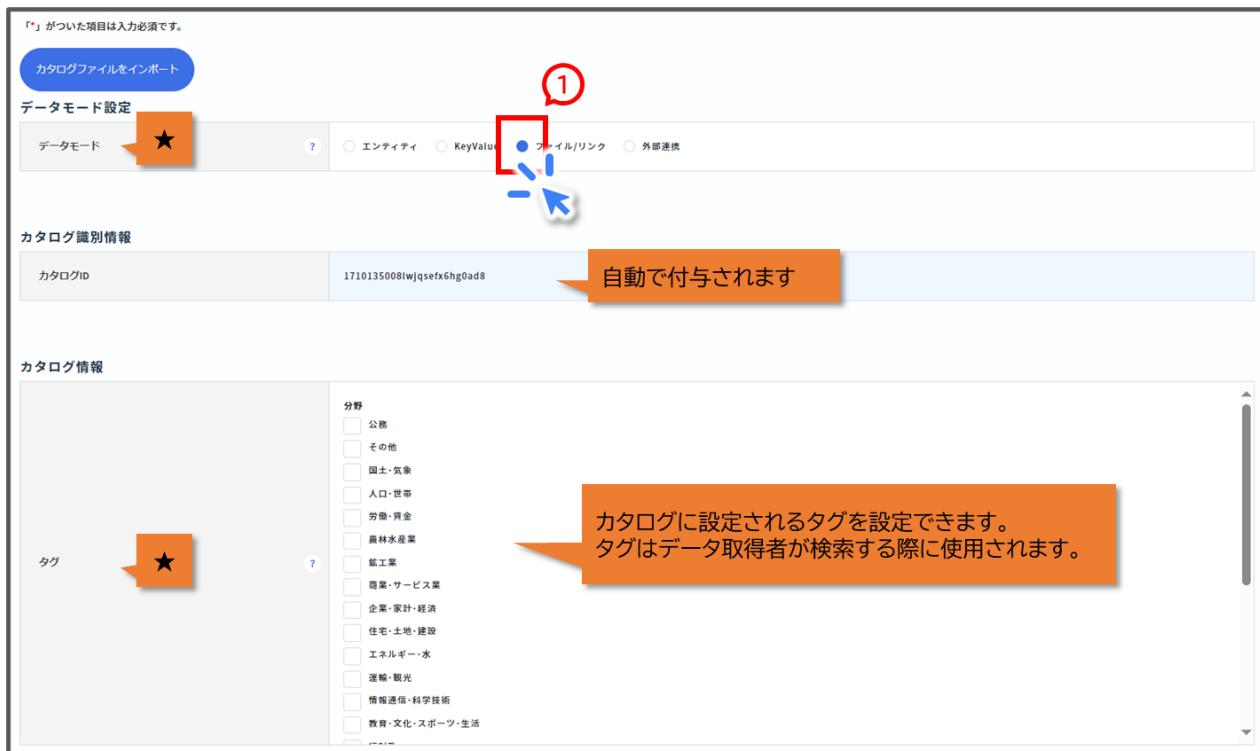


## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- カタログに設定する情報を入力していきます。  
①データモードは「ファイル/リンク」を選択します。



※★が付いている「データモード」、「タグ」、「タイトル(次ページ)」、「概要(次ページ)」、「公開範囲(次ページ)」が、カタログ表紙に表示されます。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- ②カタログのタイトルを記入します。\* が付いている項目は必須項目です。  
③概要や収集方法、その他記載する内容があれば記入します。これらは任意項目です。  
※カタログ概要に関する推奨ルールを次ページに記載します。  
※「概要」、「収集方法」、「補足」は、最大で 2048 文字入力することができます。  
④カタログの公開範囲を選択します。

- 公開:  
カタログとデータを両方とも公開し、誰でも同じ条件でデータを利用できます。  
例)自治体のオープンデータ、サンプルデータ
- 限定公開:  
カタログのみ公開します。データは公開されず、取得には提供者の許可が必要です。  
例)提供先を選別したい場合、データを有償で販売したい場合
- 秘密:  
カタログとデータの両方を公開せず、自テナントからのみ確認することができます。  
例)カタログ公開前の下書き、複数の企業で実施されるプロジェクトのデータ連携基盤として活用(外部からは存在を認知できない)

- ⑤カタログの保存期間を選択します。  
⑥全ての入力が完了したら[カタログ情報を登録]をクリックします。

※★が付いている「データモード(前ページ)」、「タグ(前ページ)」、「タイトル」、「概要」、「公開範囲」が、カタログ表紙に表示されます。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- カタログ概要に関する推奨ルールを紹介します。このルールは推奨であって義務ではないので適宜、記載内容、記載箇所、同項目内の記載の順番を変えて問題ありません。

項目	摘要	記載例
タグ	データの内容に応じて選択する。	—
タイトル	タイトル名を入れる。	公衆トイレ一覧 大阪府人流データ
概要	有償の場合は具体的な金額を冒頭に入れる。 続いて改行のうえデータ概要を記載する。	¥50,000、50,000 円～、価格は応相談 —
収集方法	データ形式を記載する。 続いて改行のうえその他収集方法を記載する。	【データ形式】CSV、JSON —
補足	問合せ先を記載する。 担当部署、氏名、電話番号、メールアドレス、自社が用意する問い合わせフォームURL 等を記載  続いて提供手順を記載する。	<p>【問合せ先】            ○○部 山田 太郎            06-1234-xxxx            xxxx@xxxx.co.jp  <a href="https://www....">https://www....</a></p> <p>★オープンデータ等、利用者を選別せず、データ提供者と利用者で<u>契約の締結等が不要な場合</u>。</p> <p>【提供までの流れ】            ・各位データをダウンロードください</p> <p>★オープンデータ等、利用者を選別したい、データ提供者と利用者で<u>契約の締結が必要な場合等</u></p> <p>【提供までの流れ】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 上記問合せ先にご連絡→</li> <li>② 提供データの仕様決定→</li> <li>③ お見積もり→</li> <li>④ 契約→</li> <li>⑤ 提供</li> </ol> <p>【利用条件】            再販、譲渡は不可。            データ利用にあたり弊社と別途契約が必要です。詳しくは問合せ先からお問合せください。            大阪府下の企業のみ提供、○○業界の企業のみ提供。            予測データを加工(再計算など)して第三者へ提供はできません(法令に抵触します)            データの内容を保証するものではありません。利用者および第三者が被った損害につ</p>

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

ファイル/リンク

### (1) ファイル/リンクの手動登録

		いては当社は一切責任を負わないものとします 等
	続いて改行のうえ参考リンク先を記載する。	【参考リンク先】 <a href="https://www...">https://www...</a>
	続いて改行のうえその他補足事項を記載する。	【その他】○○○○○○○○○○

#### 【記入画面例】

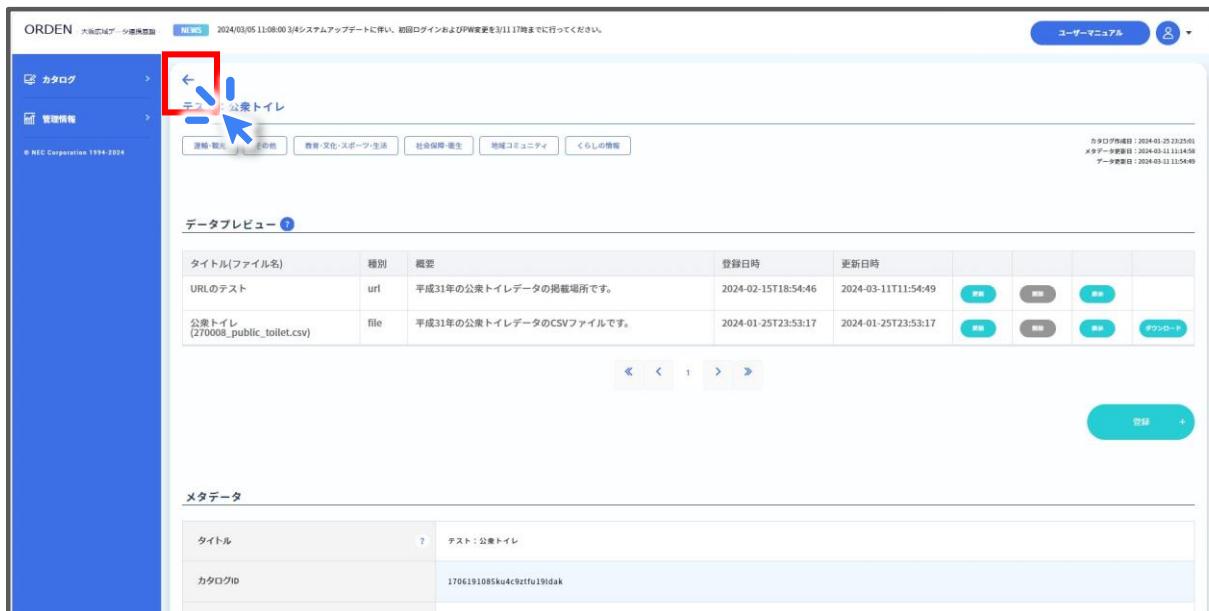
カタログ概要			
タイトル *	?		カタログ概要入力例
概要	?		【価格】 ¥ 50,000 【概要】 カタログ概要の入力例です。
収集方法	?		【データ形式】 CSV、JSON
補足	?		<p>【問合せ先】 ○○部 山田 太郎 06-1234-xxxx xxx@xxx.co.jp <a href="https://www...">https://www...</a></p> <p>【提供までの流れ】 ①上記問合せ先にご連絡 ②提供データの仕様決定 ③お見積もり ④契約 ⑤提供</p> <p>【利用条件】 再販、譲渡は不可。 データ利用にあたり弊社と別途契約が必要です。</p> <p>【参考リンク先】 <a href="https://www...">https://www...</a></p> <p>【その他】 ○○○○○○○○</p>
公開範囲	?		<input type="radio"/> 公開 <input checked="" type="radio"/> 限定公開 <input type="radio"/> 秘密
保存期間	?		指定なし <span style="border: 1px solid #ccc; padding: 2px 10px;">▼</span>

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- カタログの登録が完了すると、登録したカタログについての画面が表示されます。登録した内容を確認し、問題なければ[←]ボタンをクリックして「カタログ一覧」画面に戻ります。



ORDEN 大阪府公データ連携基盤 - NEWS 2024/03/05 11:08:00 3/4システムアップデートに伴い、初回ログインおよびPW変更を3/11 17時まで行ってください。 ユーザーマニュアル ログイン

カタログ > 管理情報 > データ登録

立衆トイレ

データ登録 URL登録 CSV登録 データ登録 CSV登録 データ登録 CSV登録 データ登録 CSV登録

データプレビュー

タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時	操作
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<span>編集</span> <span>削除</span> <span>CSV</span> <span>リンク</span>
立衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<span>編集</span> <span>削除</span> <span>CSV</span> <span>リンク</span> <span>ダウンロード</span>

メタデータ

タイトル	テスト:立衆トイレ
カタログID	1706191085ku4c9ztfu19ldak

- データ登録に際し、推奨ルールを反映した簡易に入力できるひな形を用意しておりますので必要に応じてご利用ください。利用方法については下記 URL の【データ提供・利用会員向け】データ登録に際し簡易に入力できるひな形利用方法』をご覧ください。

<https://www.pref.osaka.lg.jp/documents/62447/hinagata.pdf>

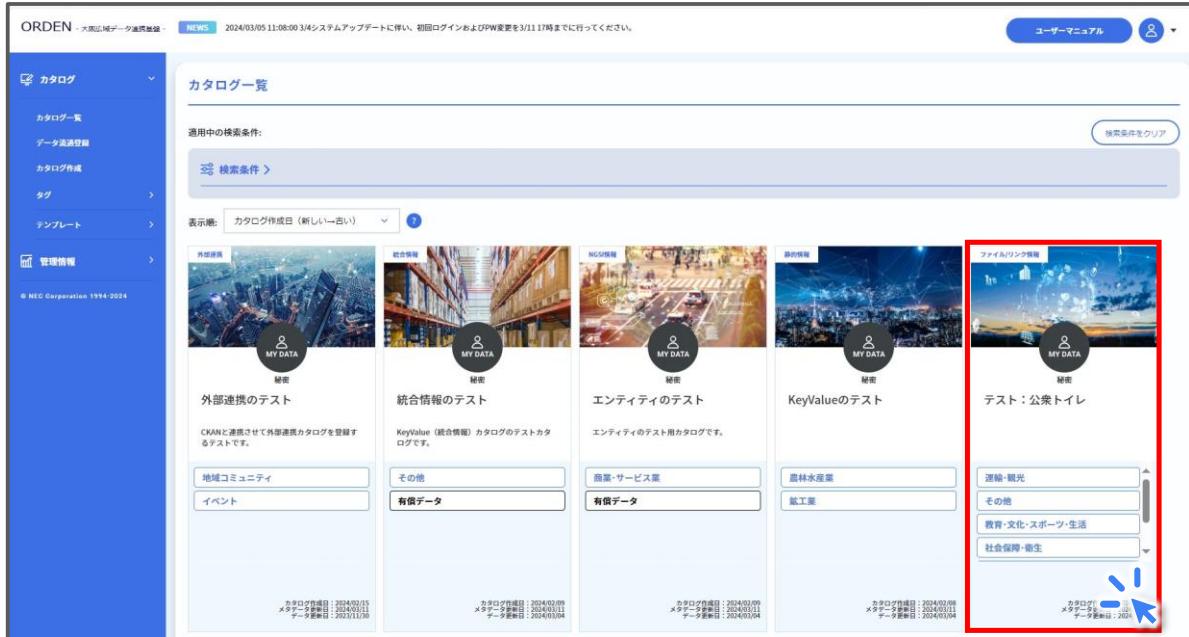
## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

#### STEP2 データの登録

- 「カタログ一覧」画面のカタログ一覧から、データを登録したいカタログをクリックします。



The screenshot shows the ORDEN catalog list page. On the left, there is a sidebar with 'カタログ' (Catalog) and '管理情報' (Management Information) sections. The main area displays a grid of catalog items. One item, 'テスト：公衆トイレ', is highlighted with a red box and a blue arrow pointing to its '登録' (Register) button. The item details are as follows:

カタログ名	説明	登録日	更新日
外部連携のテスト	CKANと連携させて外部連携カタログを登録するテストです。	2024/02/01 データ更新日: 2024/11/06	2024/03/04
統合情報のテスト	KeyValue（統合情報）カタログのテストカタログです。	2024/02/08 データ更新日: 2024/03/04	2024/03/04
エンティティのテスト	エンティティのテスト用カタログです。	2024/02/09 データ更新日: 2024/03/04	2024/03/04
KeyValueのテスト	KeyValueのテスト用カタログです。	2024/02/08 データ更新日: 2024/03/04	2024/03/04
KeyValueのテスト	KeyValueのテスト用カタログです。	2024/02/08 データ更新日: 2024/03/04	2024/03/04
テスト：公衆トイレ	運輸・観光 その他 教育・文化・スポーツ・生活 社会保障・衛生	2024/02/08 データ更新日: 2024/03/04	2024/03/04

- カタログの中にある[登録]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the 'Test: Public Toilet' catalog detail page. At the top, there is a breadcrumb navigation: '←' > テスト：公衆トイレ. Below the breadcrumb, there are several category buttons: '運輸・観光', 'その他', '教育・文化・スポーツ・生活', '社会保障・衛生', '地域コミュニティ', and 'くらしの情報'. To the right, there is a timestamp: 'カタログ作成日: 2024-01-25 23:25:01' and 'データ更新日: 2024-03-11 11:14:58'. Below the buttons, there is a table with two rows of data. At the bottom right, there is a large blue button with the text '登録' (Register) and a blue arrow pointing to it.

タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時	操作
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<span>更新</span> <span>削除</span> <span>表示</span>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<span>更新</span> <span>削除</span> <span>表示</span> <span>ダウンロード</span>

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- 「登録」画面が表示されるので、各種の設定を進めます。
  - データのタイトルを入力します。
  - データの種別を選択します。今回は「file」を選択してください。(「url」の場合は後述)
  - 登録したいファイルを選択します。  
※登録するファイルのサイズは3MB未満である必要があります。  
※登録するファイルサイズが3MBを超える場合、任意のクライアントソフトを使用して  
1GB以内のファイルを登録することができます。詳しくは『4.1 ファイル/リンク使用  
時の大容量 ファイルのアップロード方法』をご参照ください。
  - データの概要を説明する記述を入力します。
  - 各種入力が完了したら、[登録]ボタンをクリックします。

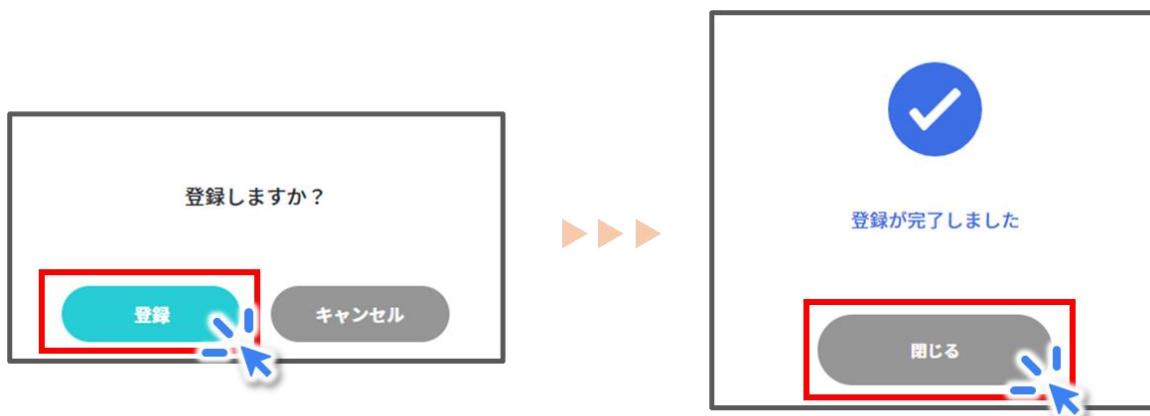
登録

「\*」がついた項目は入力必須です。

タイトル *	<input type="text"/>	①
種別	<input type="text" value="file"/>	②
ファイルデータ *	<input type="text" value="ファイルの選択..."/>	③
概要	<input type="text"/>	④

⑤ **登録**

- 確認画面が表示されるので、[登録]→[閉じる]をクリックして登録を完了します。



## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- データの登録が完了すると「カタログ詳細」画面に戻ります。  
登録したデータがデータプレビューの欄に表示されていることを確認しましょう。  
1つのカタログに複数のデータを登録することもできます。

データプレビュー <a href="#">?</a>						
タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時		
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>

- これでデータの登録も完了です。  
ファイル/リンクを手動で登録する方法は以上になります。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- 続いて、ファイル/リンクカタログに URL を登録する方法を説明します。  
この方法により、データを ODPO に格納せず、データ提供者が別途用意した任意の URL からデータを取得することができます。ファイルの容量が大きく、ODPO に登録することができない場合等にご活用ください。
- 「登録」画面を表示するところまでは、ファイルを登録する際の操作と同じです。  
URL を登録する場合は、「登録」画面において以下の流れで設定を進めます。
  - ①データのタイトルを入力します。
  - ②種類を選択します。今回は「url」を選択してください。
  - ③登録したい URL を入力します。
  - ④URL の概要を説明する記述を入力します。
  - ⑤各種入力が完了したら、[登録] ボタンをクリックします。

登録

「\*」がついた項目は入力必須です。

タイトル *	<input type="text"/>	①
種別	<input type="text" value="url"/>	②
URL *	<input type="text"/>	③
概要	<input type="text"/>	④

⑤

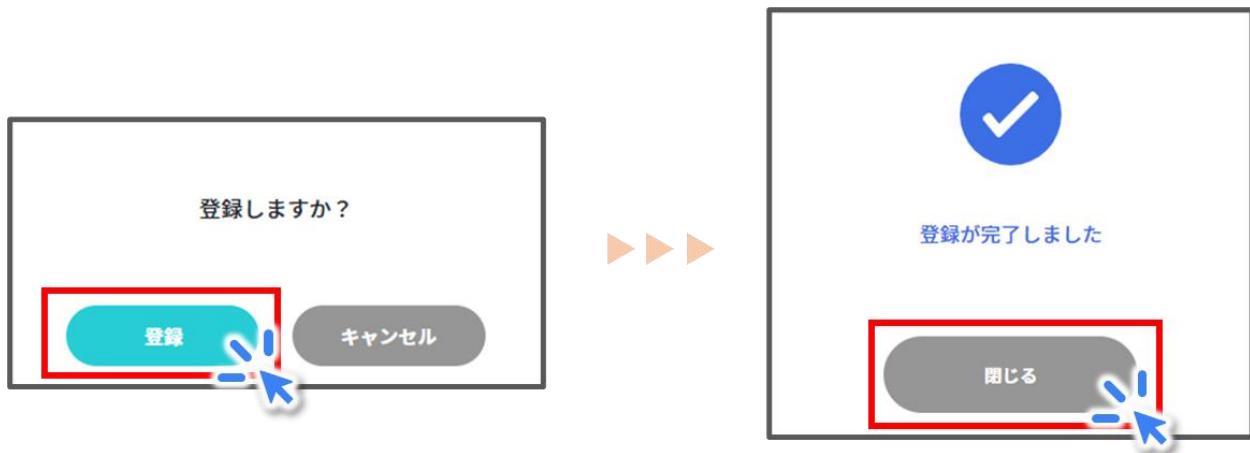
登録 キャンセル ×

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (1) ファイル/リンクの手動登録

ファイル/リンク

- 確認画面が表示されるので、[登録]→[閉じる]をクリックして登録を完了します。



- データの登録が完了すると「カタログ詳細」画面に戻ります。  
登録した URL がデータプレビューの欄に表示されていることを確認しましょう。

データプレビュー <a href="#">?</a>						
タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時	操作	操作
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>
					<a href="#">表示</a>	<a href="#">ダウンロード</a>

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (2) 外部連携の手動登録

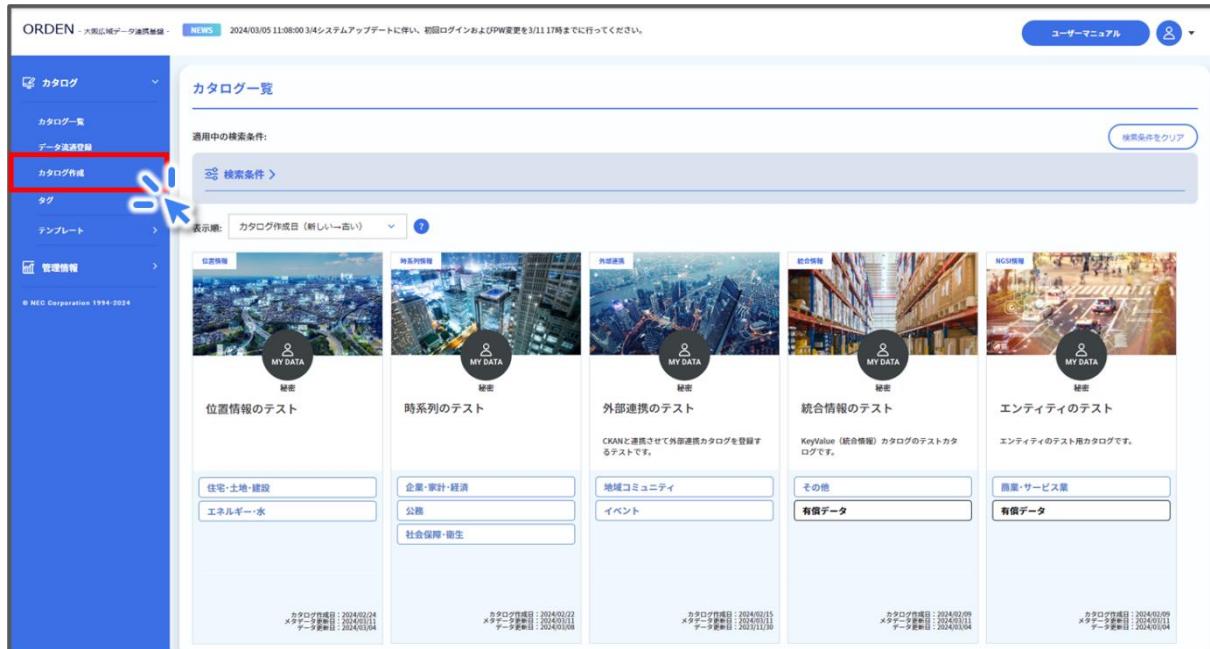
外部連携

#### (2) 外部連携の手動登録

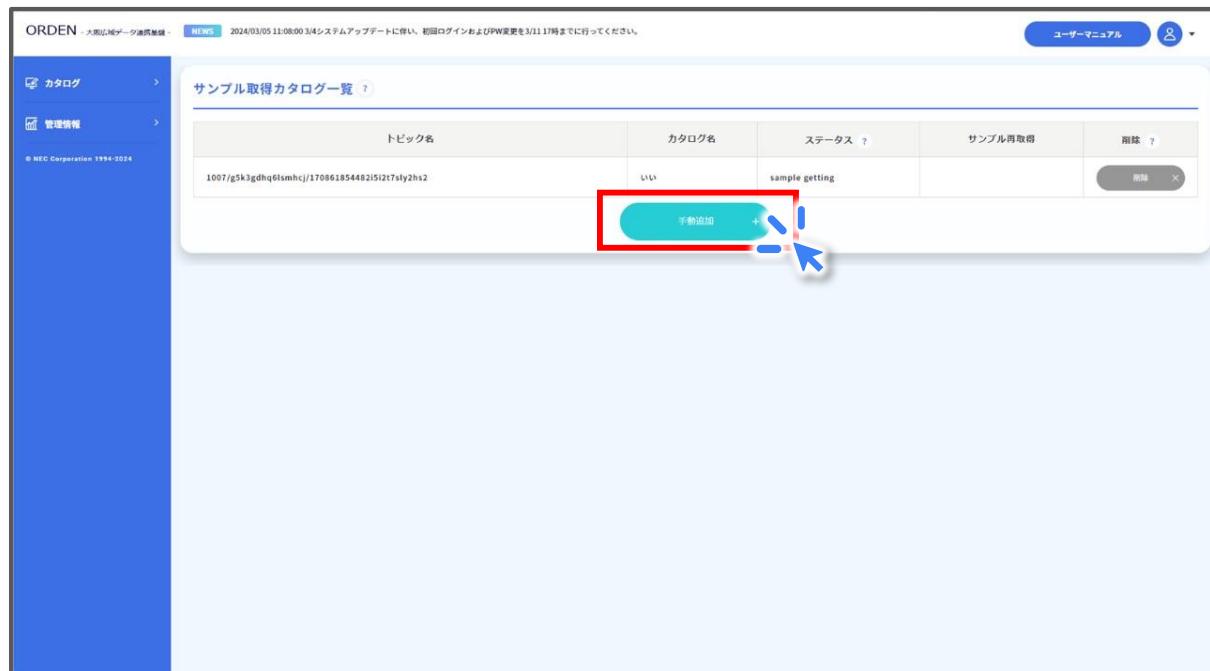
- 外部連携カタログを利用すると、既に CKAN に登録されているデータを ODPO に連携させることができます。

#### STEP1 カタログの作成

- [カタログ作成]ボタンをクリックします。



- 「サンプル取得カタログ一覧」画面が表示されるので、[手動追加]をクリックします。



## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (2) 外部連携の手動登録

外部連携

- カタログに設定する情報を設定していきます。  
データモードは「外部連携」を選択します。



- 画面を下にスクロールさせ、カタログ概要を設定します。  
カタログ概要に関する推奨ルールは、『2.2.4 データ登録の操作詳細 (1) ファイル/リンクの手動登録』をご確認ください。



- さらに画面を下にスクロールさせ、外部連携情報を設定します。  
①連携先のシステムの URL を入力します。  
②連携させるデータセットの ID を入力します。  
③[カタログ情報を登録]をクリックします。



- 以上で外部連携カタログの登録は完了です。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (2) 外部連携の手動登録

外部連携

#### STEP2 データの登録

- 外部連携カタログではデータが CKAN から連携されるため、ODPO でデータを登録する必要はありません。

## (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

## (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- 時系列情報・位置情報・静的情報を手動で登録する方法を確認しましょう。これら 3 つのデータ種類は、KeyValue というデータモードに属します。
- KeyValue とは、情報を整理する方法の 1 つです。  
キー(Key)はデータのラベルで、値(Value)はキーに対応する値が入ります。  
この関係性について、電話帳を例に解説します。  
電話帳では各人の名前がキー、その名前に対応する電話番号が値です。  
あなたが友人の山田太郎さんの電話番号を調べたい場合、キーである「山田太郎」で検索し、値である電話番号「090-1234-xxxx」を知ることができます。  
このように、KeyValue はデータを見やすく整理し、検索や抽出を容易にする仕組みです。  
ODPO で用いる 7 つのデータ種類の中では、時系列情報・位置情報・静的情報・統合情報の 4 つが KeyValue に該当します。
- 時系列情報・位置情報・静的情報は同じ方法で登録することができます。  
(統合情報だけは登録方法がほかの 3 つと異なるため、別途解説します。)  
これら 3 つの違いは、後ほど紹介する「データプレビュー」に表示される内容のみです。  
ここでは、静的情報を例にデータを登録する方法を説明します。

STEP1 カタログの作成

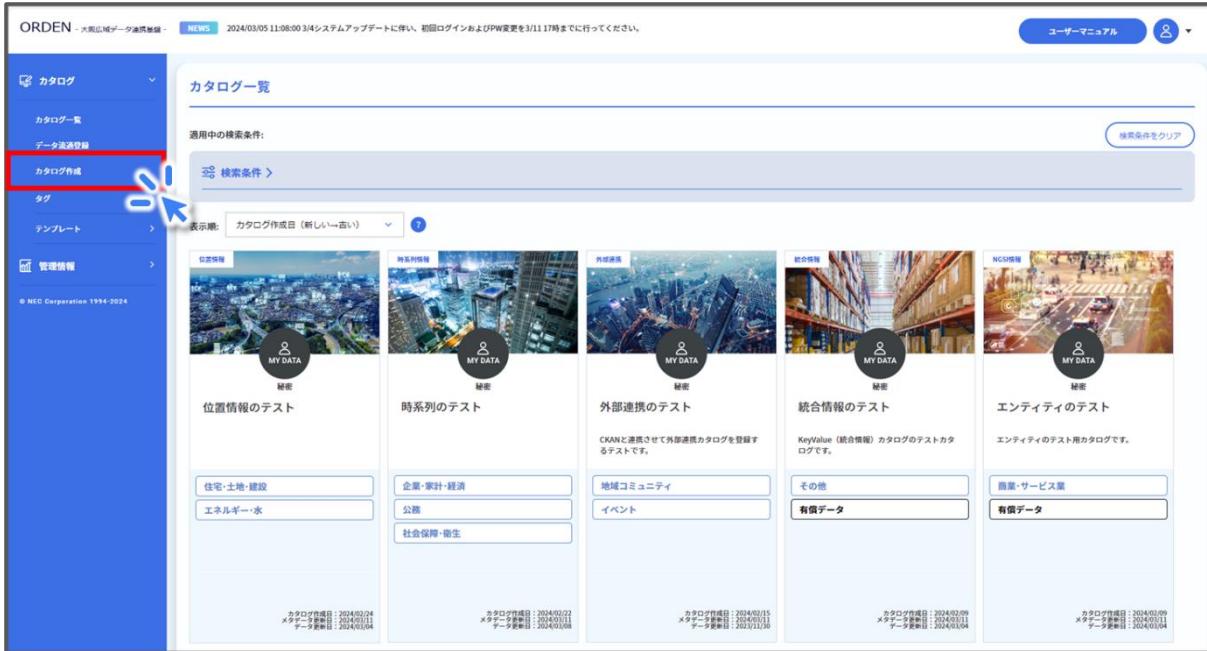
- 以下のようなデータの登録を例として操作を説明します。

<b>id</b>	<b>Facility</b>	<b>place</b>	<b>year</b>	<b>etc</b>
1	○○公園	豊中市服部西町	1983	滑り台あり
2	××体育館	大阪市北区	2010	駐車場 100 台
3	△△プール	堺市堺区	2003	50mx5 レーン

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

## (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- [カタログ作成]ボタンをクリックします。



ORDEN - 大阪広域データ連携基盤 - NEWS 2024/03/05 11:08:00 3/4システムアップデートに伴い、初回ログインおよびPW変更を3/11 17時までに行ってください。 ユーザーマニュアル メニュー

カタログ一覧

カタログ一覧

通常中の検索条件: 検索条件をクリア

表示順: カタログ作成日 (新しい→古い) *?*

カタログ名	説明	作成日	更新日
位置情報のテスト	位置情報	2024/02/24	2024/03/11
時系列のテスト	時系列情報	2024/02/22	2024/03/11
外部連携のテスト	外部連携	2024/02/15	2024/03/10
統合情報のテスト	統合情報	2024/02/09	2024/03/11
エンティティのテスト	エンティティ	2024/02/09	2024/03/11

カタログ作成日: 2024/02/24  
メタデータ登録日: 2024/03/11  
データ登録日: 2024/03/11

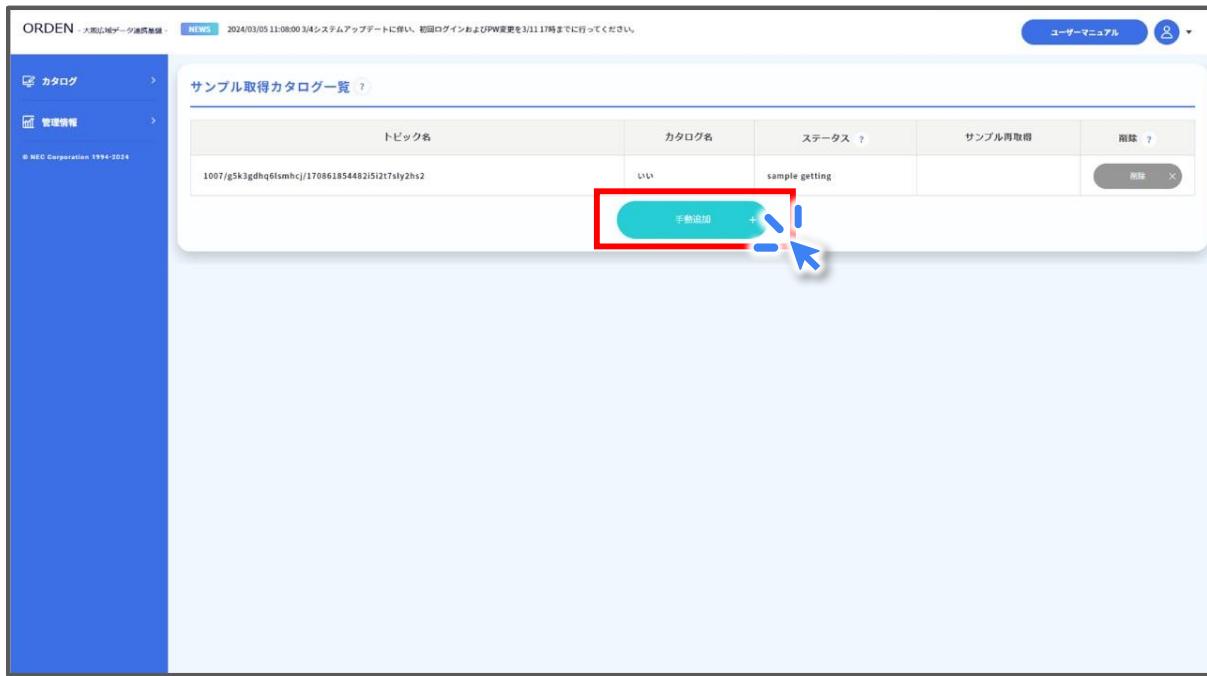
カタログ作成日: 2024/02/22  
メタデータ登録日: 2024/03/11  
データ登録日: 2024/03/08

カタログ作成日: 2024/02/15  
メタデータ登録日: 2024/03/11  
データ登録日: 2024/03/10

カタログ作成日: 2024/02/09  
メタデータ登録日: 2024/03/11  
データ登録日: 2024/03/09

カタログ作成日: 2024/02/09  
メタデータ登録日: 2024/03/11  
データ登録日: 2024/03/11

- 「サンプル取得カタログ一覧」画面が表示されるので、[手動追加]をクリックします。



ORDEN - 大阪広域データ連携基盤 - NEWS 2024/03/05 11:08:00 3/4システムアップデートに伴い、初回ログインおよびPW変更を3/11 17時までに行ってください。 ユーザーマニュアル メニュー

サンプル取得カタログ一覧

トピック名	カタログ名	ステータス	サンプル再取得	削除
1007/g5k3gdhq6ismhcj/170861854482512t7sly2hs2	いいい	sample getting	<b>手動追加</b>	<b>削除</b>

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- カタログに設定する情報を入力していきます。
  - データモードは「KeyValue」を選択します。
  - データ種類はデータに応じて変更してください。

「\*」がついた項目は入力必須です。

データレイクに受信データの保存を行う

128Kbyte超のデータを受信する

**カタログファイルをインポート**

**データモード設定**

データモード  エンティティ **KeyValue**  ファイル/リンク  外部連携

**データ種類設定**

データ種類  時系列情報 **静的情報**  位置情報  統合情報

**カタログ識別情報**

トピック名	1007/g5k3gdhq6lsmhcj/1710205177sy8r9lgz58cvy6g
カタログID	1710205177sy8r9lgz58cvy6g

自動で付与されます

- カタログ情報の入力に戻ります。
  - 「データ識別キー名」には、KeyValue の Key に相当するカラム名を入力してください。
  - 「キー名」には、Value に相当するカラム名を入力してください。

**カタログ情報**

**データ識別キー名** **Key** **Value**

**リソースデータ情報**

キー名	ラベル	単位
facility	施設名	
place	場所	
year	提供開始年	yr
etc	その他	

カタログに設定されるタグを設定できます。  
タグはデータ取得者が検索する際に使用されます。

リソースデータ情報 **Key** **ラベル** **単位**

facility	施設名		<b>刪除</b>
place	場所		<b>刪除</b>
year	提供開始年	yr	<b>刪除</b>
etc	その他		<b>刪除</b> <b>追加</b>

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

## (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- カタログ概要を記入します。

カタログ概要に関する推奨ルールは、『2.2.4 データ登録の操作詳細 (1) ファイル/リンクの手動登録』をご確認ください。

⑤カタログのタイトルを記入します。

⑥概要や収集方法、その他記載する内容があれば記入します。

⑦カタログの公開範囲を選択します。

⑧カタログの保存期間を選択します。

⑨全ての入力が完了したら[カタログ情報を登録]をクリックします。

The screenshot shows a 'Catalog Overview' registration form. The fields are as follows:

- タイトル:** A text input field containing 'KeyValueのテスト' (Step 5).
- 概要:** A large text area (Step 6).
- 収集方法:** A text input field.
- 補足:** A text input field.
- 公開範囲:** A section with a radio button for '限定公開' (Step 7) and a radio button for '秘密' (Step 8).
- 保存期間:** A dropdown menu showing '指定なし' (Step 9).

Step 5: The 'Title' input field is highlighted with a red box and a red circle containing the number 5.

Step 6: The 'Summary' text area is highlighted with a red box and a red circle containing the number 6.

Step 7: The 'Restricted Release' radio button is highlighted with a red box and a red circle containing the number 7.

Step 8: The 'Secret' radio button is highlighted with a red box and a red circle containing the number 8.

Step 9: The 'No Specification' option in the 'Save Period' dropdown is highlighted with a red box and a red circle containing the number 9.

A large red box surrounds the entire form area, and a red circle with the number 9 points to the 'Catalog Information Registration' button at the bottom right.

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

#### STEP2 データの登録

- 登録したい CSV データの表頭に「completeTime」を追加して保存してください。

id	facility	place	year	etc	completeTime
1	○○公園	豊中市服部西町	1983	滑り台あり	
2	××体育館	大阪市北区	2010	駐車場100台	
3	△△プール	堺市堺区	2003	50mx5レーン	

- 「カタログ一覧」画面のカタログ一覧から、データを登録したいカタログをクリックします。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- ページ下部にある「登録データステータス」欄の[データ登録]ボタンから登録したい CSV ファイルを選択します。



The screenshot shows the 'Catalog Data CSV Conversion' interface. At the top, there is a table with columns: ファイル名 (File Name), 作成日 (Created Date), 状態 (Status), and リトライ回数 (Retry Count). Below the table are two buttons: 'Format Get' and 'Data Registration'. The 'Data Registration' button is highlighted with a red box and a blue arrow pointing to it. The bottom section of the interface includes fields for 'Start Time' and 'End Time' (both in yyyy/mm/dd format), a 'Convert' button, and a search bar with fields for 'Request Date', 'Attached ID', 'Search Condition', and 'Conversion Status'.

- データ登録時の留意点は、以下のとおりです。
  - ファイル名は 128 文字まで入力可能です。
  - 文字コードは UTF-8 BOM 付/なしの使用が可能です。
  - ヘッダーのみもしくはヘッダー以外のデータが 1001 行以上のデータかつ、10M バイト以上のデータは不可になります。
  - 改行コードは CR, LF, CRLF 全て許容されます。  
ただし、ファイル内に改行コードが混ざった場合は不可になります。
  - CSV ファイルのヘッダーに「カタログ詳細」画面の「データ識別キー名」の文字列が存在するかチェックを行い、存在しているときのみデータ登録を許容します。
  - CSV ファイルのヘッダーに「カタログ詳細」画面の「カタログキー情報」の「キー名」欄のいずれかと一致する文字列が存在するかチェックを行い、存在しているときのみデータ登録を許容します。
  - ただし、カタログの「データ識別キー名」、「カタログキー情報」の「キー名」欄に改行コードが混ざった状態で登録されていた場合はチェック処理が正しく動作しないため許容しません。
  - CSV ファイルのヘッダーに completeTime が存在するかチェックを行い、存在しているときのみデータ登録を許容します。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

## (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- 登録が完了するまで少し時間がかかります。  
問題なく登録が完了すると、「登録データステータス」の「状態」が「成功」と表示されます。

登録データステータス			
ファイル名	作成日	状態	リトライ回数
施設一覧_KeyValue.csv	2024-02-22T15:28:42	成功	0
施設一覧_KeyValue.csv	2024-02-22T15:02:28	成功	0
施設一覧(KeyValue)_test.csv	2024-02-08T20:11:16	成功	0

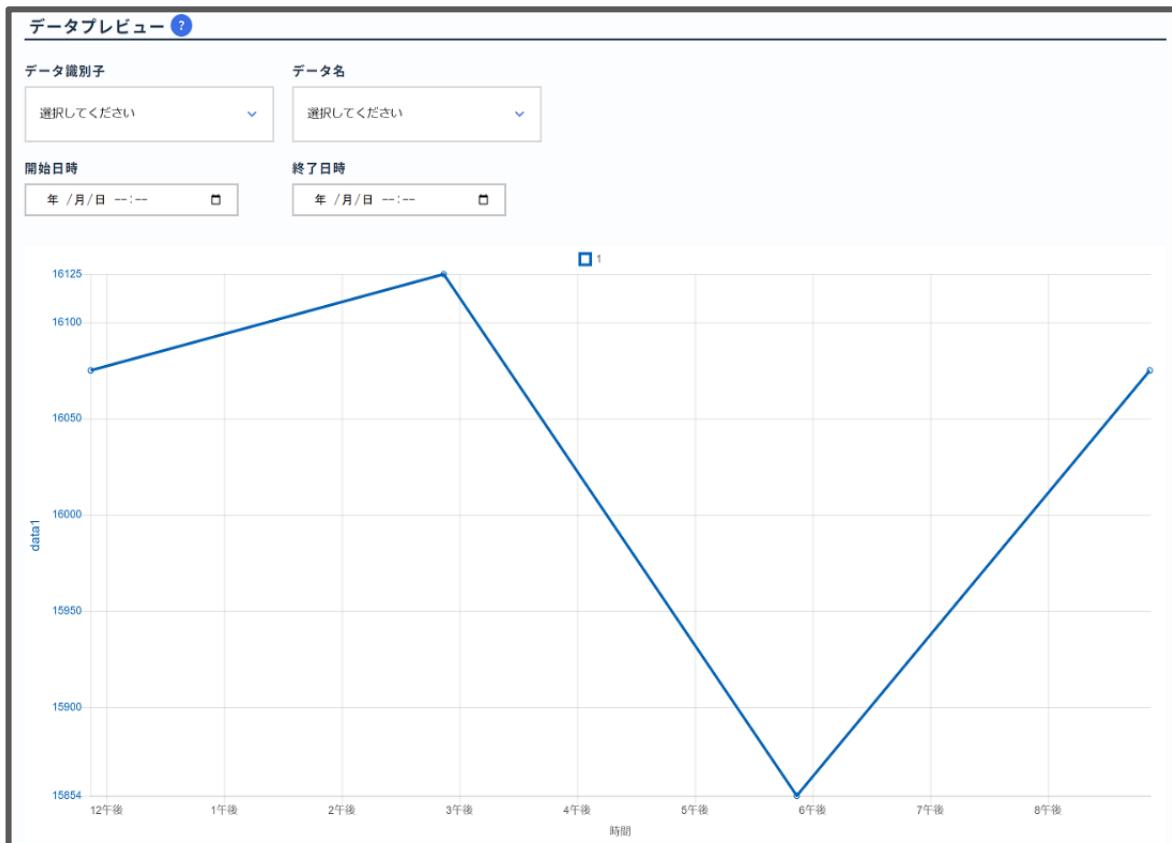
フォーマット取得 データ登録 +

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

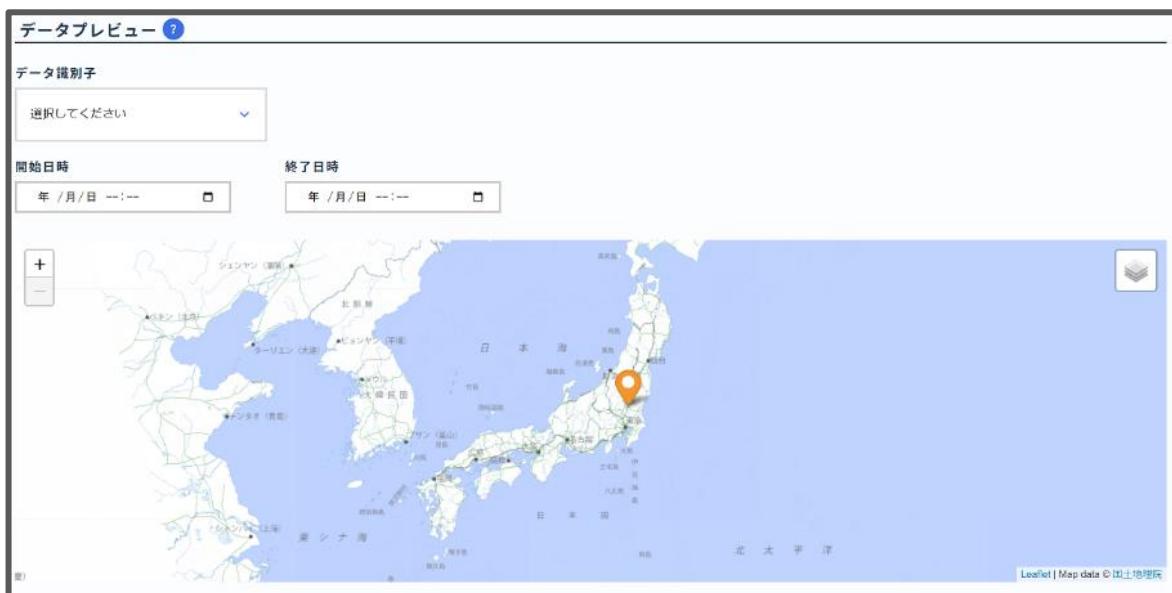
### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

- 登録が正常に完了すると、データのプレビューを確認することができます。時系列情報・位置情報・静的情報のプレビューのイメージはそれぞれ以下のようになります。

#### ➤ 時系列情報のデータプレビュー例



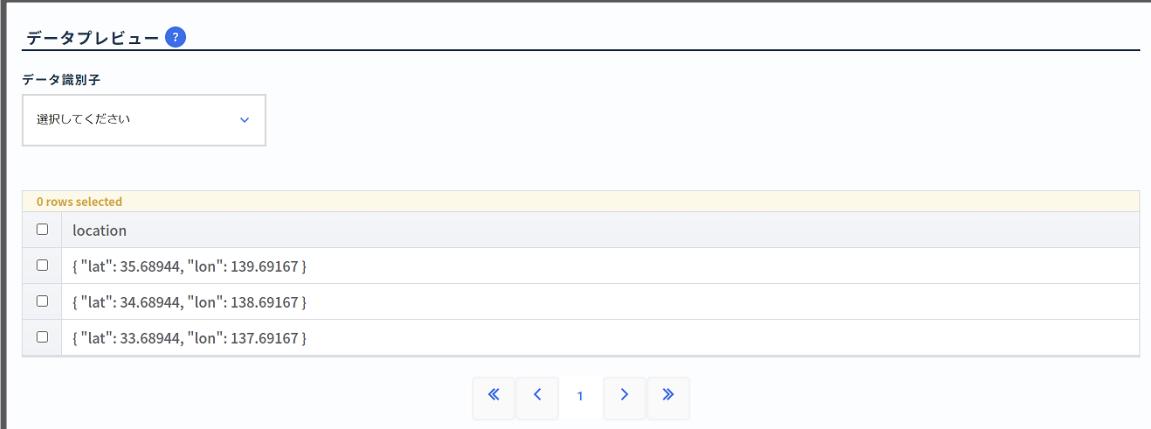
#### ➤ 位置情報のデータプレビュー例



## 2.2.4 データ登録の操作詳細

## (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の手動登録(上級者向け)

## ➤ 静的情報のデータプレビュー例



The screenshot shows a data preview interface for KeyValue. At the top, there is a header bar with the title 'データプレビュー' and a help icon. Below the header, there is a section for 'データ識別子' (Data Identifier) with a dropdown menu labeled '選択してください'. The main area displays a table with the following data:

0 rows selected	
<input type="checkbox"/>	location
<input type="checkbox"/>	{ "lat": 35.68944, "lon": 139.69167 }
<input type="checkbox"/>	{ "lat": 34.68944, "lon": 138.69167 }
<input type="checkbox"/>	{ "lat": 33.68944, "lon": 137.69167 }

At the bottom of the table, there are navigation buttons: '<<', '<', '1', '>', and '>>'.

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

#### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

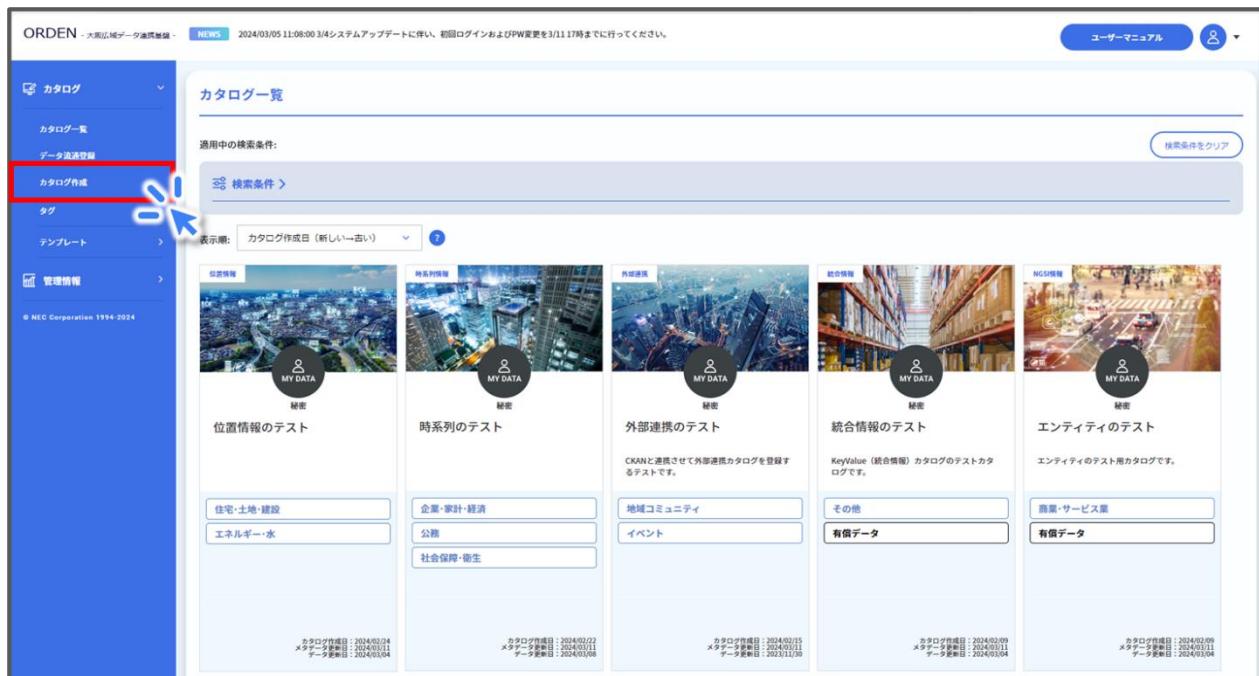
- KeyValue の統合情報を手動登録する方法を説明します。

##### STEP1 カタログの作成

- ここでは、このようなデータの登録を例に、操作を説明します。

id	facility	place	year	etc
1	○○公園	豊中市服部西町	1983	滑り台あり
2	××体育館	大阪市北区	2010	駐車場 100 台
3	△△プール	堺市堺区	2003	50mx5 レーン

- [カタログ作成]ボタンをクリックします。



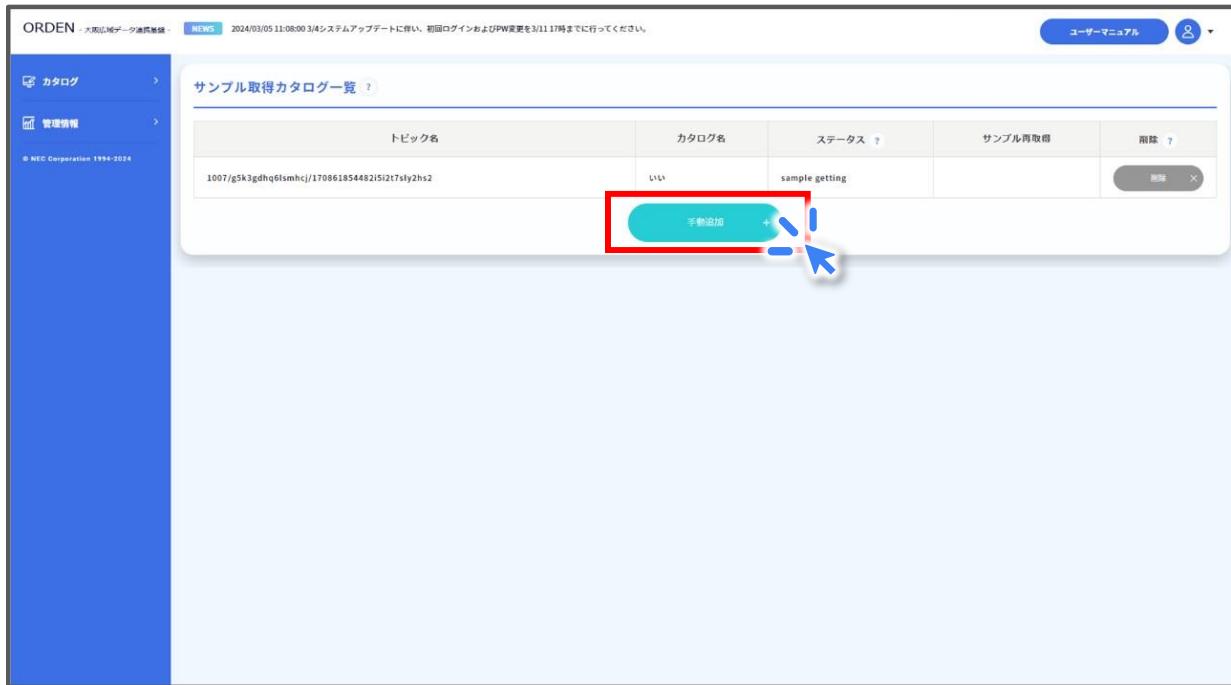
The screenshot shows the ORDEN platform interface. The left sidebar has a 'Catalog' section with a 'Catalog Creation' button highlighted by a red box and a blue arrow pointing to it. The main content area is titled 'Catalog List' and shows a grid of catalog cards. Each card has a thumbnail image, a title, and a 'MY DATA' icon with the word 'Secret' below it. The titles include 'Location Information Test', 'Time Series Test', 'External Connection Test', 'Integration Test', and 'Entity Test'. Each card also has a small text box at the bottom with some details and a date range.

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

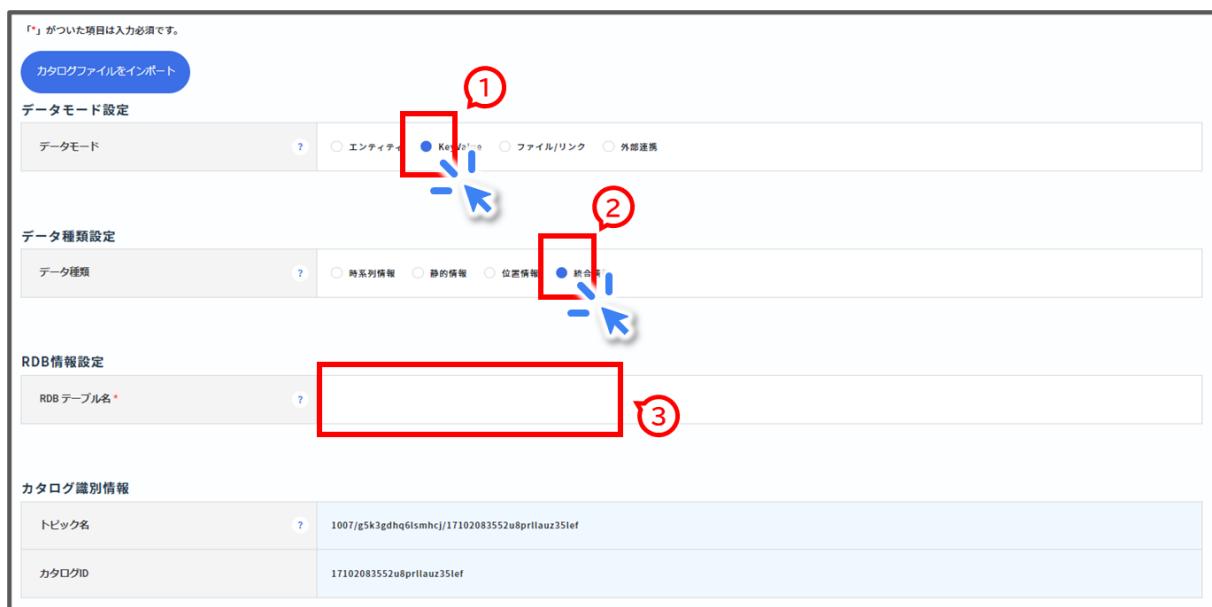
- 「サンプル取得カタログ一覧」画面が表示されるので、[手動追加]をクリックします。



- カタログに設定する情報を入力していきます。

- データモードは「KeyValue」を選択します。
- データ種類は「統合情報」を選択します。
- RDB テーブル名を入力します。

半角英数字とアンダースコアのみ利用可能で、最大 48 文字で設定します。



## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

- リソースデータの設定をします。

リソースデータ情報 <small>* ?</small>								
主キー <small>?</small>	キー名 <small>*</small> <small>?</small>	データ型 <small>?</small>	データ長 <small>?</small>	NOT NULL <small>?</small>	ラベル <small>?</small>	単位 <small>?</small>		
<input checked="" type="checkbox"/>	id	INT <small>▼</small>		<input checked="" type="checkbox"/>			<small>削除</small> <small>X</small>	
<input type="checkbox"/>	facility	TEXT <small>▼</small>		<input type="checkbox"/>			<small>削除</small> <small>X</small>	
<input type="checkbox"/>	place	TEXT <small>▼</small>		<input type="checkbox"/>			<small>削除</small> <small>X</small>	
<input type="checkbox"/>	year	INT <small>▼</small>		<input type="checkbox"/>			<small>削除</small> <small>X</small>	
<input type="checkbox"/>	etc	INT <small>▼</small>		<input type="checkbox"/>			<small>削除</small> <small>X</small>	<small>追加</small> <small>+</small>
-	createdAt	-	-	-	登録時刻	-		
-	updatedAt	-	-	-	更新時刻	-		

- なお、RDB 情報設定、リソースデータ情報で入力するテーブル名やキー名、主キーについて下記にご留意ください。
  - 半角英数字、「\_」のみ使用可能
  - 数字のみは不可
  - 重複するキー名は不可
  - SQL の予約語は不可
  - TEXT 又は FLOAT の項目は主キーに指定不可

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

- 位置情報やカタログ概要を設定します。

カタログ概要に関する推奨ルールは、『2.2.4 データ登録の操作詳細 (1) ファイル/リンクの手動登録』をご確認ください。

①カタログのタイトルを記入します。

②概要や収集方法、その他記載する内容があれば記入します。

③カタログの公開範囲を選択します。

④全ての入力が完了したら[カタログ情報を登録]をクリックします。

登録位置情報 ①

緯度	経度

カタログ概要

タイトル*	?	①
概要	?	②
収集方法	?	
補足	?	③
公開範囲	?	<input type="radio"/> 公開 <input checked="" type="radio"/> 未定 <input type="radio"/> 密

④ **カタログ情報を登録**

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

#### STEP2 データの登録

- 登録したい CSV データの表頭に「completeTime」を追加して保存してください。

id	facility	place	year	etc	completeTime
1	○○公園	豊中市服部西町	1983	滑り台あり	
2	××体育館	大阪市北区	2010	駐車場100台	
3	△△プール	堺市堺区	2003	50mx5レーン	

- 「カタログ一覧」画面のカタログ一覧から、データを登録したいカタログをクリックします。

カタログ一覧

適用中の検索条件: [検索条件をクリア](#)

表示順: メタデータ更新日 (新しい→古い) [?](#)

 <p>施設一覧 (key value テスト)</p> <p>タグ登録なし</p> <p>未顯示</p> <p>カタログ作成日: 2023/10/20 メタデータ更新日: 2024/03/18</p>	 <p>【提供者名】万博インフォメーションデータ 万博のプレイベント等のデータです。</p> <p>イベント</p> <p>開示中</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/11 メタデータ更新日: 2024/03/15 データ更新日: 2024/03/15</p>	 <p>【大阪府】データ登録ひな形 ※実際のご利用時はタイトルを 【価格】【概要】</p> <p>公務</p> <p>その他</p> <p>開示中</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/11 メタデータ更新日: 2024/03/11 データ更新日: 2024/03/22</p>	 <p>エンティティのテスト</p> <p>エンティティのテスト用カタログです。</p> <p>商業・サービス業</p> <p>有償データ</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/09 メタデータ更新日: 2024/03/11 データ更新日: 2024/03/04</p>	 <p>統合情報のテスト</p> <p>KeyValue (統合情報) カタログのテストカタログです。</p> <p>その他</p> <p>有償データ</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/09 メタデータ更新日: 2024/03/11 データ更新日: 2024/03/04</p>
---	--	--	---	--

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

- ページ下部にある「登録データステータス」欄の[データ登録]ボタンから登録したい CSV ファイルを選択します。



The screenshot shows the 'Registration Data Status' screen. At the top, there is a table with columns: ファイル名 (File Name), 作成日 (Created Date), 状態 (Status), and リトライ回数 (Retry Count). Below the table are two buttons: 'Format Get' and 'Data Registration'. The 'Data Registration' button is highlighted with a red box and a blue arrow pointing to it. Below these buttons is a section titled 'Catalog Data CSV Conversion'. It includes fields for 'Start Time' and 'End Time' (both in yyyy/mm/dd format), a 'Convert' button, and a search section with fields for 'Request Date', 'Attached ID', 'Search Condition', and 'Conversion Status'.

- データ登録時の留意点は、以下のとおりです。
  - ファイル名は 128 文字まで入力可能です。
  - 文字コードは UTF-8 BOM 付/なしの使用が可能です。
  - ヘッダーのみ若しくはヘッダー以外のデータが 1001 行以上のデータかつ、10M バイト以上のデータは不可になります。
  - 改行コードは CR、LF、CRLF 全て許容されます。  
ただし、ファイル内に改行コードが混ざった場合は不可になります。
  - CSV ファイルのヘッダーに createdAt と updatedAt が存在する場合は許容しません。
  - CSV ファイルのヘッダーに「カタログ詳細」画面の「カタログキー情報」の「キー名」欄の createdAt と updatedAt を除く全てのカラムと一致する文字列が存在するかチェックを行い、存在しているときのみデータ登録を許容します。
  - CSV ファイルのヘッダーに completeTime が存在するかチェックを行い、存在しているときのみデータ登録を許容します。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (4) KeyValue(統合情報)の手動登録

KeyValue

- 登録が完了するまで少し時間がかかります。  
問題なく登録が完了すると、「登録データステータス」の「状態」が「成功」と表示されます。
- 統合情報のデータプレビューは表形式で表示されます。

データプレビュー <a href="#">?</a>						
0 rows selected						
	施設名	場所	提供開始年 [ yr ]	その他	登録日時	更新日時
<input type="checkbox"/>	1 ○○公園	豊中市服部西町	1983	滑り台あり	2024-02-24T21:15:49	2024-02-24T21:15:49
« < 1 > »						

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (5) NGSI 情報の手動登録(上級者向け)

エンティティ

### (5) NGSI 情報の手動登録(上級者向け)

- NGSI 情報を手動登録する方法を説明します。

#### STEP1 カタログの作成

- ここでは、このようなデータの登録を例として操作を説明します。

type	id	name.original	name.furigana	place	year	etc
facility	1	〇〇公園	〇〇こうえん	豊中市服部西町	1983	滑り台あり
facility	2	××体育館	××たいいくかん	大阪市北区	2010	駐車場100台
facility	3	△△プール	△△пуーる	堺市堺区	2003	50mx5レーン

- [カタログ作成]ボタンをクリックします。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (5) NGSI 情報の手動登録(上級者向け)

エンティティ

- 「サンプル取得カタログ一覧」画面が表示されるので、[手動追加]をクリックします。

- カタログに設定する情報を入力していきます。
  - データモードは「エンティティ」を選択します。
  - エンティティのタイプを入力します。今回の例では、「facility」です。
  - タグを設定します。

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (5) NGSI 情報の手動登録(上級者向け)

エンティティ

- カタログ概要を設定します。

カタログ概要に関する推奨ルールは、『2.2.4 データ登録の操作詳細 (1) ファイル/リンクの手動登録』をご確認ください。

④ カタログのタイトルを記入します。

⑤ 概要や収集方法、その他記載する内容があれば記入します。

⑥ カタログの公開範囲を選択します。

⑦ カタログの保存期間を選択します。

⑧ 全ての入力が完了したら[カタログ情報を登録]をクリックします。

The screenshot shows the 'Catalog Overview' (カタログ概要) form. The fields are as follows:

- タイトル\***: エンティティのテスト (Step 4)
- 概要**: エンティティカタログを登録するテストです。 (Step 5)
- 収集方法**: (empty)
- 補足**: (empty)
- 公開範囲**: 限定公開 (radio button) (Step 6)
- 保存期間**: 指定なし (Step 7)

Step 8 is highlighted on the 'Catalog Information Registration' (カタログ情報を登録) button at the bottom right of the form.

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (5) NGSI 情報の手動登録(上級者向け)

エンティティ

#### STEP2 データの登録

- 登録したい CSV データの表頭に「completeTime.type」と「completeTime.value」を追加して保存してください。

type	id	name.original	name.furigana	place	year	etc	completeTime.type	completeTime.value
facility	1	〇〇公園	〇〇こうえん	豊中市服部西町	1983	滑り台あり		
facility	2	××体育館	××たいいくかん	大阪市北区	2010	駐車場100台		
facility	3	△△プール	△△ぶーる	堺市堺区	2003	50mx5レーン		

- 「カタログ一覧」画面のカタログ一覧から、データを登録したいカタログをクリックします。

カタログ一覧

適用中の検索条件: 検索条件をクリア

表示順: メタデータ更新日 (新しい→古い) ①

カタログ一覧 (key value テスト)

施設一覧 (key value テスト)

【提供者名】万博インフォメーションデータ  
万博のプレイベント等のデータです。

イベント

公務

その他

開示中

カタログ作成日: 2023/10/20  
メタデータ更新日: 2024/03/18  
データ更新日: 2024/03/15

カタログ作成日: 2024/02/11  
メタデータ更新日: 2024/03/14  
データ更新日: 2024/03/15

カタログ作成日: 2024/03/11  
メタデータ更新日: 2024/03/11  
データ更新日: 2024/03/22

カタログ作成日: 2024/02/09  
メタデータ更新日: 2024/03/11  
データ更新日: 2024/03/04

カタログ作成日: 2024/02/09  
メタデータ更新日: 2024/03/11  
データ更新日: 2024/03/04

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (5) NGSI 情報の手動登録(上級者向け)

エンティティ

- ページ下部にある「登録データステータス」欄の[データ登録]ボタンから登録したい CSV ファイルを選択します。  
なお、カタログに登録されたエンティティタイプとデータのタイプが異なる場合は登録できません。



登録データステータス ?

ファイル名	作成日	状態	リトライ回数

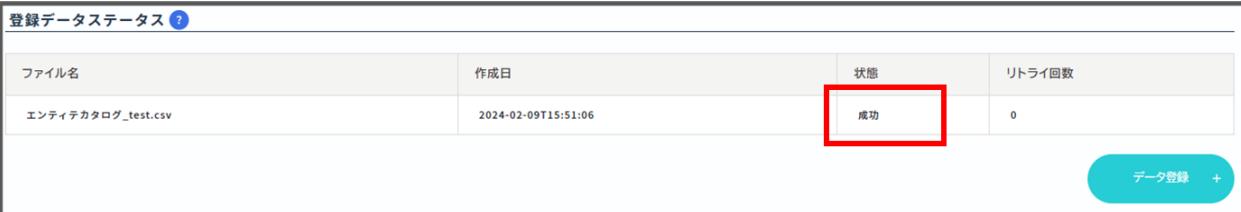
データ登録

カタログデータCSV変換 ?

開始時間 yyyy/mm/dd --:-- 終了時間 yyyy/mm/dd --:-- 変換

リクエスト日時	受付ID	検索条件	変換ステータス

- データ登録時の留意点は、以下のとおりです。
  - ファイル名は 128 文字まで入力可能です。
  - 文字コードは UTF-8 BOM 付/なしの使用が可能です。
  - ヘッダーのみ若しくはヘッダー以外のデータが 1001 行以上のデータかつ、10M バイト以上のデータは不可になります。
  - 改行コードは CR、LF、CRLF 全て許容されます。  
ただし、ファイル内に改行コードが混ざった場合は不可になります。
  - CSV ファイルのヘッダーに id、type、completeTime.type、completeTime.value が存在するかチェックし、全て存在しているときのみデータ登録を許容します。
- 登録が完了するまで少し時間がかかります。  
問題なく登録が完了すると、「登録データステータス」の「状態」が「成功」と表示されます。



登録データステータス ?

ファイル名	作成日	状態	リトライ回数
エンティティカタログ_test.csv	2024-02-09T15:51:06	成功	0

データ登録 +

## 2.2.4 データ登録の操作詳細

### (6) 手動登録以外のデータ登録方法(上級者向け)

ファイル/リンク

KeyValue

外部連携

エンティティ

### (6) 手動登録以外のデータ登録方法(上級者向け)

#### インポート利用

- 既に登録されているカタログと同じ形式でカタログを登録する場合に用います。この方法は全てのデータモードで利用することができます。
- 利用したい既存カタログの「カタログ詳細」画面の[エクスポート]ボタンをクリックします。カタログのメタデータ等の定義情報が記録された JSON 形式のファイルがエクスポートされるので、適切な場所に保存してください。

- 「カタログ作成」画面で[カタログファイルをインポート]ボタンをクリックします。先ほどエクスポートしたファイルを選択してインポートすると、メタデータが反映されます。

### テンプレート利用

- よく使う形式がある場合に、その形式に合わせてテンプレートを作成し、繰り返し利用することができます。  
テンプレートを利用できるデータモードは「KeyValue」と「エンティティ」の2種類です。
- テンプレート登録はテナント管理者アカウントのみ実施可能です。  
登録を希望する場合はテナント管理者にご連絡ください。

### サンプル利用

- 受信済みのデータを利用して、カタログを登録する場合に用います。  
サンプルを利用できるデータモードは「KeyValue」と「エンティティ」の2種類です。
- この方法はデータアダプタを利用する必要があります。  
データアダプタについての問い合わせは ORDEN 事務局までご連絡ください。

## (7) ODPO fiware を利用(上級者向け)

- 「ODPO fiware」は ODPO が提供するサービスの一つであり、デジタル庁が推奨する fiware モジュールを採用したデータ連携基盤サービスです。これを利用してデータ登録する場合は  
([https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku\\_suishin2/orden/orden\\_shinsei.html#fiware](https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku_suishin2/orden/orden_shinsei.html#fiware))に掲載の ODPO fiware のマニュアルをご覧ください。

## 2.2.5 データ登録についての留意点

- データを登録する際に気を付けなければいけない点について説明します。

### (1) パーソナルデータ

- 大阪府では個人情報保護法に規定する「個人情報」及び「そのほかの個人が特定されうる情報(個人関連情報)」を総称して「パーソナルデータ」と呼んでいます。具体的には、以下のようなデータがパーソナルデータに該当します。
  - 個人情報
    - 氏名
    - 住所
    - 性別
    - 生年月日
  - そのほかの個人が特定されうる情報(個人関連情報)
    - ニックネーム、興味のあるカテゴリ
    - 端末やブラウザに保存されるデータ  
(例:アクセスログ、ブラウザーやデバイスの種類、国・都道府県・市町村レベルの位置情報、等)
- 現在の ODPO では、パーソナルデータを連携することは原則禁止されています。  
そのため、**登録しようとしているデータにパーソナルデータが含まれていないことを必ず確認してください。**

### (2) データの誤登録防止策

- データを登録する際に誤ってほかのデータを登録してしまうと、本来は公開してはいけないデータが公開されてしまい、様々な悪影響を及ぼすリスクがあります。  
そのため、データの誤登録がないように十分注意する必要があります。  
ここでは、誤登録防止策の一例を示します。  
ここでの記載に留まらず、各組織にてデータの誤登録防止策を実施してください。
  - データ登録をするファイルを格納する専用フォルダを作る
  - 登録するファイルの中身を確認し、意図しない情報が含まれていないことを確認する
  - 登録するファイルの名前を読み上げる
- 誤ったデータを登録してしまった場合は、すぐに削除をする必要があります。  
データの削除方法は『2.3.3 カタログの削除』をご確認ください。



## 2.3 データ編集

---

### 2.3.1 データ編集の概要

- ここでは、データ提供者がデータを更新・削除する際の操作について説明します。
- データの更新は、時間の経過に伴ってデータに関する状況が変わる等の理由で発生します。また、公開を取り止めて ODPO からデータを消去する場合、あるいは誤登録等が発生した場合は、カタログを削除します。

## 2.3.2 カタログ・データの更新

- データの更新方法は、データ種類によって異なります。  
まず、データ種類の確認方法を説明します。
- カタログ一覧から、種類を確認したいカタログをクリックします。

カタログ一覧

適用中の検索条件: [検索条件をクリア](#)

表示順: メタデータ更新日 (新しい→古い) [?](#)

【提供者名】 万博インフォメーションデータ  
万博のプレイベント等のデータです。

【大阪府】 データ登録ひな形  
※実際のご利用時はタイトルを  
【価格】 【概要】

KeyValue (統合情報) カタログのテストカタログです。

カタログ作成日: 2023/10/20  
メタデータ更新日: 2024/03/18  
データ更新日: 2024/03/15

カタログ作成日: 2024/03/11  
メタデータ更新日: 2024/03/11  
データ更新日: 2024/03/22

カタログ作成日: 2024/02/09  
メタデータ更新日: 2024/03/11  
データ更新日: 2024/03/04

- 「メタデータ」エリアの「データモード」と「データ種類」を確認します。  
例えば、↓の例だとデータモードが「ファイル/リンク」であることが分かります。  
データモードがファイル/リンクの場合、データ種類はありません。

メタデータ

タイトル	テスト: 公衆トイレ
カタログID	1706191085ku4c9ztfu19ldak
概要	
収集方法	
データモード	ファイル/リンク
補足	

## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (1) ファイル/リンクの更新

ファイル/リンク

#### (1) ファイル/リンクの更新

##### カタログの更新

- カタログの「メタデータ」エリアでタイトルや概要・公開範囲等を、「タグ」エリアでタグを変更することができます。

メタデータ

タイトル	ファイル情報のテスト									
カタログID	1706191085ku4c9ztfu19ldak									
概要	ファイルカタログのテストです。									
収集方法										
データモード	ファイル/リンク									
補足										
所有テナント名	データ整備事業用 MRIテナント									
公開範囲	<input type="radio"/> 公開 <input type="radio"/> 限定公開 <input checked="" type="radio"/> 祕密									
データレイク	使用									
保存期間	120日									
タグ	 <p>タグをクリックして、解除したり新たに登録したりすることができます。</p> <table border="1"><tr><td>分野</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 公務</td></tr><tr><td><input checked="" type="checkbox"/> その他</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 国土・気象</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 人口・世帯</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 労働・賃金</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 農林水産業</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 工業</td></tr><tr><td><input type="checkbox"/> 商業・サービス業</td></tr></table>	分野	<input type="checkbox"/> 公務	<input checked="" type="checkbox"/> その他	<input type="checkbox"/> 国土・気象	<input type="checkbox"/> 人口・世帯	<input type="checkbox"/> 労働・賃金	<input type="checkbox"/> 農林水産業	<input type="checkbox"/> 工業	<input type="checkbox"/> 商業・サービス業
分野										
<input type="checkbox"/> 公務										
<input checked="" type="checkbox"/> その他										
<input type="checkbox"/> 国土・気象										
<input type="checkbox"/> 人口・世帯										
<input type="checkbox"/> 労働・賃金										
<input type="checkbox"/> 農林水産業										
<input type="checkbox"/> 工業										
<input type="checkbox"/> 商業・サービス業										

- 更新内容を入力したら、画面下部にある[カタログ更新]ボタンをクリックします。

タグ

>

カタログ更新

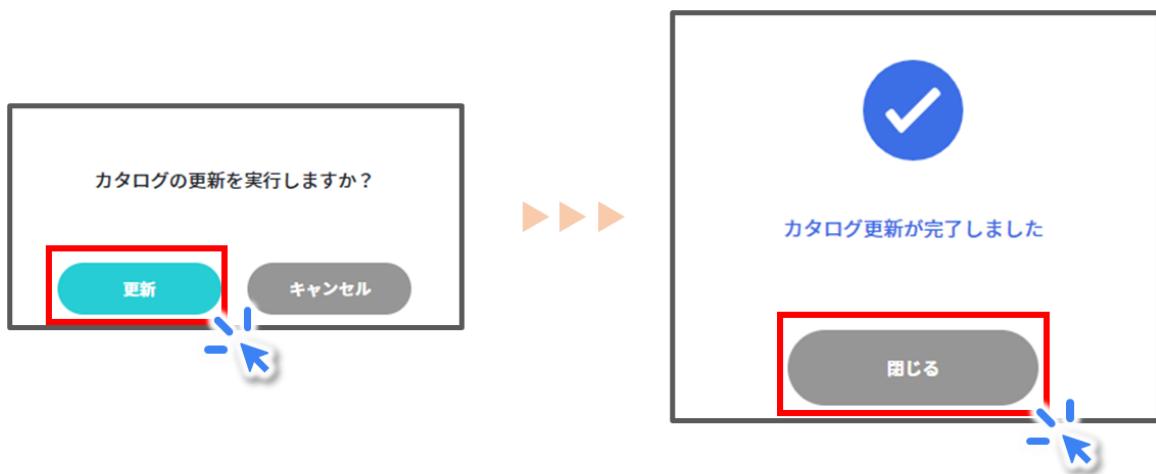


## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (1) ファイル/リンクの更新

ファイル/リンク

- 確認画面が表示されるので、[更新]→[閉じる]をクリックして変更を完了します。



## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (1) ファイル/リンクの更新

ファイル/リンク

#### データの更新

- ファイル/リンクでは、カタログに登録されているファイルや URL を更新したり、削除したりすることができます。
- 登録済みのデータを削除したい場合は、「データプレビュー」エリアで対象のデータの[削除]ボタンをクリックします。



データプレビュー ?

タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時	操作
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<span>更新</span> <span>削除</span> <span>表示</span> <span>ダウンロード</span>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<span>更新</span> <span>削除</span> <span>表示</span> <span>ダウンロード</span>

« < 1 > »

登録 +

- 削除するデータについての詳細画面が表示されるので、中身を確認し、問題ない場合は [削除] ボタンをクリックします。



削除

タイトル	公衆トイレ
種別	file
ファイルデータ	270008_public_toilet.csv
概要	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。

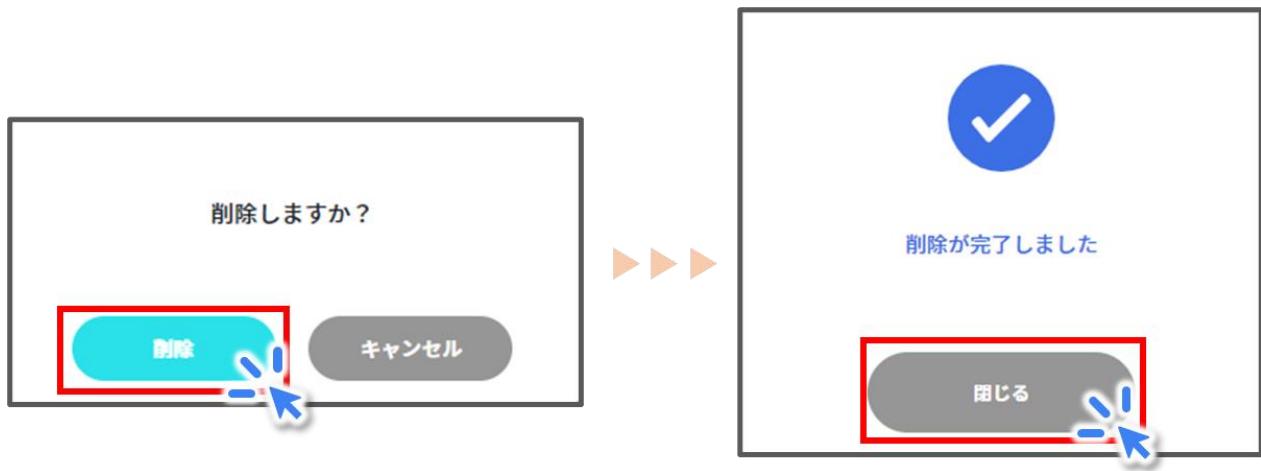
削除 キャンセル ×

### 2.3.2 カタログ・データの更新

#### (1) ファイル/リンクの更新

ファイル/リンク

- 確認画面が表示されるので、[削除]→[閉じる]をクリックして削除を完了します。



- 同様に、データを更新したい場合は対象のデータの[更新]ボタンをクリックします。



## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (1) ファイル/リンクの更新

ファイル/リンク

- 更新情報を入力する画面が表示されます。各項目とその後の操作はデータ登録時と同じなので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』をご確認ください。  
なお、種別「file」を更新する場合、更新前と更新後のファイル名が同じである必要がある点にご注意ください。  
ファイルを更新する必要がなく、タイトルや概要のみ更新したい場合は、ファイルを選択しないままで更新することができます。

公衆トイレを更新します

「\*」がついた項目は入力必須です。  
ファイルを更新しない場合はファイルの選択は不要です。

タイトル*	公衆トイレ
種別	file
ファイルデータ	ファイルの選択 ファイルが選択されていません
概要	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。

更新 キャンセル ×

## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (2) 外部連携の更新

外部連携

#### (2) 外部連携の更新

##### カタログの更新

- カタログの「メタデータ」エリアでタイトルや概要・公開範囲等を、「タグ」エリアでタグを変更することができます。  
「外部連携情報」エリアの項目が外部連携固有の内容です。  
各項目の内容はデータ登録時と同じなので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』を確認してください。  
それ以外の操作方法は、ファイル/リンクの更新と同様です。

外部連携情報	
連携先システム	CKAN
URL	https://data.bodik.jp/
データセットID	1945b868-5f5c-47be-bd6c-86978b0e4b12
API Key	

カタログ更新

##### データの更新

- 外部連携カタログでは連携先を更新するのみで、データの更新はありません。

## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の更新(上級者向け)

KeyValue

### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の更新(上級者向け)

#### カタログの更新

- カタログのメタデータやタグ、カタログキー情報等を変更することができます。各項目の内容はデータ登録時と同様なので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』を確認してください。  
それ以外の操作方法は、ファイル/リンクの更新と同様です。

#### データの更新

- 時系列情報・位置情報・静的情報の3種類は、蓄積したデータをレコード単位で更新したり、削除したりすることができません。  
データを追加で登録する際の方法は、データ登録時と同様なので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』をご確認ください。
- カタログに登録されているデータを全て削除する方法を説明します。  
まず、カタログ一覧から対象のカタログをクリックします。

### 2.3.2 カタログ・データの更新

#### (3) KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の更新(上級者向け)

#### KeyValue

- 「カタログデータ CSV 変換」画面の下部にある[カタログデータリセット]ボタンをクリックします。



- 確認画面が表示されます。
  - ①「reset me」と入力します。
  - ②[リセット]ボタンをクリックします。
  - ③[閉じる]をクリックしてリセットを完了します。

リセットが完了すると、データレイクに保存されているデータが全て削除されます。



## 2.3.2 カタログ・データの更新

### (4) KeyValue(統合情報)の更新(上級者向け)

KeyValue

#### (4) KeyValue(統合情報)の更新(上級者向け)

##### カタログの更新

- カタログのメタデータやタグ、カタログキー情報等を変更することができます。各項目の内容はデータ登録時と同じなので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』を確認してください。  
それ以外の操作方法は、ファイル/リンクの更新と同様です。

##### データの更新

- 統合情報は KeyValue のほかの種類とは異なり、上書き保存やレコード単位でのデータ更新が可能です。
- データを上書き保存するには、対象のレコードと同じ ID でデータを登録します。  
更新したい内容を入力した CSV ファイルを用意して、データを登録してください。  
データ登録の方法は『2.2.4 データ登録の操作詳細』を確認してください。
- テーブルからレコードを削除するには、「カタログ詳細」画面の「データプレビュー」エリアで操作をします。  
対象のレコードをチェックして [Delete Data] をクリックすると、削除することができます。  
同時に複数レコードを削除することも可能です。



データプレビュー <a href="#">?</a>						
1 rows selected <a href="#">clear</a>						
	施設名	場所	提供開始年 [yr]	その他	登録日時	更新日時
<input checked="" type="checkbox"/>	△△プール	堺市堺区	2003	50mx5レーン	2024-02-24T21:15:49	2024-02-24T21:15:49
<input type="checkbox"/>	××体育館	大阪市北区	2010	駐車場100台	2024-02-24T21:15:49	2024-02-24T21:15:49
<input type="checkbox"/>	1 ○○公園	豊中市服部西町	1983	滑り台あり	2024-02-24T21:15:49	2024-02-24T21:15:49

« < 1 > »

- カタログに登録されているデータを全て削除することもできます。  
操作方法は、『2.3.2 カタログ・データの更新 (3)KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の更新』をご確認ください。

## (5) NGSI 情報の更新(上級者向け)

カタログの更新

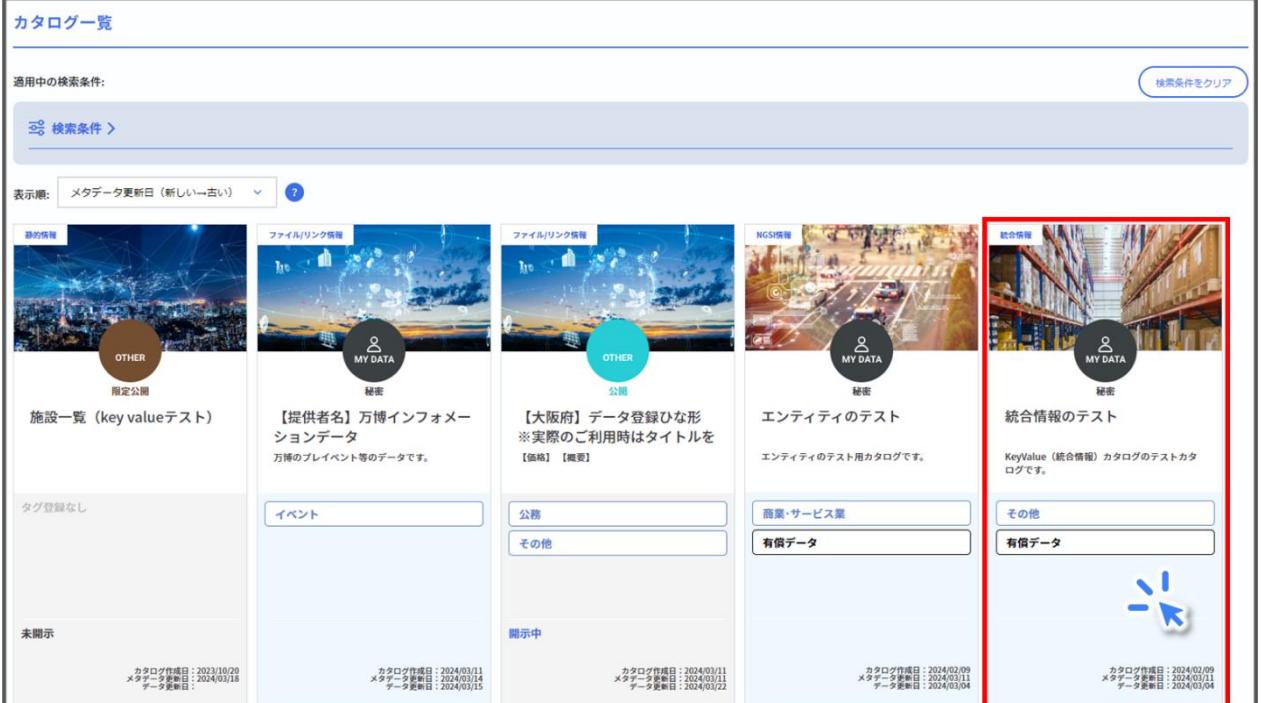
- カタログのメタデータやタグ、カタログキー情報等を変更することができます。各項目の内容はデータ登録時と同じなので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』を確認してください。  
それ以外の操作方法は、ファイル/リンクの更新と同様です。

データの更新

- NGSI 情報は、蓄積したデータをレコード単位で更新したり、削除したりすることができます。  
データを追加で登録する際の方法はデータ登録時と同様なので、『2.2.4 データ登録の操作詳細』をご確認ください。
- カタログに登録されているデータを全て削除する方法は、『2.3.2 カタログ・データの更新 (3)KeyValue(時系列情報・位置情報・静的情報)の更新』をご確認ください。

### 2.3.3 カタログの削除

- カタログを削除する方法はどのデータ種類でも同じです。  
実際の操作方法について、順番に確認しましょう。
- カタログ一覧の中から、削除したいカタログをクリックします。



カタログ一覧

適用中の検索条件: [検索条件をクリア](#)

表示順: メタデータ更新日 (新しい→古い) [?](#)

<p>施設一覧 (key valueテスト)</p> <p>OTHER 限定公開</p> <p>タグ登録なし</p> <p>未開示</p> <p>カタログ作成日: 2023/10/20 メタデータ登録日: 2024/03/18 データ更新日: 2024/03/18</p>	<p>ファイル/リンク情報</p> <p>MY DATA 秘密</p> <p>【提供者名】 万博インフォメーションデータ 万博のプレイベント等のデータです。</p> <p>イベント</p> <p>開示中</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/11 メタデータ登録日: 2024/03/18 データ更新日: 2024/03/15</p>	<p>OTHER 公開</p> <p>【大阪府】 データ登録ひな形 ※実際のご利用時はタイトルを 【価格】 【概要】</p> <p>公務</p> <p>その他</p> <p>開示中</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/11 メタデータ登録日: 2024/03/11 データ更新日: 2024/03/12</p>	<p>NGSI情報</p> <p>MY DATA 秘密</p> <p>エンティティのテスト</p> <p>エンティティのテスト用カタログです。</p> <p>公務・サービス業</p> <p>有償データ</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/09 メタデータ登録日: 2024/03/11 データ更新日: 2024/03/11</p>	<p>KeyValue (統合情報) カタログのテストカタログです。</p> <p>MY DATA 秘密</p> <p>統合情報のテスト</p> <p>KeyValue (統合情報) カタログのテストカタログです。</p> <p>その他</p> <p>有償データ</p> <p>カタログ作成日: 2024/03/09 メタデータ登録日: 2024/03/11 データ更新日: 2024/03/04</p>
--	--	---	---	--

- 画面を下にスクロールし、[カタログ削除]をクリックします。



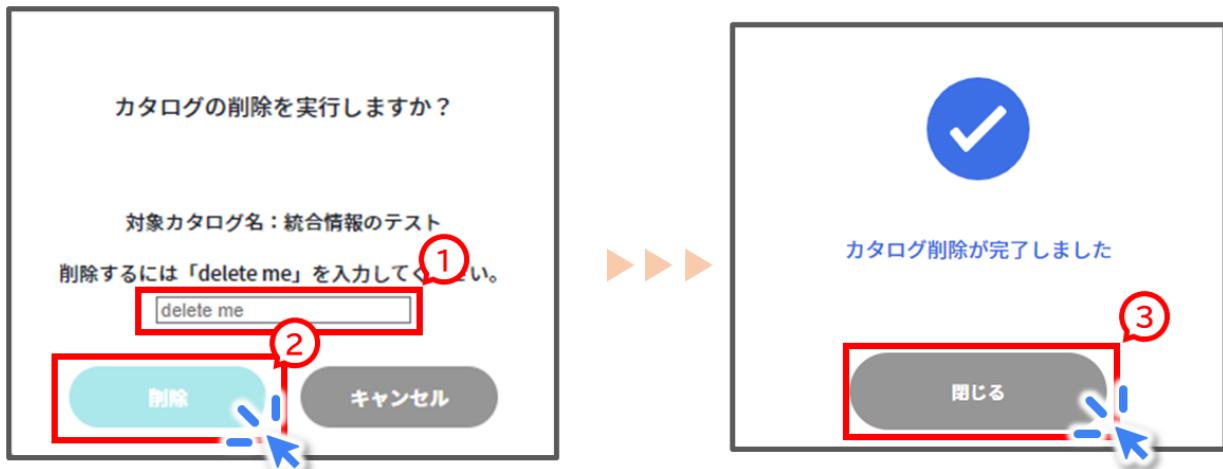
カタログデータCSV変換 [?](#)

開始時間  終了時間  [変換](#)

リクエスト日時	受付ID	検索条件	変換ステータス

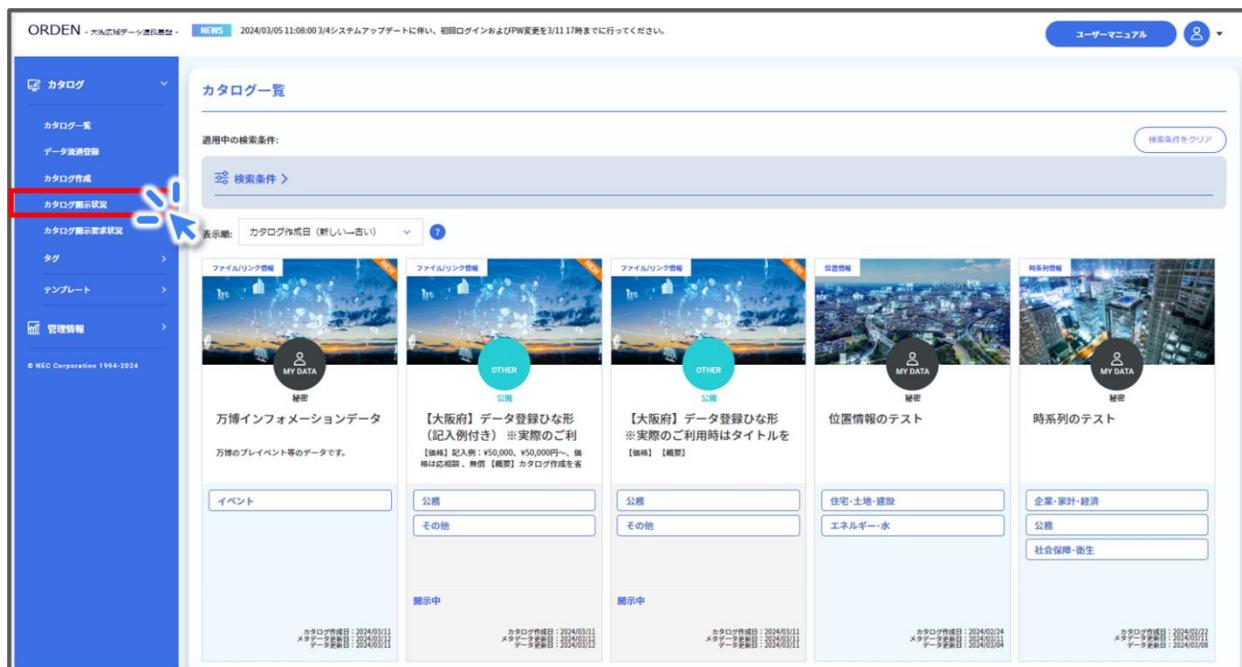
[エクスポート](#) [カタログ削除](#) [カタログデータリセット](#)

- 確認画面が表示されます。
  - 「delete me」と入力します。
  - 【削除】ボタンをクリックします。
  - 【閉じる】をクリックして削除を完了します。



### 2.3.4 カタログの開示

- カタログを「限定公開」で登録している場合、利用を希望する人から開示要求を受け、許可することで開示する流れとなります。  
データが有償である場合等、別途契約が必要になる場合は、提供者と取得者の2者間で調整の上でデータを受け渡してください。  
その際の利用条件、連絡先、データ提供までの流れ等は、『2.2.4 データ登録の操作詳細  
(1) ファイル/リンクの手動登録』にある推奨ルールを参考に、カタログ概要の補足欄に記載してください。
  - ここでは、開示要求の許可と拒否について操作方法を説明します。
  - [カタログ開示状況]ボタンをクリックします。



- 自身が作成したカタログについて、開示状況を確認することができます。
  - 開示状況が「開示要求中」と表示されている行を確認します。
  - 開示を許可する場合は[許可]ボタンをクリックします。

カタログ開示状況一覧					
カタログ名	カタログ所有テナント名	開示先テナント名	開示状況	利用期間	備考
カタログ1	NEC_MAINT	テナント1	拒否	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ2	NEC_MAINT	テナント1	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ3	テナント1	テナント2	停止	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示目的
	テナント1	テナント3	延長拒否	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示延長申請 延長期間: 2023-02-23 延長理由
	テナント1	NEC_MAINT	停止	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ4	テナント1	テナント2	停止	2023-02-21 ~ 2023-02-21	統合情報カタログ共有

- 「カタログ開示許可」画面が表示されるので、[開示許可]ボタンをクリックします。

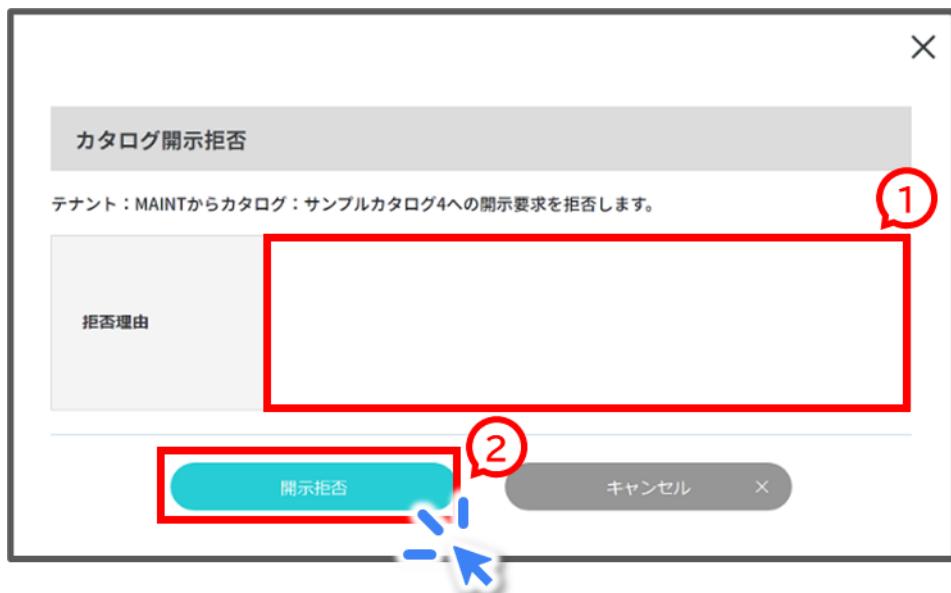


- 開示を拒否する場合は、[拒否]ボタンをクリックします。

カタログ開示状況一覧 ?					
カタログ名	カタログ所有テナント名	開示先テナント名	開示状況	利用期間	備考
カタログ1	NEC_MAINT	テナント1	開示要求中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ2	NEC_MAINT	テナント1	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ3	テナント1	テナント2	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示目的
	テナント1	テナント3	開示中 (延長要求中)	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示延長申請 延長期間: 2023-02-23 延長理由
	テナント1	NEC_MAINT	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ4	テナント1	テナント2	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	統合情報カタログ共有

- 「カタログ開示拒否」画面が表示されます。

- ①拒否理由を入力します。
- ②[開示拒否]ボタンをクリックします。



- 開示要求者には拒否の旨がメールで通知されます。拒否理由は開示要求者が ODPO にログインした後、「カタログ開示要求状況一覧」の備考欄で確認できます。

- カタログの開示を停止したい場合は、「カタログ開示状況一覧」で[停止]ボタンをクリックします。

カタログ開示状況一覧						
カタログ名	カタログ所有テナント名	開示先テナント名	開示状況	利用期間	備考	
カタログ1	NEC_MAINT	テナント1	<input type="button" value="拒否"/> <input type="button" value="許可"/>	開示要求中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ2	NEC_MAINT	テナント1	<input type="button" value="停止"/>	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ3	テナント1	テナント2	<input type="button" value="停止"/>	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示目的
	テナント1	テナント3	<input type="button" value="停止"/> <input type="button" value="延長拒否"/> <input type="button" value="延長許可"/>	開示中(延長要求中)	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示延長申請 延長期間: 2023-02-23 延長理由
	テナント1	NEC_MAINT	<input type="button" value="停止"/>	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ4	テナント1	テナント2	<input type="button" value="停止"/>	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	統合情報カタログ共有

- 「カタログ開示停止」画面が表示されるので、各項目を入力します。
  - 停止理由を入力します。
  - 停止予定日を入力します。開示を即時停止する場合は「即時停止」にチェックを付けます。
  - [開示停止]ボタンをクリックします。

カタログ開示停止

カタログ: サンプルカタログ4の開示を全て停止する日を設定してください。  
「\*」がついた項目は入力必須です。

停止理由

停止予定日 \*   ?

キャンセル

- 開示要求者には停止の旨がメールで通知されます。停止理由は開示要求者がODPOにログインした後、「カタログ開示要求状況一覧」の備考欄で確認できます。
- カタログの開示の延長を要求されている場合、開示状況が「開示中(延長要求中)」と表示さ

れます。

延長を許可する場合は[延長許可]ボタンを、拒否する場合は[延長拒否]ボタンをクリックします。

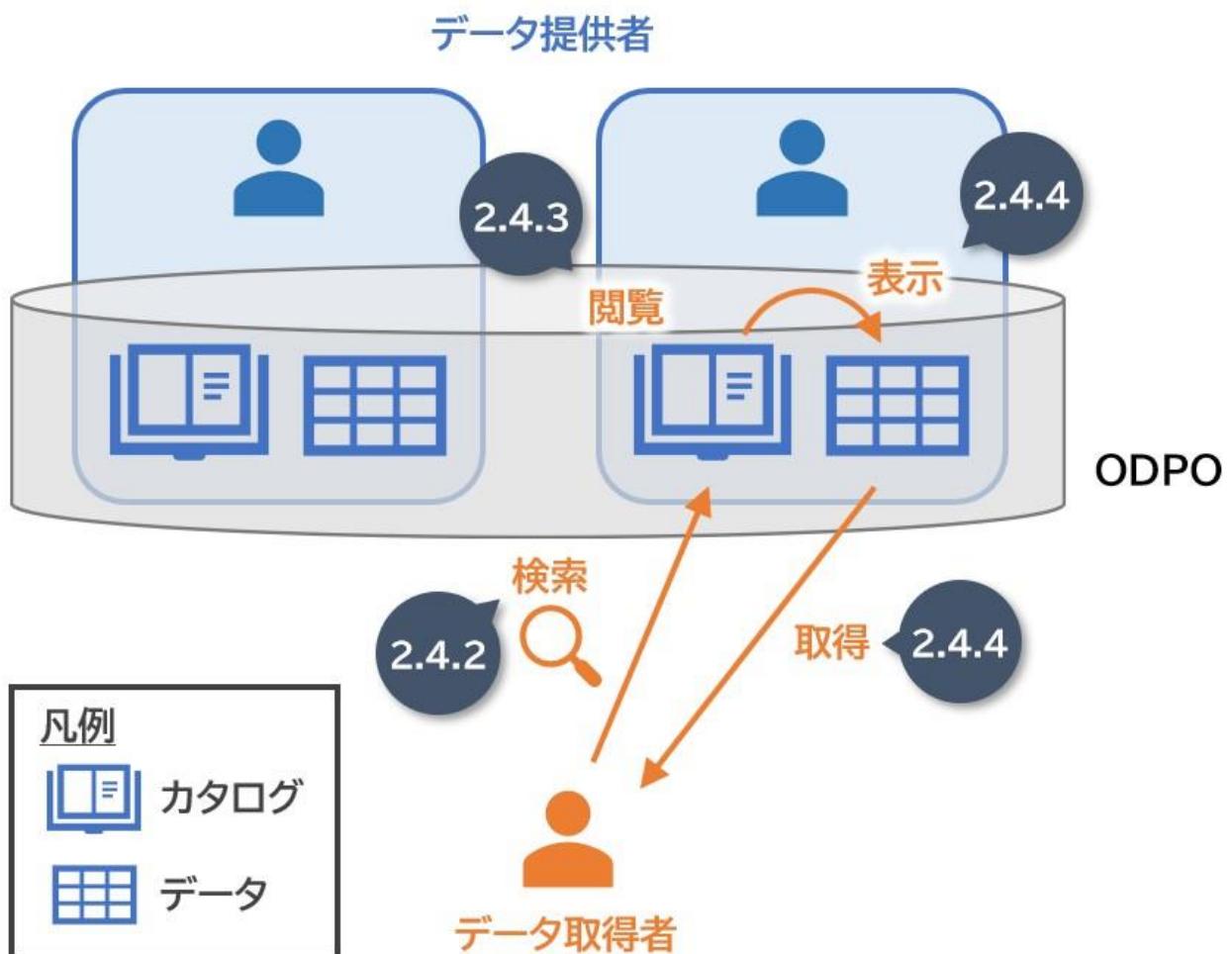
以降の操作はカタログを開示する場合/拒否する場合と同じです。

カタログ開示状況一覧						
カタログ名	カタログ所有テナント名	開示先テナント名	開示状況	利用期間	備考	
カタログ1	NEC_MAINT	テナント1	開示要求中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的	<span>停止</span>
カタログ2	NEC_MAINT	テナント1	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的	<span>停止</span>
カタログ3	テナント1	テナント2	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示目的	<span>停止</span>
	テナント1	テナント3	開示中 (延長要求中)	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ開示延長申請 延長期間: 2023-02-23 延長理由	<span>停止</span>
	テナント1	NEC_MAINT	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	カタログ利用目的	<span>停止</span>
カタログ4	テナント1	テナント2	開示中	2023-02-21 ~ 2023-02-21	統合情報カタログ共有	<span>停止</span>

## 2.4 データ取得

### 2.4.1 データ取得の概要

- ここでは、ODPO からデータを取得する際に使用する機能について説明します。
  - 『2.4.2 カタログの検索』と『2.4.3 カタログの閲覧』にて、ODPO で公開されているカタログの検索・表示方法を説明します。
  - 『2.4.4 データの表示と取得』にて、カタログを特定した後にカタログに紐づくデータの中身を確認し、取得する方法を説明します。
  - 『2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法』にて、近接力カタログの検索・フィルタリング方法や閲覧方法、API を用いたデータ取得方法について説明します。

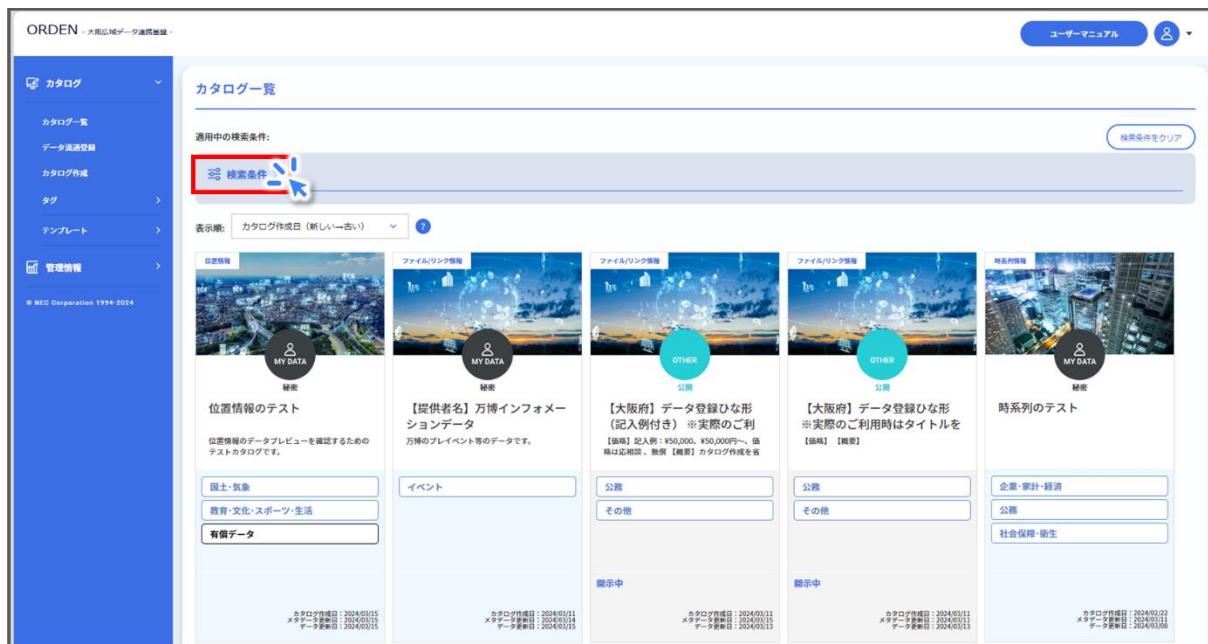


## 2.4.2 カタログの検索

- ここでは、目的に合致するデータのカタログを効率的に探す方法を説明します。

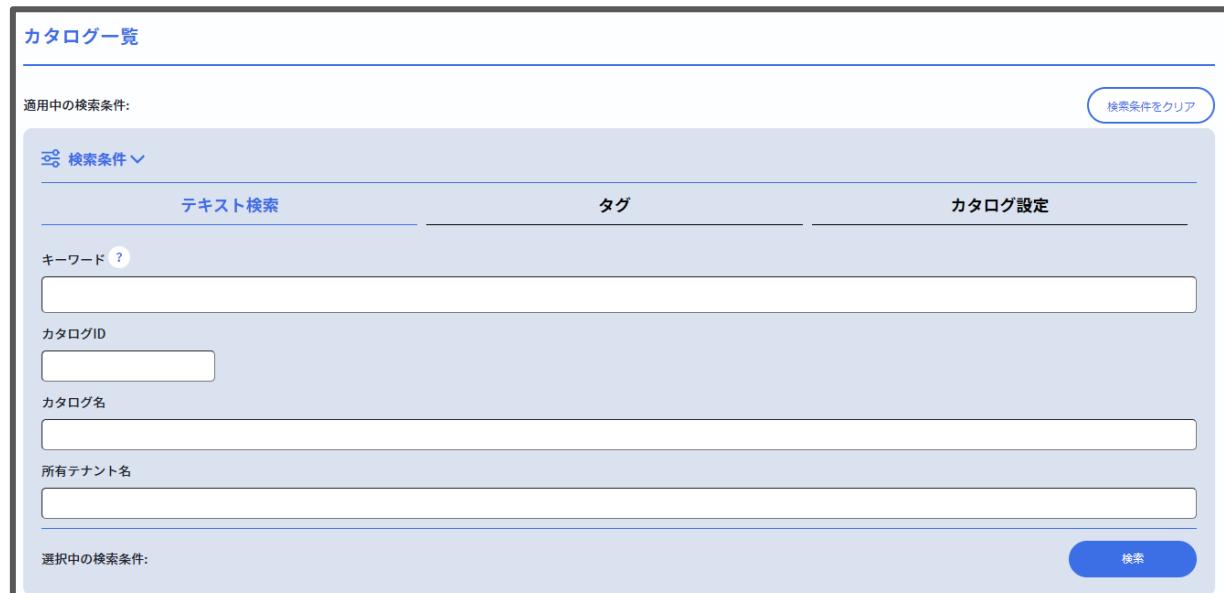
### (1) カタログの検索の概要

- テキスト・タグ・カタログ設定からカタログを検索できます。  
カタログ一覧画面で[検索条件]ボタンをクリックすると、「検索条件設定」エリアが表示されます。



The screenshot shows the ORDEN catalog search interface. On the left, there is a sidebar with navigation links: カタログ (Catalog), カタログ一覧 (Catalog List), データ流通登録 (Data Flow Registration), カタログ作成 (Catalog Creation), タグ (Tags), テンプレート (Templates), and 管理情報 (Management Information). The main area is titled 'カタログ一覧' (Catalog List) and shows a grid of catalog items. Each item has a thumbnail, a title, and a status indicator (e.g., MY DATA, OTHER, 公開). A red box highlights the '検索条件' (Search Conditions) button at the top of the list. Below the list, there is a section for '検索条件設定' (Search Condition Setting) with various input fields for keywords, catalog IDs, names, and tenant names.

- 「検索条件設定」エリアで、特定のテキストを入力して[検索]ボタンをクリック、または検索条件に追加したいタグやカタログ設定をクリックすると、検索条件が追加され、カタログの検索が行われます。



The screenshot shows the '検索条件設定' (Search Condition Setting) area. It includes fields for 'キーワード' (Keywords), 'カタログID' (Catalog ID), 'カタログ名' (Catalog Name), and '所有テナント名' (Owner Tenant Name). There are also tabs for 'テキスト検索' (Text Search), 'タグ' (Tags), and 'カタログ設定' (Catalog Settings). A red box highlights the '検索' (Search) button at the bottom right.

## (2) テキスト検索

- [テキスト検索]をクリックすると、このような画面が表示されます。

- 各項目における説明および検索条件は、下表の通りです。  
なお、異なるカテゴリの条件を指定した場合、AND 検索が行われます。  
テキストの入力後、[検索]ボタンをクリックすると、検索結果が表示されます。

項目名	説明	検索条件
キーワード	カタログの概要、収集方法、補足、タイプ(エンティティカタログのみ)の 4 項目から、検索対象とするキーワードを入力してください。	部分一致 空白文字区切りによる 複数指定検索が可能
カタログ ID	検索対象とするカタログ ID を入力してください。	完全一致
カタログ名	検索対象とするカタログ名を入力してください。	部分一致 空白文字区切りによる 複数指定検索が可能
所有テナント名	検索対象とする所有テナント名を入力してください。	部分一致 空白文字区切りによる 複数指定検索が可能

- 追加した特定の検索条件を削除したい場合は、削除対象の情報やタグを再度クリックします。すべての検索条件を削除したい場合は[検索条件をクリア]ボタンをクリックします。
- 検索条件に追加された情報は、[検索]ボタンの左に表示されます。適用中の検索条件は、[検索条件をクリア]ボタンの左に表示されます。

### (3) タグによる検索

- [タグ]をクリックすると、このような画面が表示されます。

The screenshot shows the 'Catalogue Search' interface. At the top, there is a header 'Catalogue Search' and a 'Search Conditions' section with a 'Clear' button. Below this is a 'Search Conditions' dropdown menu. The main area is divided into three tabs: 'Text Search' (テキスト検索), 'Tag' (タグ), and 'Catalogue Settings' (カタログ設定). The 'Tag' tab is selected. Under 'Tag', there are two sections: 'Category' (分野) and 'Fee-based Data' (有償データ). The 'Category' section contains a grid of tags: 公務, その他, 国土・気象, 人口・世帯, 労働・賃金, 農林水産業, 鉱工業, 商業・サービス業, 企業・家計・経済, 住宅・土地・建設, エネルギー・水, 運輸・観光, 情報通信・科学技術, 教育・文化・スポーツ・生活, 行財政, 司法・安全・環境, 社会保障・衛生, 國際, 健康・福祉, 地域コミュニティ, 子育て, くらしの情報, and イベント. The 'Fee-based Data' section contains a single tag: 有償データ. At the bottom, there is a 'Search' button.

- 検索対象とするタグを選択して検索します。  
タグとは、カタログやデータの内容を識別するためにつけられる目印のことです。  
「検索条件設定」エリアで、検索したいカタログのタグをクリックします。  
「分野」タグカテゴリ内のタグを利用し、カタログに付与されている分野から検索できます。  
「有償データ」タグカテゴリ内の有償データタグを利用し、有償のカタログを検索できます。
- 条件の選択後、[検索]ボタンをクリックすると、検索結果が表示されます。
- 追加した特定の検索条件を削除したい場合は、削除対象の情報やタグを再度クリックします。すべての検索条件を削除したい場合は[検索条件をクリア]ボタンをクリックします。
- 検索条件に追加された情報は、[検索]ボタンの左に表示されます。  
適用中の検索条件は、[検索条件をクリア]ボタンの左に表示されます。

#### (4) カタログ設定

- [カタログ設定]をクリックすると、このような画面が表示されます。所有テナント・公開範囲、他テナントカタログの開示状態、データモード・データ種類、保存期間から、検索したいカタログの条件を選択します。



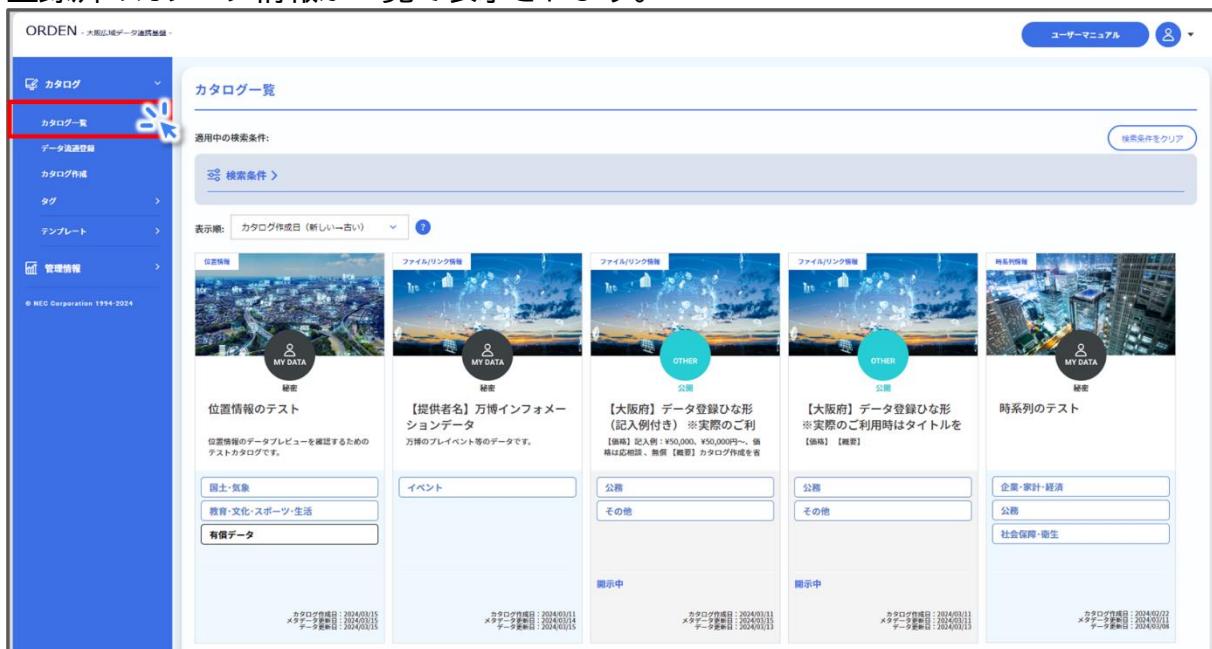
- 条件の選択後、[検索]ボタンをクリックすると、検索結果が表示されます。なお、異なるカテゴリの項目からカテゴリを複数選択した場合、AND検索が行われます。
- 追加した特定の検索条件を削除したい場合は、削除対象の情報やタグを再度クリックします。すべての検索条件を削除したい場合は[検索条件をクリア]ボタンをクリックします。
- 検索条件に追加された情報は、[検索]ボタンの左に表示されます。適用中の検索条件は、[検索条件をクリア]ボタンの左に表示されます。

### 2.4.3 カタログの閲覧

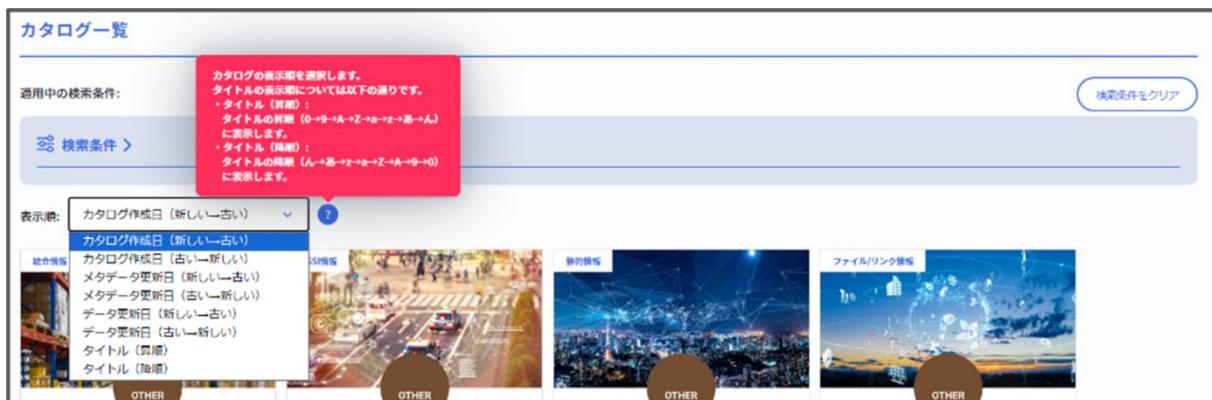
- ここでは、ODPO で公開されているカタログの詳細情報の表示方法と、限定公開となっているカタログの開示要求方法について説明します。

## (1) カタログ一覧画面の表示

- ODPOにログインすると「カタログ一覧」画面に遷移します。  
ログイン後に他の画面から「カタログ一覧」画面に遷移するには、共通レフトメニューの「カタログ一覧」をクリックしてください。
  - 登録済のカタログ情報が一覧で表示されます。



- カタログの表示順は、作成日が新しい順となります。  
「表示順」を変更することで、カタログ一覧に表示されるカタログを並び替えられます。



- 「カタログ一覧」画面には、登録したテナント、開示区分、カタログの基本情報(データ種類、タイトル、概要、タグ、カタログ作成日、メタデータ更新日、データ更新日)が表示されます。

## カタログ一覧

適用中の検索条件: [検索条件をクリア](#)

表示順: カタログ作成日 (新しい→古い) [?](#)

**データ種類**

カタログ登録テナント (自テナント or 他テナント)

開示区分

【提供者名】万博インフォメーションデータ  
万博のイベント等のデータです。

カタログタイトル

カタログの概要

タグ

開示状態

未開示

カタログ作成日: 2024/03/11  
メタデータ更新日: 2024/03/25  
データ更新日: 2024/03/15

カタログ作成日: 2024/03/25  
メタデータ更新日: 2024/03/25  
データ更新日: 2024/03/25

カタログ作成日: 2024/03/11  
メタデータ更新日: 2024/03/14  
データ更新日: 2024/03/15

- カタログ登録テナントの区分は以下の通りです。
    - MY DATA:自テナントが登録したカタログ
    - OTHER:他テナントが登録したカタログ

- カタログの開示区分は以下の通りです。

➤ 公開:

カタログとデータが両方とも公開され、誰でも同じ条件でデータを利用できます。  
例)自治体のオープンデータ、サンプルデータ

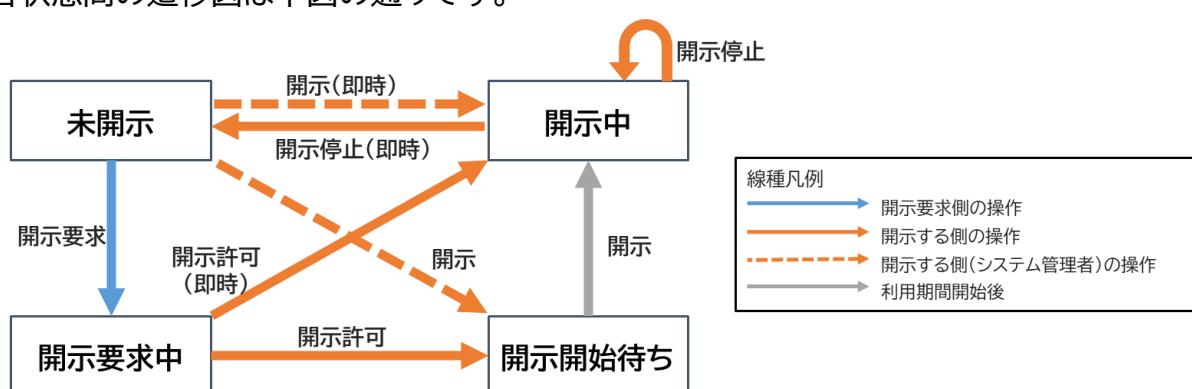
➤ 限定公開:

カタログのみ公開され、データは公開されません。  
データの取得には、カタログ開示要求を送って提供者に許可してもらう必要があります。  
なお、カタログ開示要求は Owner A 以上のロールのみ可能です。  
例)提供先を選別したい場合、データを有償で販売したい場合

➤ 秘密:

自テナントのカタログのみ「カタログ一覧」画面に表示されます。  
他テナントの開示区分が秘密のカタログは公開されないため、閲覧できません。

- カタログの状態は、未開示、開示要求中、開示開始待ち、開示中の4つの状態があります。各状態間の遷移図は下図の通りです。



## (2) カタログ詳細画面の表示

- ここではカタログの詳細情報を確認する方法を説明します。  
「カタログ一覧」画面からいずれかのカタログをクリックすると、そのカタログの「カタログ詳細」画面へ遷移します。  
「カタログ詳細」画面には、カタログの「データモード」と「データ種類」に対応した内容が表示されます。



ORDEN - 大阪広域データ連携センター

2024/03/05 11:08:00 3/4システムアップデートに伴い、初期ログインおよびPW変更を3/11 17時までに行ってください。

ニュース

カタログ

管理情報

© NTT Corporation 1994-2024

カタログ一覧

検索条件をクリア

表示順: カタログ作成日 (新しいー古い)

1. ファイルリンク情報 (MY DATA) [秘密] 【提供者名】万博インフォメーションデータ  
万博のプレイベント等のデータ。  
イベント [開示中]

2. ファイルリンク情報 (OTHER) [公開] 【大阪府】データ登録ひな形 (記入例付き) ※実際のご利用時はタイトルを変更してください  
【価格】記入例: ¥50,000、¥50,000円~、価格は応相談、無償  
【概要】カタログ作成を省力化するひな形です。本カタログに添付のファイルをダウンロードし、カタログ作成時の左上「カタログファイルをインポート」から本ファイルを選択することで転記できます。  
公務 [開示中]

3. ファイルリンク情報 (OTHER) [公開] 【大阪府】データ登録ひな形 (記入例付き) ※実際のご利用時はタイトルを変更してください  
【価格】記入例: ¥50,000、¥50,000円~、価格は応相談、無償  
【概要】カタログ作成を省力化するひな形です。本カタログに添付のファイルをダウンロードし、カタログ作成時の左上「カタログファイルをインポート」から本ファイルを選択することで転記できます。  
公務 [開示中]

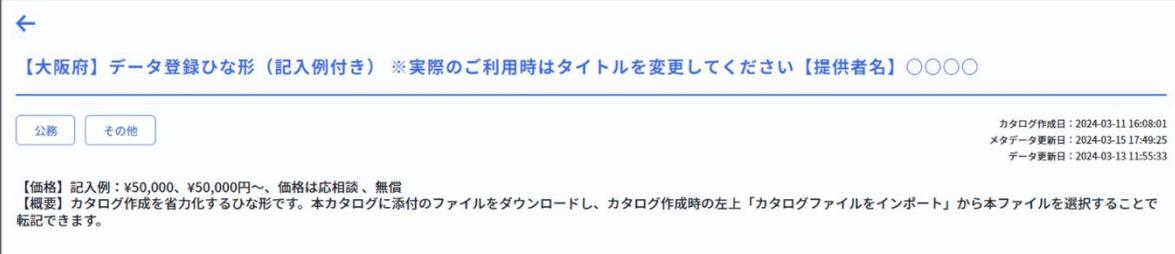
4. 位置情報 (MY DATA) [秘密] 位置情報のテスト  
位置情報 [開示中]

5. 位置情報 (MY DATA) [秘密] 時系列のテスト  
位置情報 [開示中]

ユーザー マニュアル

ログアウト

- まずは全カタログに共通する項目について説明します。
  - (共通)タイトル  
タイトルには、カタログの基本情報(カタログタイトル、タグ、概要、カタログ作成日、メタデータ更新日、データ更新日)が表示されます。  
限定公開のカタログには、[カタログ開示要求]ボタンが表示されます。



【大阪府】データ登録ひな形 (記入例付き) ※実際のご利用時はタイトルを変更してください 【提供者名】○○○○

公務 その他

【価格】記入例: ¥50,000、¥50,000円~、価格は応相談、無償  
【概要】カタログ作成を省力化するひな形です。本カタログに添付のファイルをダウンロードし、カタログ作成時の左上「カタログファイルをインポート」から本ファイルを選択することで転記できます。

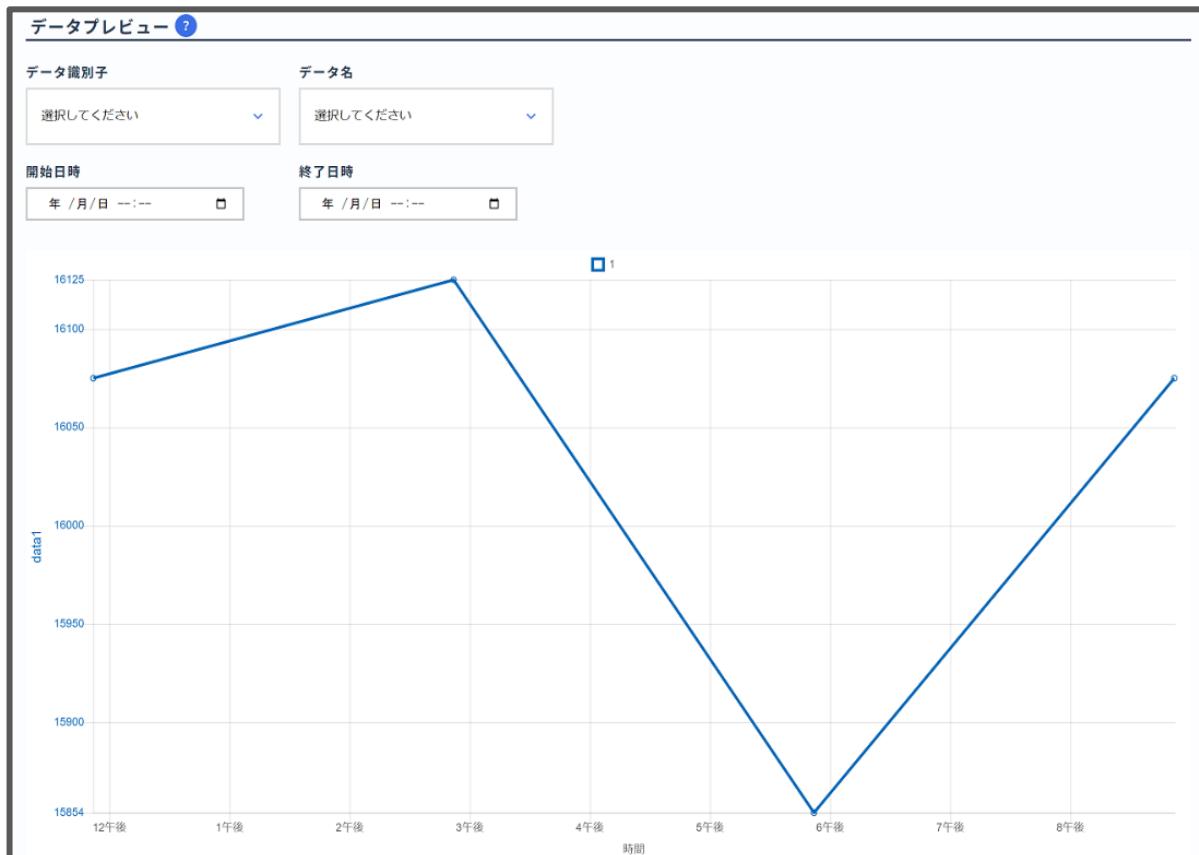
カタログ作成日: 2024-03-11 16:08:01  
メタデータ更新日: 2024-03-15 17:49:25  
データ更新日: 2024-03-13 11:55:33

➤ (共通)データプレビュー

データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。

下図は、時系列データのデータプレビューです。

データ形式によって表示されるプレビューの形式が異なります。



➤ (共通)メタデータ

メタデータとは、主となるデータの説明に関するデータを指します。

ここではカタログの定義情報等のメタデータを確認することができます。

データモードによってデータの取得方法が異なります。

それぞれのデータモードに対応するデータの取得方法を『2.4.4 データの表示と取得』の冒頭にまとめています。

メタデータ	
タイトル	【大阪府】データ登録ひな形（記入例付き）※実際のご利用時はタイトルを変更してください【提供者名】○○○○
カタログID	1710140844uun012pc200kh3p
概要	【価格】記入例：¥50,000、¥50,000円～、価格は店相談、無償 【概要】カタログ作成を省力化するひな形です。本カタログに添付のファイルを ファイルを選択することで転記できます。
収集方法	【データ形式】JSON（その他記入例：CSV、EXCEL、PDF等） 【収集方法】特記事項はありません（その他記入例：2023年4月～9月に収集し てデータを更新する）
データモード	ファイル/リンク
補足	<p>【問合せ先】 大阪府スマートシティ戦略部 orden-system@gbox.pref.osaka.lg.jp (その他記入例：電話番号、問合せフォームのURL等)</p> <p>【提供までの流れ】 記入例 ★オープンデータなど特段利用条件がない場合 ・各自データをダウンロードしてご利用ください</p> <p>★データを有償で販売、特定の事業者のみに提供など利用条件を設ける場合 ① 上記問合せ先にご連絡 ↓ ② 提供データの仕様決定 ↓ ③ お見積もり ↓ ④ 契約 ↓ ⑤ 提供</p> <p>【利用条件】記入例 ・1次利用条件【特に記載不要】複製権、加工権、頒布権、再販権、譲渡権等の各種許可を要否 例：再販、譲渡は不可 ・2次利用条件【特に記載不要】1次利用と同様 ・利用にあたって提供者や利用者が別途契約必要な等の条件について記載 例：データ提供にあたり弊社と別途契約締結が必要になります。 ・予め利用先を限定しているのであればその利用先 例：大阪府下の企業のみ提供、○○業界の企業のみ提供 ・法的利用条件がある場合の記載 例：【利用条件】法的に本気象予測データを加工して第三者へは提供できませんのでご注意ください。 等</p> <p>【参考リンク先】 【その他】</p>
所有テナント名	大阪府
公開範囲	● 公開
タグ	>

※上写真は一例であり、データ提供者の登録状況により各内容が記載されていない場合があります。

➤ (共通)データ取得用 API リファレンス

データ取得用 API リファレンスとはデータ取得用の API 仕様を確認するためのファイルです。

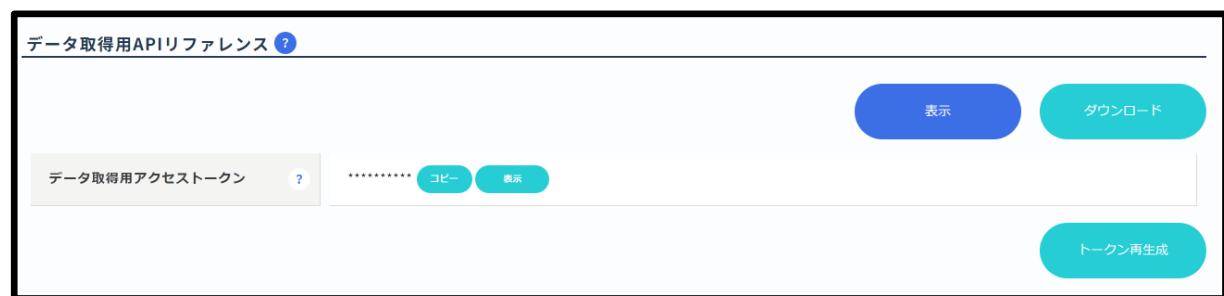
[表示]ボタンをクリックすると、カタログデータ取得に使用する API の仕様を確認することができます。

また、[ダウンロード]ボタンをクリックすると API 仕様ファイル(JSON 形式)をダウンロードできます。

ダウンロードしたファイルの文字コードは、UTF-8 BOM 付となります。

[コピー]や[表示]ボタンをクリックするとデータの取得に必要なデータ取得用アクセストークンのコピーや表示ができます。

[トークン再生成]ボタンをクリックするとデータの取得に必要なアクセストークンの生成や再生成ができます。



- 次にデータモードとデータ形式に固有の項目について説明します。
  - カタログ位置情報  
カタログのデータモードがエンティティか KeyValue のときに、メタデータに表示される項目です。  
カタログ位置情報では登録されたデータの緯度・経度情報を確認できます。

カタログ位置情報（緯度）	34.44
カタログ位置情報（経度）	135.44

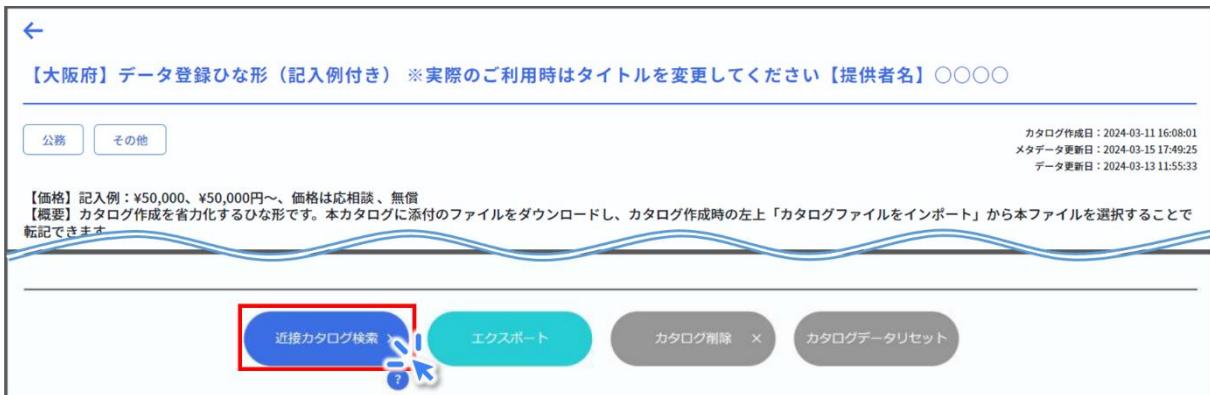
- カタログキー情報  
データモードが KeyValue のときに、メタデータに表示される項目です。  
カタログキー情報では登録されたキー名、ラベル、単位を確認できます。

カタログキー情報		
キー名	ラベル	単位
location	設置箇所	<span>削除</span> ×
address	住所	<span>削除</span> ×
name	名称	<span>削除</span> ×
year	設置年	yr <span>削除</span> ×
note	備考	<span>削除</span> × <span>追加</span> +

カタログ更新

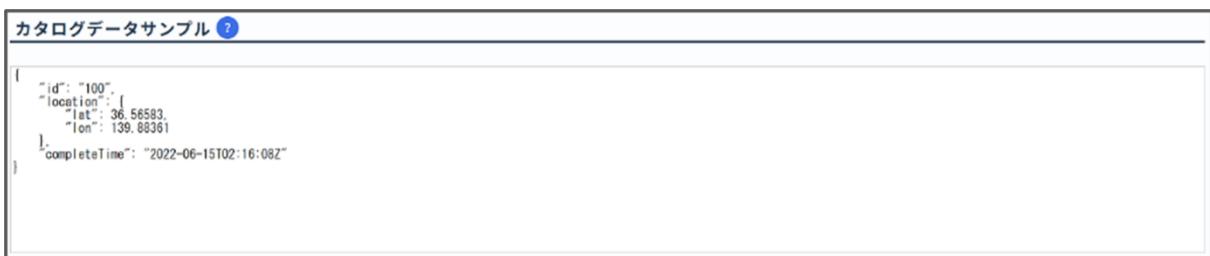
### ➤ 近接力タログ検索

カタログのデータモードがエンティティか KeyValue のときに表示される項目です。カタログ位置情報が登録されているデータは、「カタログ詳細画面」の最下部に表示される[近接力タログ検索]ボタンを押すことで近接力タログ検索が可能です。詳細は『2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法』を参照してください。



### ➤ カタログデータサンプル

カタログのデータモードがエンティティか KeyValue のときに表示される項目です。アダプタから送信されたデータのボディ部の中身が表示されます。サブスクライブ先に送る形式や API で取得したときのボディ部を参考にできます。



### ➤ カタログデータ CSV 変換

カタログのデータモードがエンティティか KeyValue のときに表示される項目です。CSV 変換の手順は以下の通りです。

- ①開始時間にカタログ表示開始時間を入力します。
- ②終了時間にカタログ表示終了時間を入力します。
- ③[変換]ボタンをクリックしてカタログデータの CSV 変換を実行します。

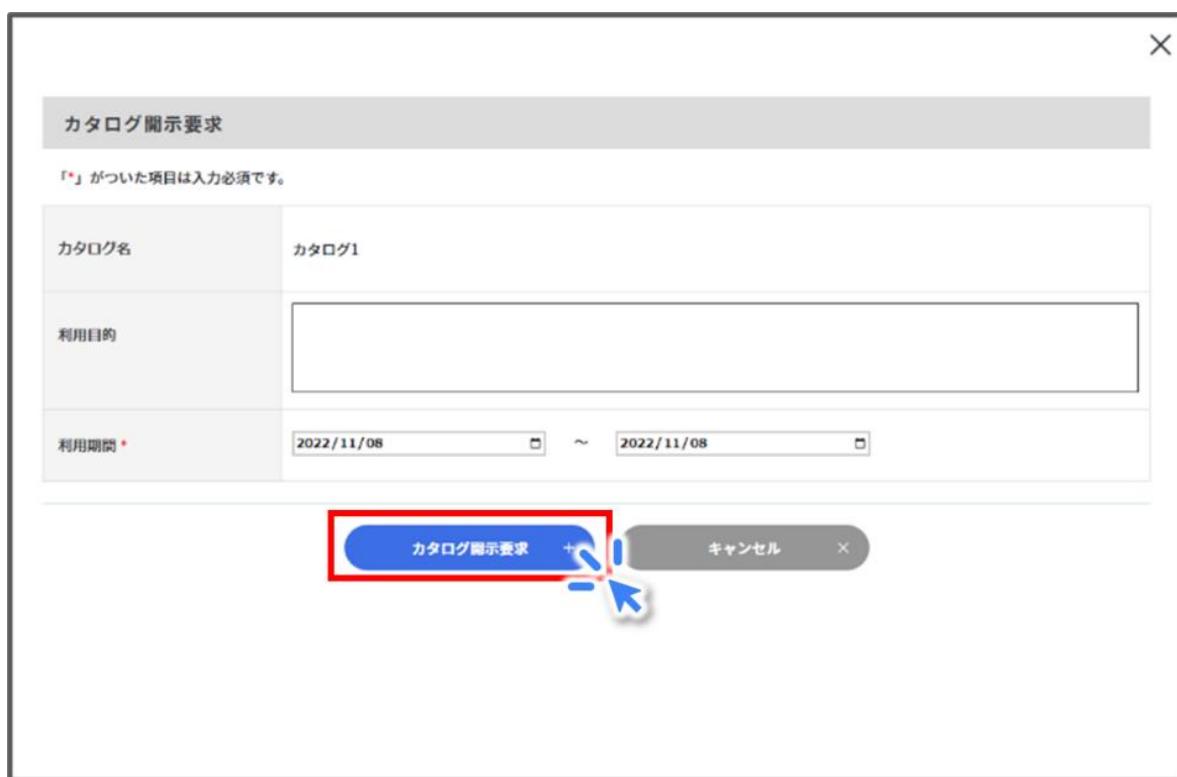


### (3) カタログの開示要求

- 限定公開のカタログは、カタログのメタデータを閲覧できますが、カタログに登録されているデータを取得することができません。  
データを閲覧するには、そのデータの提供者にカタログの開示を要求する必要があります。  
ここでは、カタログ開示要求の送り方、延長方法、停止方法を説明します。  
なお、カタログ開示要求は Owner A 以上のロールのみ可能です。

#### カタログ開示要求の送り方

- 「カタログ一覧」画面で、各カタログの[カタログ開示要求]ボタンをクリックすると、「カタログ開示要求」画面が表示されます。  
「カタログ開示要求」画面に、利用目的と利用期間を入力し、[カタログ開示要求]ボタンをクリックします。  
なお、利用目的の入力は任意ですが、利用期間の入力は必須となります。



- 開示要求を送ったデータの提供者から、開示可否についてのメールが送られます。  
開示された場合、そのカタログの「カタログ詳細」画面を閲覧できるようになります。  
拒否された場合、そのカタログの「カタログ詳細」画面は閲覧できないままです。

- 「カタログ開示要求状況一覧」画面で、送信したカタログの開示要求の状況を確認できます。  
データ提供者がカタログの開示を拒否した場合、その拒否理由を確認できます。  
通知メールには拒否理由の記載はありませんので、「カタログ開示要求状況一覧」画面から確認してください。

カタログ名	カタログ所有テナント名	開示要求送信テナント名	開示状況	利用期間	備考
カタログ4	テナント1 <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">承認</span> <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">拒否</span>	テナント2	開示中	2023-02-21 - 2023-02-21	統合情報カタログ共有
カタログ1	NEC_MAINT <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">停止</span>	テナント1	開示中	2023-02-21 - 2023-02-21	カタログ利用目的
カタログ3	テナント1		未開示	2023-02-21 - 2023-02-21	カタログ開示停止理由
カタログ3	テナント1 <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">停止</span>	テナント3	開示中 (延長要 求中)	2023-02-21 - 2023-02-21	カタログ開示延長申請 延長期間: 2023-02-23 延長理 由
カタログ2	NEC_MAINT		未開示	2023-02-21 - 2023-02-21	カタログ開示停止理由
カタログ3	テナント1 <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">承認</span> <span style="border: 1px solid blue; border-radius: 50%; padding: 2px 5px;">拒否</span>	NEC_MAINT	開示中	2023-02-21 - 2023-02-21	カタログ利用目的

## カタログ開示要求の延長方法

- 「カタログ開示要求状況一覧」画面で、延長申請するカタログ所有テナント名の[延長]ボタンをクリックします。  
[延長]ボタンクリック後に表示される「カタログ開示延長申請」画面で申請理由と利用終了日を入力し、[延長申請]ボタンをクリックします。

×

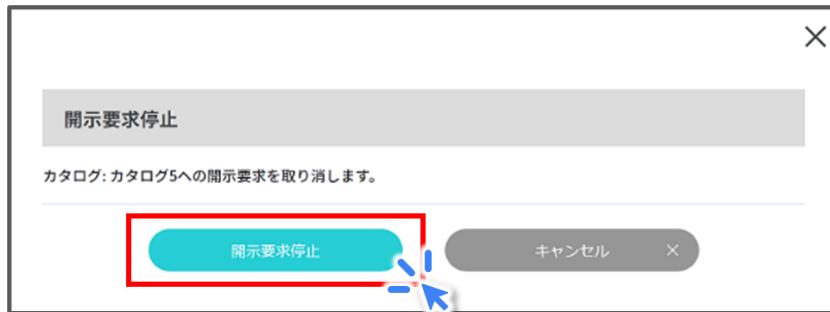
### カタログ開示延長申請

カタログ: カタログ5へ開示期間の延長を申請します。  
「\*」がついた項目は入力必須です。

申請理由	
利用終了日 *	<input style="width: 100px; border: 1px solid #ccc; padding: 2px;" type="text"/> 年 / 月 / 日
<span style="background-color: #00aaff; color: white; border-radius: 10px; padding: 5px 20px; border: 1px solid #00aaff; cursor: pointer; font-weight: bold;">延長申請</span> <span style="margin: 0 10px;">×</span> <span style="background-color: #ccc; color: #00aaff; border-radius: 10px; padding: 5px 20px; border: 1px solid #00aaff; cursor: pointer; font-weight: bold;">キャンセル</span>	

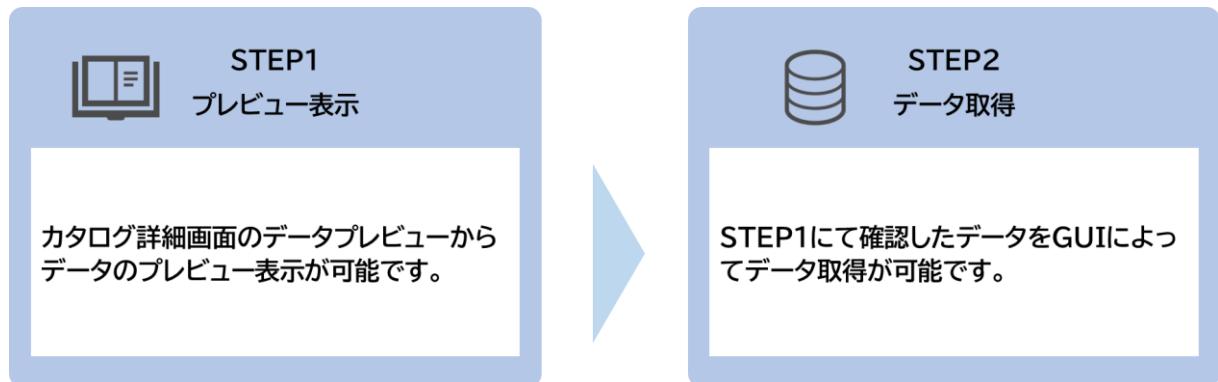
## カタログ開示要求の停止方法

- 「カタログ開示状況一覧」画面で、開示要求を停止するカタログ所有テナント名の[停止]ボタンをクリックします。  
[停止]ボタンクリック後に表示される「カタログ開示要求停止」画面で、[開示要求停止]ボタンをクリックします。



## 2.4.4 データの表示と取得

- データ種類ごとに、カタログ内のデータを確認するプレビュー表示の方法と、そのデータを取得する方法の2つのSTEPに分けて説明します。



- 『2.4.3 カタログの閲覧』のメタデータで確認したデータモードやデータ種類によって、データを取得できる方法が異なります。  
各データ種類におけるGUIによるデータを表示・取得する方法の詳細は、「掲載箇所」列のページをご確認ください。  
なお、(2)APIによるデータ取得方法は『2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法』にて説明します。

データモード	データ種類	(1) GUIによる データ取得	(2) APIによる データ取得 (上級者向け)
ファイル	file	○ 提供されている形式の ファイル	○ 提供されている形式の ファイル
	url	△ 登録されている URL のリンク先による	×
外部連携	外部連携情報	○ CKAN で提供されてい る形式のファイル	○ CKAN で提供されてい る形式のファイル
KeyValue (上級者向け)	時系列情報	○ CSV ファイル	○ JSON データ
	位置情報	○ CSV ファイル	○ JSON データ
	静的情報	○ CSV ファイル	○ JSON データ
	統合情報	○ CSV ファイル	○ JSON データ
エンティティ (上級者向け)	NGSI 情報	○ CSV ファイル	○ JSON データ

## 2.4.4 データの表示と取得

### (1) ファイル-ファイル/リンク

ファイル/リンク

#### (1) ファイル-ファイル/リンク

##### プレビュー表示

- データのプレビューを表示する方法を説明します。  
「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。
- データ種別が「file」かつファイルの拡張子が CSV または PDF のデータの[表示]ボタンをクリックすると、データ表示画面に遷移し、該当ファイルがプレビュー表示されます。  
データ種別が「url」のデータの[表示]ボタンをクリックすると、登録されている外部サイトに遷移します。

データプレビュー						
タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時		
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>

種別がfile、ファイルの拡張子がCSVまたはPDFのデータのみプレビュー表示される。

- ファイルの詳細画面にデータのプレビューが表示されます。  
なお、表示可能なファイル形式は CSV, PDF の 2 種類となります。  
対応していないファイル形式の場合は、エラーメッセージが表示されます。  
表示行数は、{5・10・50・100・すべて}から選択し、表示を変更することができます。  
一覧の見出し行をクリックすることでソート(昇順、降順)が可能です。

270008_public_toilet.csv																															
概要: 平成31年の公衆トイレデータのCSVファイルです。 最終更新日時: 2024/01/25 23:53:17																															
CSVデータ表示																															
都道府県コード	都道府県名	市町村名	名称	名前文字	名前後頭	住所	方言	緯度	経度	男性トイレ数	男性トイレ座席数	男性トイレ取扱数	女性トイレ数	女性トイレ座席数	女性トイレ取扱数	男女共用トイレ数	男女共用トイレ座席数	男女共用トイレ取扱数													
270008	大阪府	箕面公園大和橋運動場	箕面公園大和橋運動場	箕面	箕面	大阪府箕面市大和橋1-18	大阪府箕面市大和橋1-18	3	3	0	0	0	0	0	2	2	0	0													
270008	大阪府	箕面公園大和橋運動場	箕面公園大和橋運動場	箕面	箕面	大阪府箕面市大和橋1-18	大阪府箕面市大和橋1-18	2	2	0	0	0	0	0	—	—	—	—													
270008	大阪府	箕面公園大和橋運動場	箕面公園大和橋運動場	箕面	箕面	大阪府箕面市大和橋1-18	大阪府箕面市大和橋1-18	3	3	0	0	0	0	0	—	—	—	—													
270008	大阪府	箕面公園大和橋運動場	箕面公園大和橋運動場	箕面	箕面	大阪府箕面市大和橋1-18	大阪府箕面市大和橋1-18	3	3	0	0	0	0	0	—	—	—	—													
270008	大阪府	箕面公園大和橋運動場	箕面公園大和橋運動場	箕面	箕面	大阪府箕面市大和橋1-18	大阪府箕面市大和橋1-18	1	0	0	0	0	0	0	—	—	—	—													
行数 5				追加情報																											
表示行数は{5, 10, 50, 100,すべて}から選択して表示の変更が可能。																															
更新日時	2024-01-25T23:53:17																														
登録日時	2024-01-25T23:53:17																														
データ形式	CSV																														

## 2.4.4 データの表示と取得

### (1) ファイル-ファイル/リンク

ファイル/リンク

#### データ取得

- GUIによるデータの取得方法を説明します。
- データ種類が「file」の場合、[ダウンロード]ボタンをクリックするとファイルがダウンロードされます。

データプレビュー <a href="#">?</a>							
タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時			
URLのテスト	url	平成31年 年の公 衆トイ レデータ の掲 載場所 です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>	<a href="#">表示</a>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31 年の公 衆トイ レデータ のCSVフ ァイル です。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<a href="#">更新</a>	<a href="#">削除</a>	<a href="#">表示</a> 
« < 1 > »						種別がfileのデータのみダウンロード可	

#### 2.4.4 データの表示と取得

## (2) 外部連携-外部連携情報

## 外部連携

## (2) 外部連携-外部連携情報

## プレビュー表示

- データのプレビューを表示する方法を説明します。  
「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。
  - プレビューを閲覧したいデータの[表示]ボタンをクリックすると、当該ファイルがプレビュー表示されます。  
データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。

データプレビュー 7

最終更新日: 2024/02/09 19:48:16

タイトル	概要	形式	登録日時	更新日時	操作
府及び市町村有施設のトイレのバリアフリー情報一覧	「府有施設のトイレのバリアフリー情報一覧」と「市町村有施設のトイレのバリアフリー情報一覧」の結合版です。	CSV	2023-03-27T13:21:24	2023-03-27T13:21:24	<button>表示</button>
府有施設のトイレのバリアフリー情報一覧		CSV	2022-06-22T12:09:43	2023-03-27T13:21:53	<button>表示</button>
市町村有施設のトイレのバリアフリー情報一覧	※現在掲載している府内市町村数は、32自治体です。（全43自治体中） [詳細はこちらのページをご覧ください。]( <a href="https://www.pret.osaka.lg.jp/smart_somu/data-platform/index.html/bft-map">https://www.pret.osaka.lg.jp/smart_somu/data-platform/index.html/bft-map</a> )	CSV	2023-03-27T13:19:57	2023-03-27T13:19:56	<button>表示</button>

- ファイルの詳細画面にデータのプレビューが表示されます。  
なお、表示可能なファイル形式は CSV, PDF の 2 種類となります。  
対応していないファイル形式の場合は、エラーメッセージが表示されます。  
表示行数は、{5・10・50・100・すべて}から選択し、表示を変更することができます。  
一覧の見出し行をクリックすることでソート(昇順、降順)が可能です。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (2) 外部連携-外部連携情報

外部連携

#### データ取得

- GUIによるデータの取得方法を説明します。
- データプレビューの[表示]ボタンをクリックすると、ファイルの詳細画面に遷移します。



概要		形式	登録日時	更新日時	
府及び市町村有施設のトイレのバリアフリー情報一覧	「府有施設のトイレのバリアフリー情報一覧」と「市町村有施設のトイレのバリアフリー情報一覧」の結合版です。	CSV	2023-03-27T13:21:24	2023-03-27T13:21:24	<button>表示</button>
府有施設のトイレのバリアフリー情報一覧		CSV	2022-06-22T12:09:43	2023-03-27T13:21:53	<button>表示</button>
市町村有施設のトイレのバリアフリー情報一覧	※現在掲載している府内市町村数は、32自治体です。（全43自治体中） [ 詳細はこちらのページをご覧ください。 ]( <a href="https://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/data-platform/index.html#bft-map">https://www.pref.osaka.lg.jp/smart_somu/data-platform/index.html#bft-map</a> )	CSV	2023-03-27T13:19:57	2023-03-27T13:19:56	<button>表示</button>

- 概要に記載されているURLをクリックすると、データをダウンロードできます。



## 2.4.4 データの表示と取得

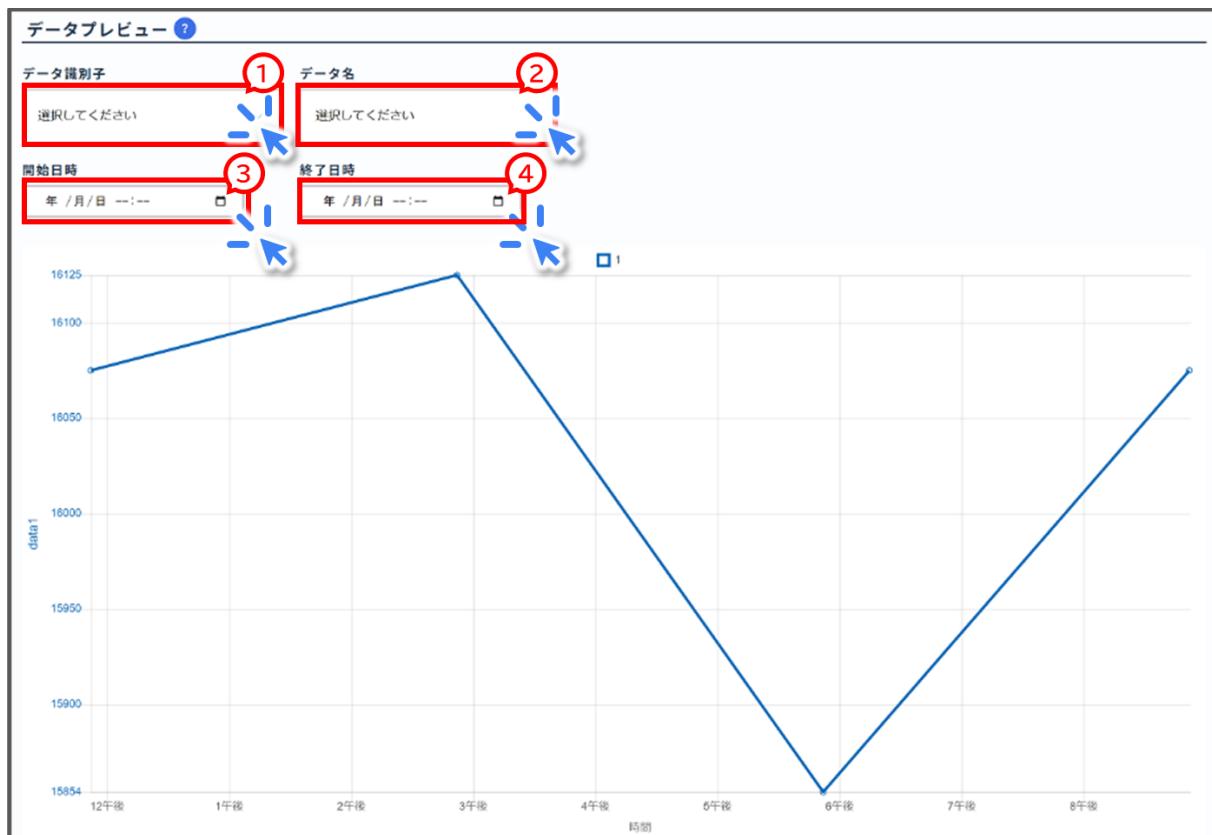
### (3) KeyValue-時系列情報(上級者向け)

KeyValue

### (3) KeyValue-時系列情報(上級者向け)

#### プレビュー表示

- データのプレビューを表示する方法を説明します。  
「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。  
データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。
- データの表示範囲を再設定する手順は以下の通りです。
  - データ識別子を選択します。
  - データ名を選択します。
  - プレビューに表示するデータの開始日時を入力します。
  - プレビューに表示するデータの終了日時を入力します。



- [時刻指定表示]ボタンをクリックすると、設定した条件でグラフが再表示されます。  
「指定された時刻のデータが存在しないか取得に失敗しました。別の条件を指定してください。」と表示された場合、指定対象期間を短くして再度実施してください。
- 本カタログは JSON 形式のデータを受信します。  
受信データに 128Kbyte を超えるバリューを持つデータがある場合、データプレビューやカタログデータサンプルの該当バリューは空欄となります。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (3) KeyValue-時系列情報(上級者向け)

KeyValue

#### データ取得

- CSV 形式データを取得する方法を説明します。  
CSV 変換の手順は以下の通りです。
  - 開始時間にカタログ表示開始時間を入力します。
  - 終了時間にカタログ表示終了時間を入力します。

開始時間と終了時間を設定しない場合、全期間の受信データが対象となります。

  - [変換]ボタンをクリックしてカタログデータの CSV 変換を実行します。

- [変換]ボタンをクリックしてから、リクエスト日時、受付 ID、検索条件、変換ステータスが表示されます。  
変換ステータスが「Accept」から「Complete」になると CSV 形式への変換が完了したことになります。
- [ダウンロード]ボタンから CSV 変換されたデータをダウンロードできます。  
変換ステータスが「Timeout」となった場合は指定対象期間を短くする等、条件を変更して再度実行してください。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (4) KeyValue-位置情報(上級者向け)

KeyValue

#### (4) KeyValue-位置情報(上級者向け)

##### プレビュー表示

- 「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。
- データの表示範囲を再設定する手順は以下の通りです。
  - データ識別子を選択します。
  - プレビューに表示するデータの開始日時を入力します。
  - プレビューに表示するデータの終了日時を入力します。



- [時刻指定表示]ボタンをクリックすると、設定した条件でグラフが再表示されます。
- 「指定された時刻のデータが存在しないか取得に失敗しました。別の条件を指定してください。」と表示された場合、指定対象期間を短くして再度実施してください。
- 本カタログは JSON 形式のデータを受信します。  
受信データに 128Kbyte を超えるバリューを持つデータがある場合、データプレビューやカタログデータサンプルの該当バリューは空欄となります。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (4) KeyValue-位置情報(上級者向け)

KeyValue

#### データ取得

- CSV 形式データを取得する方法を説明します。  
CSV 変換の手順は以下の通りです。
  - 開始時間にカタログ表示開始時間を入力します。
  - 終了時間にカタログ表示終了時間を入力します。

開始時間と終了時間を設定しない場合、全期間の受信データが対象となります。

  - [変換]ボタンをクリックしてカタログデータの CSV 変換を実行します。



- [変換]ボタンをクリックしてから、リクエスト日時、受付 ID、検索条件、変換ステータスが表示されます。  
変換ステータスが「Accept」から「Complete」になると CSV 形式への変換が完了したことになります。
- [ダウンロード]ボタンから CSV 変換されたデータをダウンロードできます。  
変換ステータスが「Timeout」となった場合は指定対象期間を短くする等、条件を変更して再度実行してください。

## 2.4.4 データの表示と取得

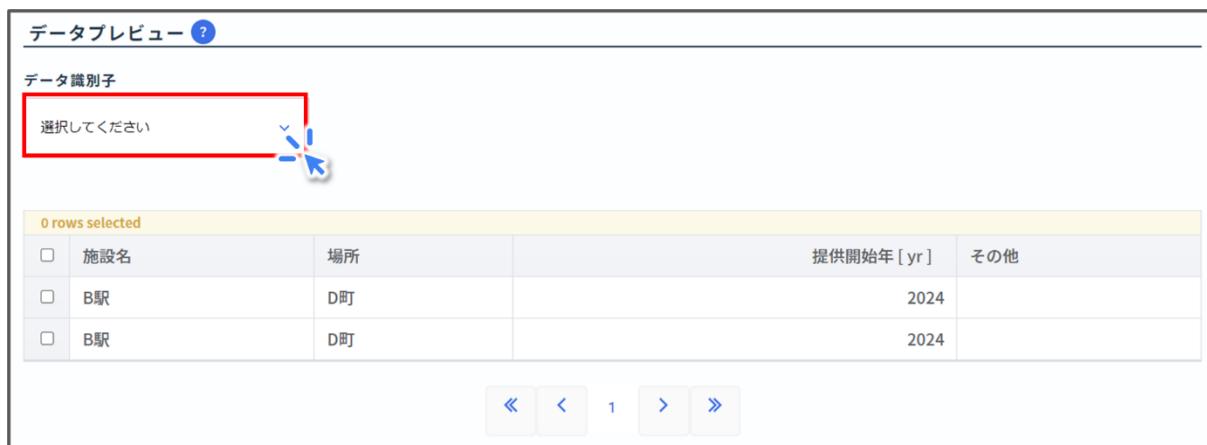
### (5) KeyValue-静的情報(上級者向け)

KeyValue

#### (5) KeyValue-静的情報(上級者向け)

##### プレビュー表示

- 「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。
- データが表形式で表示されます。データ識別子を選択して、データを絞り込むことができます。一覧の見出し行をクリックすることでソート(昇順、降順)が可能です。



The screenshot shows the 'Data Preview' interface. At the top, there is a dropdown menu labeled '選択してください' (Select) with a red box and a cursor pointing to it. Below the menu is a table with the following data:

0 rows selected				
	施設名	場所	提供開始年 [ yr ]	その他
<input type="checkbox"/>	B駅	D町	2024	
<input type="checkbox"/>	B駅	D町	2024	

At the bottom of the table, there are navigation buttons: '<<', '<', '1', '>', and '>>'.

- 本カタログは JSON 形式のデータを受信します。受信データに 128Kbyte を超えるバリューを持つデータがある場合、データプレビューの表やカタログデータサンプルの該当バリューは空欄となります。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (5) KeyValue-静的情報(上級者向け)

KeyValue

#### データ取得

- CSV 形式データを取得する方法を説明します。  
CSV 変換の手順は以下の通りです。
  - 開始時間にカタログ表示開始時間を入力します。
  - 終了時間にカタログ表示終了時間を入力します。

開始時間と終了時間を設定しない場合、全期間の受信データが対象となります。

  - [変換]ボタンをクリックしてカタログデータの CSV 変換を実行します。



- [変換]ボタンをクリックしてから、リクエスト日時、受付 ID、検索条件、変換ステータスが表示されます。  
変換ステータスが「Accept」から「Complete」になると CSV 形式への変換が完了したことになります。
- [ダウンロード]ボタンから CSV 変換されたデータをダウンロードできます。  
変換ステータスが「Timeout」となった場合は指定対象期間を短くする等、条件を変更して再度実行してください。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (6) KeyValue-統合情報(上級者向け)

KeyValue

#### (6) KeyValue-統合情報(上級者向け)

##### プレビュー表示

- 「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。
- データが表形式で表示されます。一覧の見出し行をクリックすることでソート(昇順、降順)が可能です。

0 rows selected				
			登録日時	更新日時
□	3	data_03	note_03	2022-06-15T16:28:37
□	2	data_02	note_02	2022-06-15T16:28:30
□	1	data_01	note_01	2022-06-15T16:28:23

« < 1 > »

##### データ取得

- CSV 形式データを取得する方法を説明します。  
CSV 変換の手順は以下の通りです。
  - 開始時間にカタログ表示開始時間を入力します。
  - 終了時間にカタログ表示終了時間を入力します。
  - 開始時間と終了時間を設定しない場合、全期間の受信データが対象となります。
  - [変換]ボタンをクリックしてカタログデータの CSV 変換を実行します。

- [変換]ボタンをクリックしてから、リクエスト日時、受付 ID、検索条件、変換ステータスが表示されます。  
変換ステータスが「Accept」から「Complete」になると CSV 形式への変換が完了したことになります。
- [ダウンロード]ボタンから CSV 変換されたデータをダウンロードできます。  
変換ステータスが「Timeout」となった場合は指定対象期間を短くする等、条件を変更して再度実行してください。

## 2.4.4 データの表示と取得

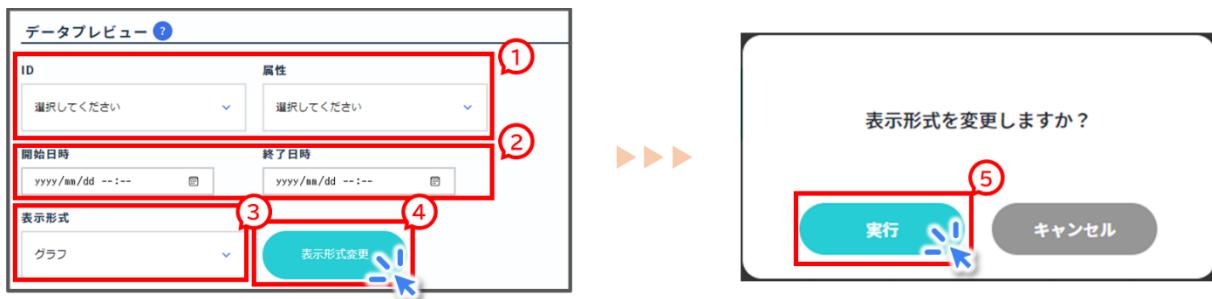
### (7) エンティティ-NGSI 情報(上級者向け)

エンティティ

### (7) エンティティ-NGSI 情報(上級者向け)

#### プレビュー表示

- 「カタログ一覧」画面からカタログをクリックすると、そのカタログの詳細画面へ遷移します。データプレビューではデータの出力結果の一部分を確認できます。
- データの表示範囲及び表示方法を再設定する手順は以下の通りです。
  - ID にデバイス名を、属性にデータ名を選択します。
  - プレビューに表示する開始日時と終了日時を入力します。
  - 表示形式に形式{グラフ・表・地図}を選択します。
  - [表示形式変更]ボタンをクリックします。
  - [実行]ボタンをクリックし、プレビューを表示します。



- 本カタログは JSON 形式のデータを受信します。受信データに 128Kbyte を超えるバリューを持つデータがある場合、データプレビューの表やカタログデータサンプルの該当バリューは空欄となります。

### (8) ODPO fiware を利用(上級者向け)

「ODPO fiware」は ODPO が提供するサービスの一つであり、デジタル庁が推奨する fiware モジュールを採用したデータ連携基盤サービスです。これを利用してデータ取得する場合は

([https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku\\_suishin2/orden/orden\\_shinsei.html#fiware](https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku_suishin2/orden/orden_shinsei.html#fiware))に掲載の ODPO fiware のマニュアルをご覧ください。

## 2.4.4 データの表示と取得

### (8) ODPO fiware を利用(上級者向け)

エンティティ

#### データ取得

- CSV 形式データを取得する方法を説明します。

CSV 変換の手順は以下の通りです。

①開始時間にカタログ表示開始時間を入力します。

②終了時間にカタログ表示終了時間を入力します。

開始時間と終了時間を設定しない場合、全期間の受信データが対象となります。

③[変換]ボタンをクリックしてカタログデータの CSV 変換を実行します。

- [変換]ボタンをクリックしてから、リクエスト日時、受付 ID、検索条件、変換ステータスが表示されます。

変換ステータスが「Accept」から「Complete」になると CSV 形式への変換が完了したことになります。

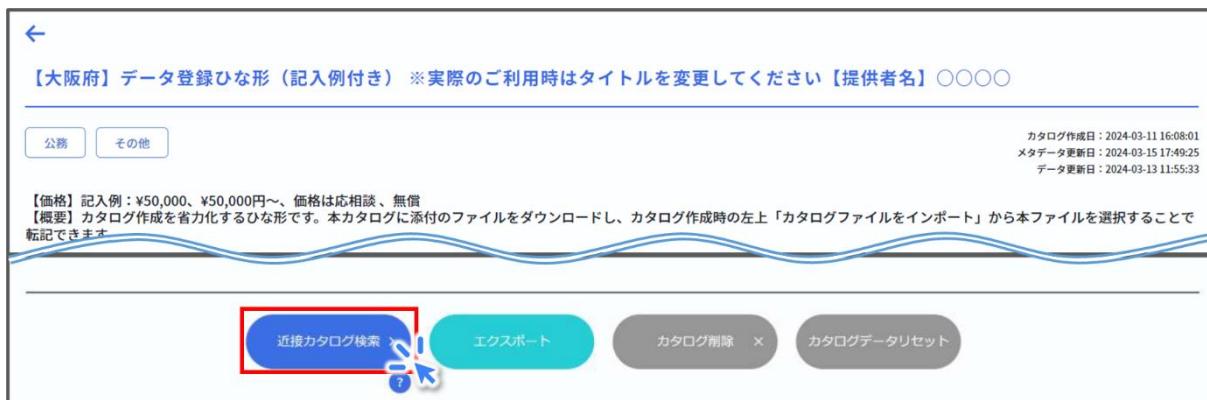
- [ダウンロード]ボタンから CSV 変換されたデータをダウンロードできます。

変換ステータスが「Timeout」となった場合は指定対象期間を短くする等、条件を変更して再度実行してください。

## 2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法(上級者向け)

### (1) 近接力タログ

- ここでは、比較元のカタログに登録された位置情報に近接する場所が登録されたカタログ(近接力タログ)について説明します。
- 近接力タログから関心のある地域のデータを効率的に収集することができます。近接力タログはデータモードが KeyValue とエンティティで、カタログに位置情報が登録されている際に利用可能です。
- 「カタログ詳細」画面の最下部にある[近接力タログ検索]ボタンをクリックすると、近接力タログ一覧画面に遷移します。



## 2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法(上級者向け)

### (1) 近接力タログ

#### 近接力タログ一覧画面の表示

- カタログに設定された位置情報を比較して、比較元カタログから位置が近い順にカタログ一覧が表示されます。

ORDEN - 大阪圏域データ連携基盤 -

ユーザー マニュアル

カタログ

カタログ一覧

データ流通登録

カタログ作成

タグ

テンプレート

管理情報

© NEC Corporation 1994-2024

位置情報のテスト

カタログ作成日: 2024/03/15 13:51:10  
メタデータ更新日: 2024/03/19 18:03:08  
データ更新日: 2024/03/15 14:05:00

検索条件をクリア

適用中の検索条件:

検索条件

位置情報のデータプレビューを確認するためのテストカタログです。

日本 地図

東シナ海

Leaflet | Map data © 国土地理院

7

時系列情報

MY DATA

秘密

時系列のテスト

静的情報

MY DATA

秘密

KeyValueのテスト

公務

企業・家計・経済

社会保障・衛生

農林水産業

鉱工業

カタログ作成日: 2024/02/22  
メタデータ更新日: 2024/03/19  
データ更新日: 2024/03/08

カタログ作成日: 2024/02/08  
メタデータ更新日: 2024/03/19  
データ更新日: 2024/03/04

◀ ◀ 1 ▶ ▶

## (1) 近接力タログ

近接力タログの検索

- ここでは、近接力タログを検索する方法を説明します。  
近接力タログの検索には、『2.4.2 カタログの検索』で紹介したテキストによる検索や、タグやカタログ設定によるフィルタリングに加え、カタログ位置情報の位置情報による絞り込みも可能です。
- テキストによる検索や、タグやカタログ設定によるフィルタリングは、『2.4.2 カタログの検索』を参照してください。
- 位置情報による絞り込みは、「近接力タログ一覧」画面の「距離検索」の項目に比較元カタログからの距離(km)を入力して Enter キーを押下します。  
入力した距離範囲内で近接力タログ検索が行われ、該当するカタログのみ表示されます。

位置情報のテスト

カタログ作成日：2024/03/15 13:51:10  
メタデータ更新日：2024/03/19 18:03:08  
データ更新日：2024/03/15 14:05:00

適用中の検索条件：

検索条件 ▼

検索距離  km以内

位置情報による検索

検索条件をクリア

テキスト検索 タグ カタログ設定

キーワード ?

カタログID

カタログ名

所有テナント名

選択中の検索条件：

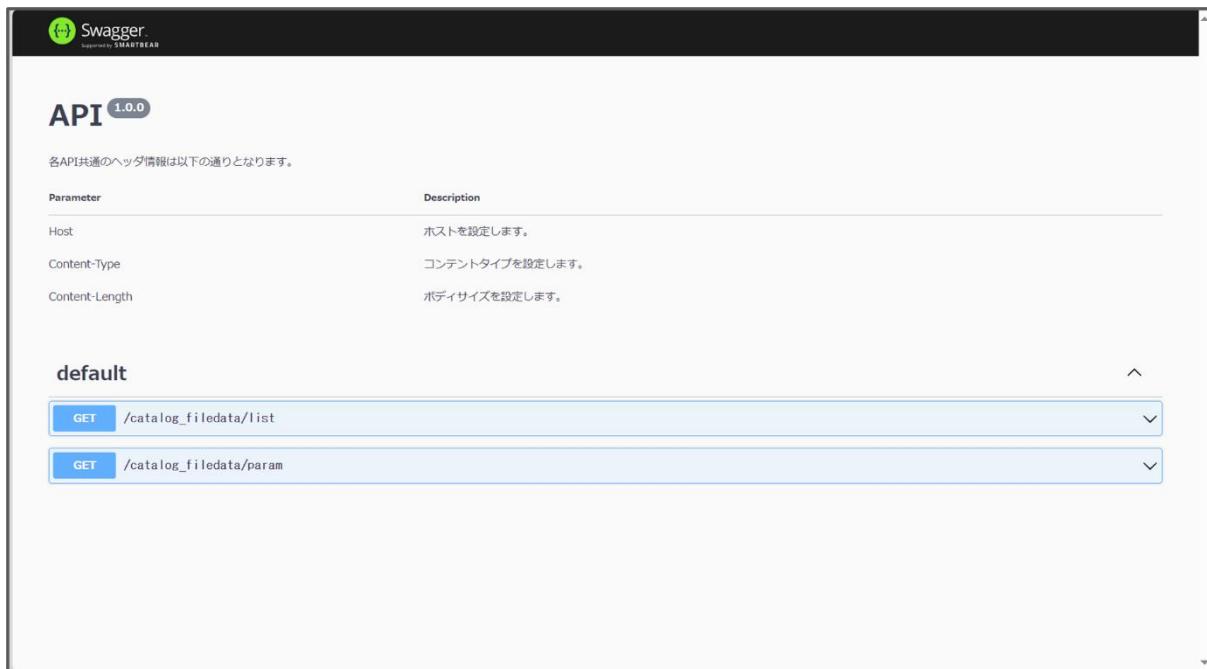
検索

## (2) API によるデータ取得

- ここでは、API 仕様を確認する方法と、API を利用してデータを取得する方法について説明します。  
データ種類がファイル/リンク(URL)以外のカタログは API を利用してデータを取得できます。  
なお、API トークンの生成は Owner A 以上のロールで、API 仕様の確認と API トークンの取得は、Owner C 以上のロールでのみ可能です。

API 仕様の確認方法

- 「カタログ一覧」画面で連携するカタログをクリックし、「カタログ詳細」画面のデータ取得用 API リファレンスで [表示] ボタンをクリックします。  
クリック後に表示される「Swagger UI」画面で、カタログデータ取得に使用する API の仕様を確認することができます。



- カタログ情報を含む API 仕様ファイル(SwaggerSpec ファイル)は、「カタログ詳細」画面のデータ取得用 API リファレンスの [ダウンロード] ボタンをクリックすると JSON 形式でダウンロードできます。  
ダウンロードしたファイルの文字コードは、UTF-8 BOM 付となります。

API を利用したデータ取得方法

- ここでは、API を利用したデータ取得方法の概要を説明します。まずは取得の流れです。

## 1. パラメータの取得

「Swagger UI」画面から必要なパラメータを取得します。

データモード別に必須のパラメータは下記のとおりです。

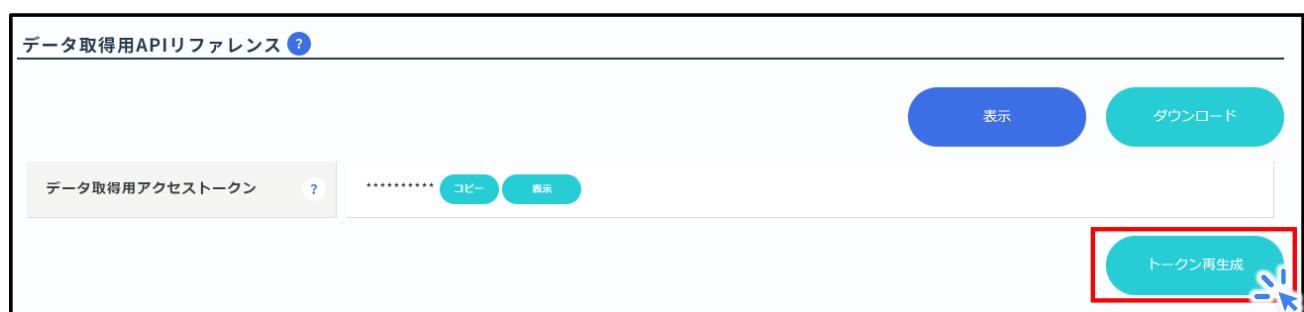
- エンティティ:access\_token, catalog\_id
- KeyValue:access\_token, catalog\_id
- ファイル(※):access\_token, catalog\_id, filename  
※ファイルとして登録されているものののみ API で取得できます。
- 外部連携:access\_token, catalog\_id, resource\_id

## 2. データ取得用アクセストークンの取得

データ取得用アクセストークンは、API リクエストを送信する際に使用される情報です。

「カタログ詳細」画面から取得します。

データ取得用アクセストークンが空白(ブランク)の場合は[トークン再生成]のボタンを押下してください。なお[トークン再生成]のボタンはテナント管理者または OwnerA のロールでのみ実施可能です。(他の権限では[トークン再生成]のボタンが表示されません。)



## 3. データの取得

データ取得用アクセストークンとパラメータを入力してデータを取得します。

取得方法の詳細は API 仕様ファイル(SwaggerSpec ファイル)を参照してください。

API を利用したデータ取得方法の例

- API を利用したデータ取得方法について、ここではファイル/リンクカタログをダウンロードする方法を説明します。  
ファイル/リンクの取得の際に必要なパラメータは、カタログ ID(catalog\_id)とファイル名(filename)です。
- カタログ ID を「Swagger UI」画面から取得します。

Parameters

Name	Description
Authorization	<ul style="list-style-type: none"> <li>認証情報を設定します「Bearer &lt;access_token&gt;」。</li> <li>ヘッダ部もしくはクエリストリング部のどちらかに必ず認証情報を付与することとし、カタログ詳細画面表示のアクセストークンを使用してください。</li> <li>ヘッダ部・クエリストリング部のどちらにも付与された場合は、ヘッダ情報を使用することとし、どちらにもない場合は、認証NGとなります。</li> </ul>
access_token	<ul style="list-style-type: none"> <li>認証情報を設定します「&lt;access_token&gt;」。</li> <li>ヘッダ部もしくはクエリストリング部のどちらかに必ず認証情報を付与することとし、カタログ詳細画面表示のアクセストークンを使用してください。</li> <li>ヘッダ部・クエリストリング部のどちらにも付与された場合は、ヘッダ情報を使用することとし、どちらにもない場合は、認証NGとなります。</li> </ul>
catalog_id * required	<ul style="list-style-type: none"> <li>カタログを識別する一意のIDを設定します。</li> <li>カタログ情報にて表示されたIDを使用してください。</li> <li>値は半角英数字(A~Z, a~z, 0~9)からなります。</li> </ul>
type	<ul style="list-style-type: none"> <li>取得するタイプを指定します。</li> <li>file/url/allのいずれかを指定してください。</li> <li>未指定時はallを選択した場合と同様です。</li> </ul>

Responses

Code	Description
Response content type application/json; charset=UTF-8	

- ファイル名を「カタログ詳細」画面のデータプレビューから取得します。

タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時	更新	削除	表示	ダウンロード
URLのテスト	url	平成31年の公衆トイレデータの掲載場所です。	2024-02-15T18:54:46	2024-03-11T11:54:49	<button>更新</button>	<button>削除</button>	<button>表示</button>	<button>ダウンロード</button>
公衆トイレ (270008_public_toilet.csv)	file	平成31年公衆トイレデータのCSVファイルです。	2024-01-25T23:53:17	2024-01-25T23:53:17	<button>更新</button>	<button>削除</button>	<button>表示</button>	<button>ダウンロード</button>

## 2.4.5 高度なカタログ検索及びデータ取得方法(上級者向け)

KeyValue

### (2) API によるデータ取得

ファイル/リンク

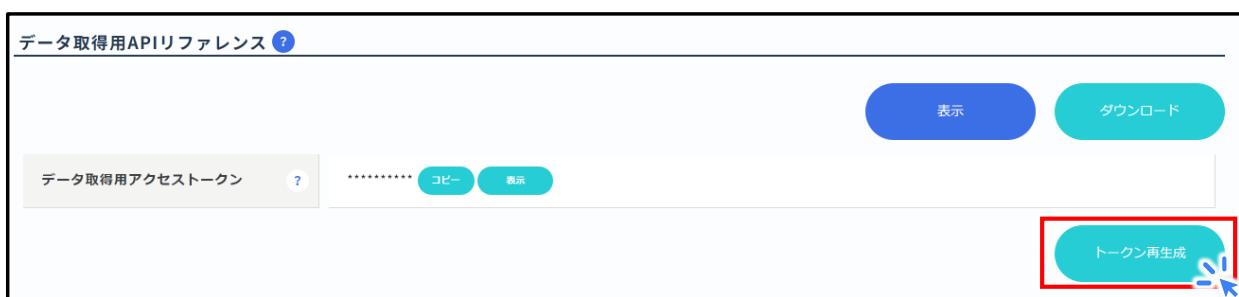
外部連携

エンティティ

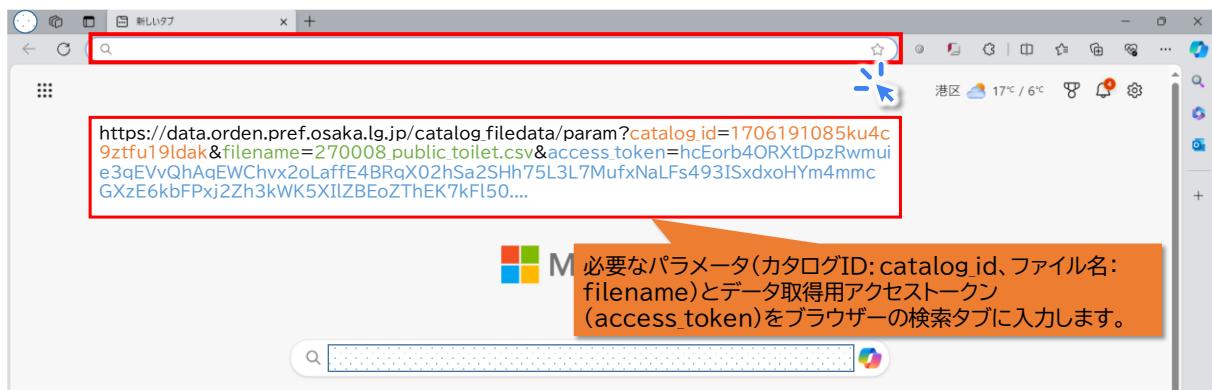
- データ取得用アクセストークンを「カタログ詳細」画面のデータプレビューから取得します。



※データ取得用アクセストークンが空白の場合は[トークン再生成]のボタンを押下してください。なお[トークン再生成]のボタンはテナント管理者または OwnerA のロールでのみ実施可能です。(他の権限では[トークン再生成]のボタンが表示されません。)

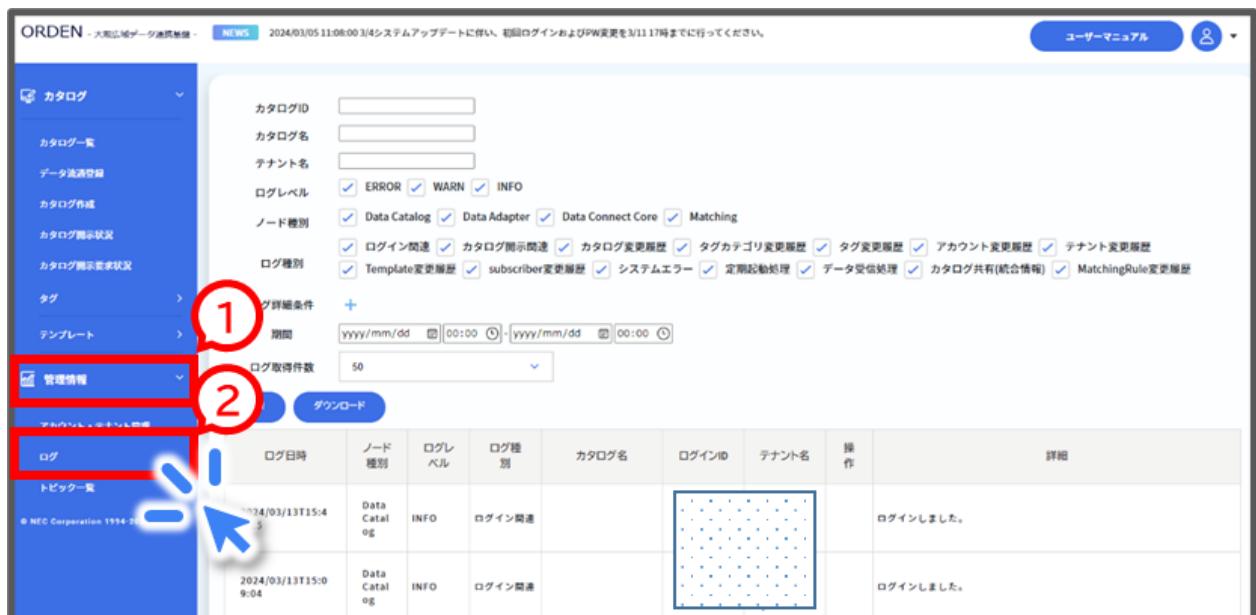


- ブラウザーを立ち上げ、データ取得に必要なパラメータ(カタログ ID とファイル名)とデータ取得用アクセストークンを入力し検索すると、データがダウンロードされます。



## 2.5 ログの確認

- ログではエラー情報や各種操作のログ、カタログ開示履歴等を表示し確認できます。なお、表示する内容については絞り込んで表示することもできます。
- ログの確認方法について説明します。
  - [管理情報]ボタンをクリックします。
  - [ログ]ボタンをクリックします。



The screenshot shows the ORDEN interface. The left sidebar has a 'Management Information' section with a 'Log' item highlighted by a blue arrow and circled with a red number 2. The main content area shows a search form with checkboxes for log levels (ERROR, WARN, INFO, Data Catalog, Data Adapter, Data Connect Core, Matching, etc.) and a date range selector. Below the search form is a table of log entries. The first entry in the table is highlighted with a blue arrow and circled with a red number 1, showing a timestamp of 2024/03/13T15:49:03 and a message 'ログインしました。' (Logged in).

ログ日時	ノード種別	ログレベル	ログ種別	カタログ名	ログインID	テナント名	操作	詳細
2024/03/13T15:49:03	Data Catalog	INFO	ログイン関連					ログインしました。
2024/03/13T15:09:04	Data Catalog	INFO	ログイン関連					ログインしました。

● 「ログ」画面の見方を説明します。

画面上部では、各種条件を設定して[検索]ボタンをクリックすることで検索が可能です。また、[ダウンロード]ボタンをクリックすると、ログがダウンロードされます。

ログで確認できることの代表例を 3 つ示します。

①の例では、「外部連携のテスト」という名前のカタログが削除されたことが分かります。

②の例では、「ファイル/リンクのテスト」という名前のカタログが開示要求を受け、開示されたことが分かります。

③の例では、「ログイン ID」列を確認することで、ログイン履歴を確認できます。

ログ日時	ログ種別	ログレベル	カタログ名	ログインID	テナント名	操作	詳細
2024/03/26T15:40:30	Data Catalog	INFO	カタログ変更履歴	外部連携のテスト			カタログ削除が完了しました。①
2024/03/26T15:39:04	Data Catalog	INFO	カタログ開示開通	ファイル/リンクのテスト		開示	カタログが開示されました。②
2024/03/26T15:38:26	Data Catalog	INFO	カタログ開示開通	ファイル/リンクのテスト		開示要求	カタログ開示要求を行いました。③
2024/03/26T15:37:18	Data Catalog	INFO	ログイン開通				ログインしました。③

### 3. その他

---

### 3.1 よくあるご質問

ODPO の実際の操作画面がこのマニュアルの記載と異なり、操作を進められない。

- このマニュアルが最新版でない可能性があります。  
最新版のマニュアルは、大阪府 HP 上『申請書/マニュアル等について』(下記 URL 参照)から取得するか、ORDEN 事務局までお問い合わせください。

[https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku\\_suishin2/orden/orden\\_shinsei.html](https://www.pref.osaka.lg.jp/o060020/tokku_suishin2/orden/orden_shinsei.html)

ログインパスワードの入力を何度か間違え、ロックがかかってしまった。

- 一定時間たつとロックは解除されますが、失敗回数によりロック時間は延びていきます。
- アカウントロックによるパスワードのリセットを希望する場合は、テナント管理者に連絡をしてください。

ログイン時のユーザー名を忘れてしまった。

- 原則申請時に記入いただいたメールアドレスとなります。それでも不明な場合はテナント管理者に連絡してください。

ログインパスワードを忘れてしまった。

- パスワードを忘れてしまった場合は、ご自身でリセットすることができます。  
パスワードのリセット方法は、『2.1.1 アカウント作成後必要な作業(アカウントの認証と仮パスワードの変更)とログイン・ログアウトとアカウント登録内容の変更』をご確認ください。

アカウント情報を変更したい。

- 『2.1.1 アカウント作成後必要な作業(アカウントの認証と仮パスワードの変更)とログイン・ログアウトとアカウント登録内容の変更』をご確認ください。

アカウントを削除したい。

- アカウント削除する際は、テナント管理者にアカウント削除の依頼を行ってください。  
※別途テナント内でルールを設けている場合は、そのルールに従ってください。
- テナント管理者は、『【データ提供・利用会員向け】テナント管理者向け補足マニュアル』を確認し、アカウント削除の対応を行ってください。

カタログの公開範囲の「公開」、「限定公開」、「秘密」の違いがよく分からない。

- 『2.2.4 データ登録の操作詳細（1）ファイル/リンクの手動登録』をご確認ください。

データアダプタを利用したい。

- ORDEN 事務局までご相談ください。

ODPO に関する問い合わせ先を教えてほしい。

- テナントに関する内容は、テナント管理者にお問い合わせください。
- ORDEN 事務局の連絡先は、巻末をご確認ください。

エラーメッセージが表示され、意図した操作を完了できない。

- 『2.5 ログの確認』に記載の方法でログを確認した上で、ユーザーマニュアルの『5. トラブルシューティング』を参照し、対処してください。

テナント管理者が誰なのか分からない。

- ODPO 上でテナント管理者を確認することはできません。  
各テナントにて定められている運用ルール等をご確認ください。

## 3.2 用語集

用語	意味
API	コンピュータープログラム同士が自動で互いに情報をやり取りする枠組み。Application Programming Interface の略。
GUI	コンピューターの画面でアイコンやボタンをクリックして、簡単に操作する仕組み。Graphical User Interface の略。
ORDEN	大阪府広域データ連携基盤。 Osaka Regional Data Exchange Network の略。
ODPO	ORDEN のデータ連携基盤である「Open Data Platform in Osaka」の略。
カタログ	データカタログの略。データカタログとは、ODPO に登録されているデータの概要や形式等、そのデータの特徴を簡潔にまとめた説明書のようなもの。
公開範囲	カタログに登録されたデータの開示区分です <ul style="list-style-type: none"><li>● 公開:カタログとデータが両方とも公開され、誰でも同じ条件でデータを利用できます。 例)自治体のオープンデータ、サンプルデータ</li><li>● 限定公開:カタログのみ公開され、データは公開されません。 例)提供先を選別したい場合、データを有償で販売したい場合</li><li>● 秘密:カタログとデータの両方を公開せず、自テナントからのみ確認することができます。 例)カタログ公開前の下書き、複数の企業で実施されるプロジェクトのデータ連携基盤として活用(外部からは存在を認知できない)</li></ul>
データアダプタ	データ変換や自動でのデータ送受信(API によるデータ登録等)を可能にするツール。利用を希望する場合は ORDEN 事務局にご連絡ください。
データモード	データカタログの種類。ODPO にはファイル/リンク、外部連携、Key Value、エンティティの 4 種類のデータモードがあり、データモードによってデータ登録等の操作方法が異なる。
テナント	ODPO 上における組織の利用者が属するグループであり、カタログの登録などができる組織ごとの領域。
テナント管理者	テナントの管理者。そのテナント内のデータやユーザー等の一切のガ

	バランス・マネジメントの責務を負う。
ロール	ODPO 上における特定の機能やアクセス権限を持つグループを表す。各アカウントに役割を割り当てる。『1.3.3 テナント作成・アカウント作成』に記載。
データ提供・利用会員	<p>ODPO へデータ提供および ODPO からデータ取得・利用を行う権限を有する会員のことをいい、ODPO 提供者へ申請した申請者が所属する団体単位の会員になります。データ提供・利用会員には、ODPO 提供者よりテナントと呼ばれる団体内の利用者が属する領域が提供され、テナントに属するアカウントはすべてデータ取得・利用会員となります。</p> <p>なお、令和7年3月31日以前に ODPO 提供者が登録したテナントに属する ODPO 利用者は本会員に含まれます。</p> <p>※会員登録は個人事業主、法人、行政機関、またはその他の団体に所属する者に限ります。</p> <p>※テナントに属する ODPO 利用者のうち、特定の ODPO 利用者においてはデータ提供権限を不可にするなど、ODPO 利用者ごとに所定のロール(アカウントに付与される機能の利用権限・範囲)。ロールの詳細は ODPO 利用マニュアルを参照)設定を行えます。</p> <p>※大阪府がスマートシティサービスとして関与するサービスにおいて ODPO を利用する場合は、「データ提供・利用会員」の申請が必要となります。</p>
データ利用限定会員	<p>ODPO からデータ取得・利用のみを行う会員のことをいい、ODPO 提供者へ利用を申請した個人単位の会員になります。</p> <p>※会員登録は、個人事業主、法人、行政機関、またはその他の団体に所属する者に限ります。また、所属する会社・団体が発行した独自のメールアドレスを使用して申請することが必要となります。</p> <p>※大阪府がスマートシティサービスとして関与するサービスにおいて ODPO を利用する場合は、「データ提供・利用会員」の申請が必要となります。</p>
ODPO fiware	ODPO が提供するサービスの一つであり、デジタル庁が推奨する fiware モジュールを採用したデータ連携基盤サービスです。利用には別途申請が必要。

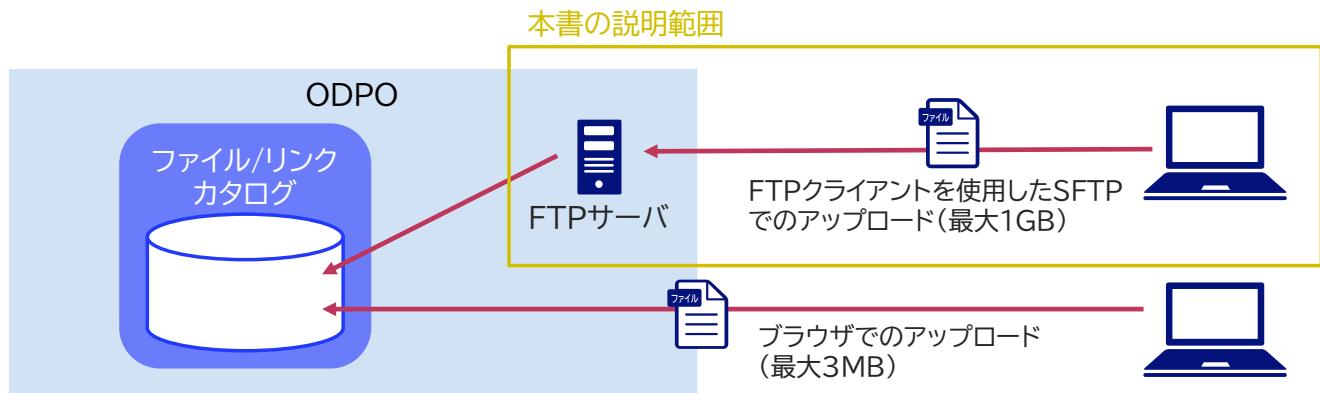
## 4. 付録

---

## 4.1 ファイル/リンク使用時の大容量ファイルのアップロード方法

### 4.1.1 はじめに

- 大容量ファイル機能にてご提供する FTP サーバを使用して、3MB を超えるファイルをアップロードすることが可能です。

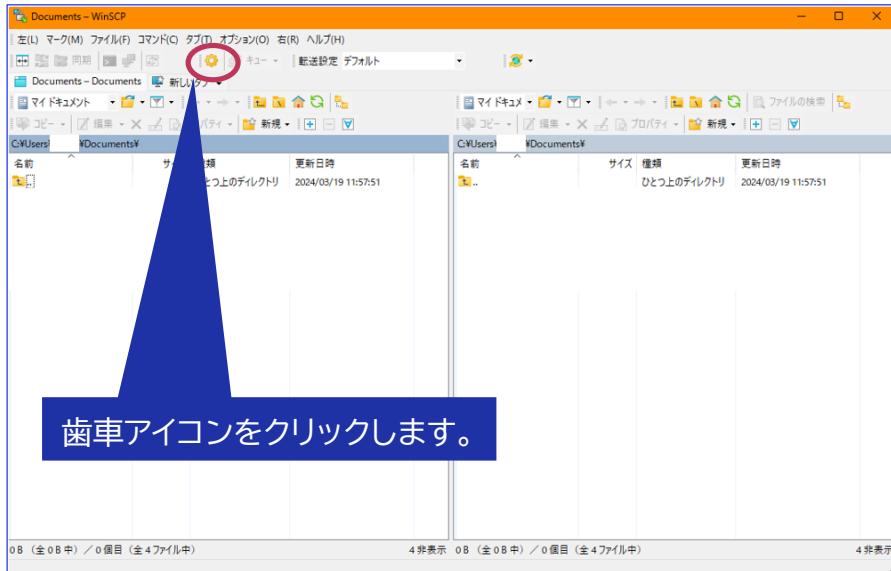


### 4.1.2 事前準備①TCP22番ポートの開放状況の確認

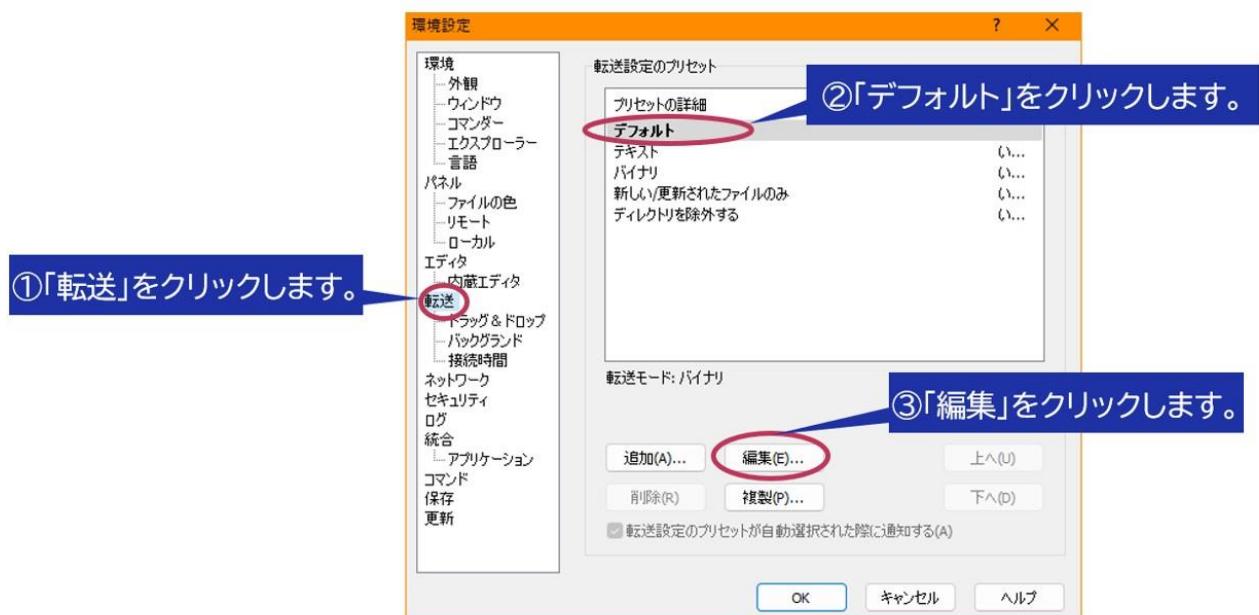
- 予めデータ提供者の TCP(Transmission Control Protocol)22番ポートが解放されているかシステム部門等に確認してください。22番ポートが解放されていない場合、本機能はご利用いただけません。

### 4.1.3 事前準備②FTP クライアントの設定

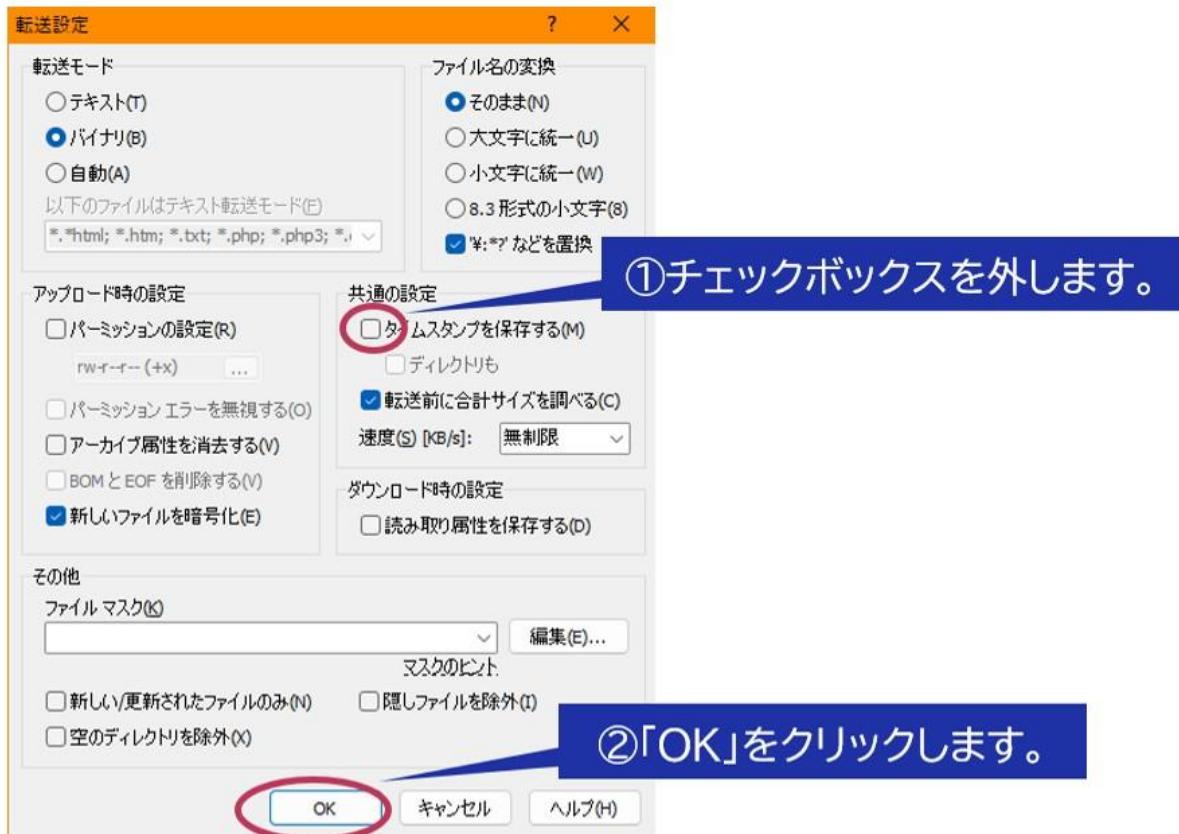
- お使いの PC に任意の FTP クライアントソフトを事前にインストールしてください。本資料では「WinSCP」(Windows 向けフリーソフト)を使用した手順を記載します。
- インストール後の初期設定について説明します。



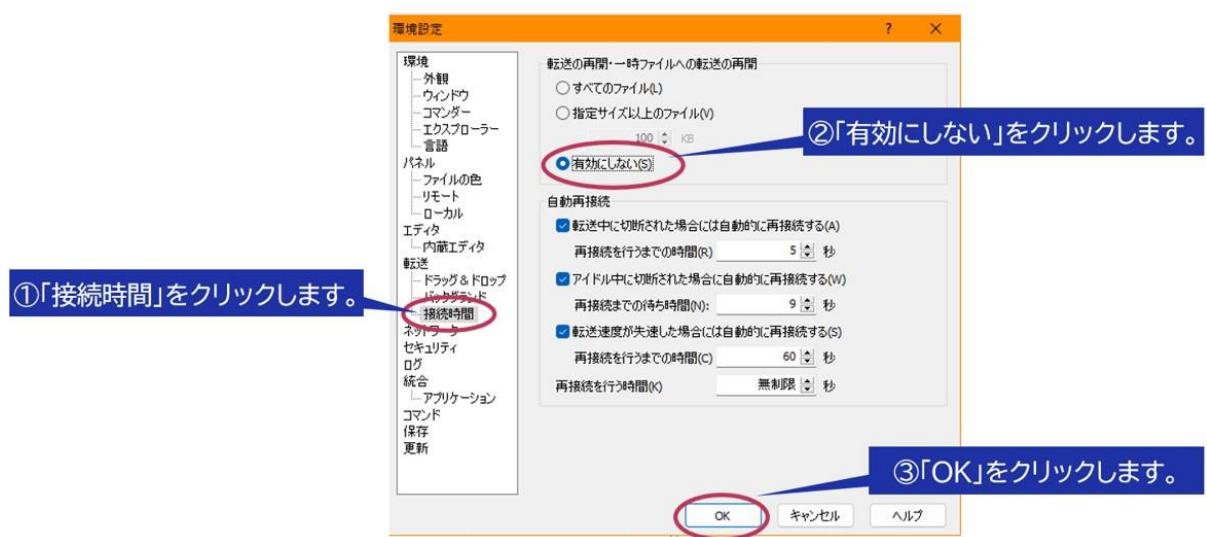
- 環境設定のプリセットを編集します。



- タイムスタンプの保存しない設定に変更します。



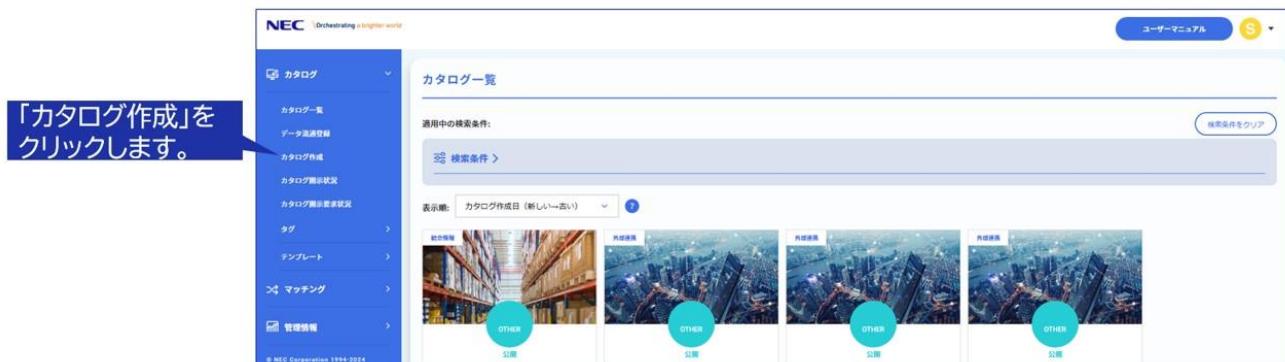
- 転送の再開を無効にする設定をします。



#### 4.1.4 事前準備③ カタログの作成

- 大容量ファイル機能を使用するカタログを作成する手順を説明します。
- ODPO にログインし、画面左にある共通レフトメニューから「カタログ作成」をクリックしま

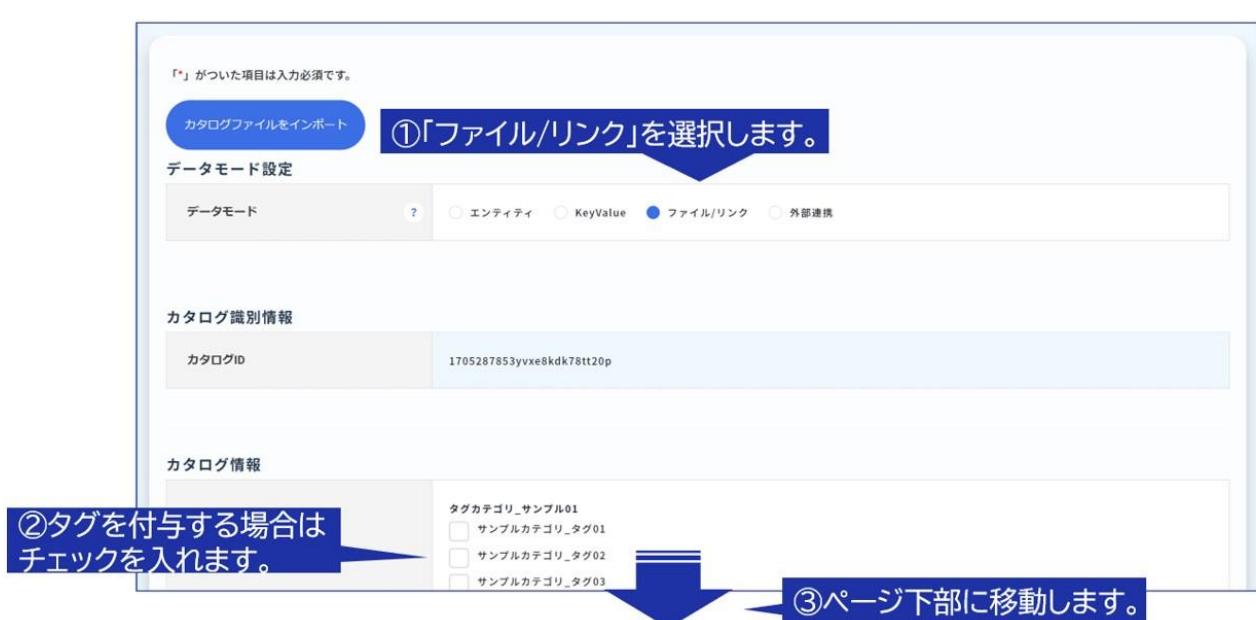
す。



- 「サンプル取得カタログ一覧」画面の「手動追加」ボタンをクリックします。



- カタログ登録画面の各項目を入力します。



- カタログ登録画面の各項目を入力します。

①カタログの  
タイトルを入力します。

②必要に応じて概要・収集方法・  
補足に情報を入力します。

③公開範囲を選択します。  
公開:全テナントがデータを利用できます。  
限定公開:特定のテナントがデータを利用できます。  
秘密:他テナントはカタログの閲覧ができません。

④必要に応じてデータの保存期  
間を選択します。

⑤「使用する」を選択します。

⑥「カタログ情報を登録」をクリックします。

#### 4.1.5 ファイルアップロード方法

- ODPO にログインし、アップロードするカタログを選択します。  
(大容量ファイル「利用する」の設定になっているものが必要です)

ファイルをアップロードする  
カタログを選択します。

- カタログ詳細画面のページ下部にある、FTP 接続情報から、以下の情報を確認します。

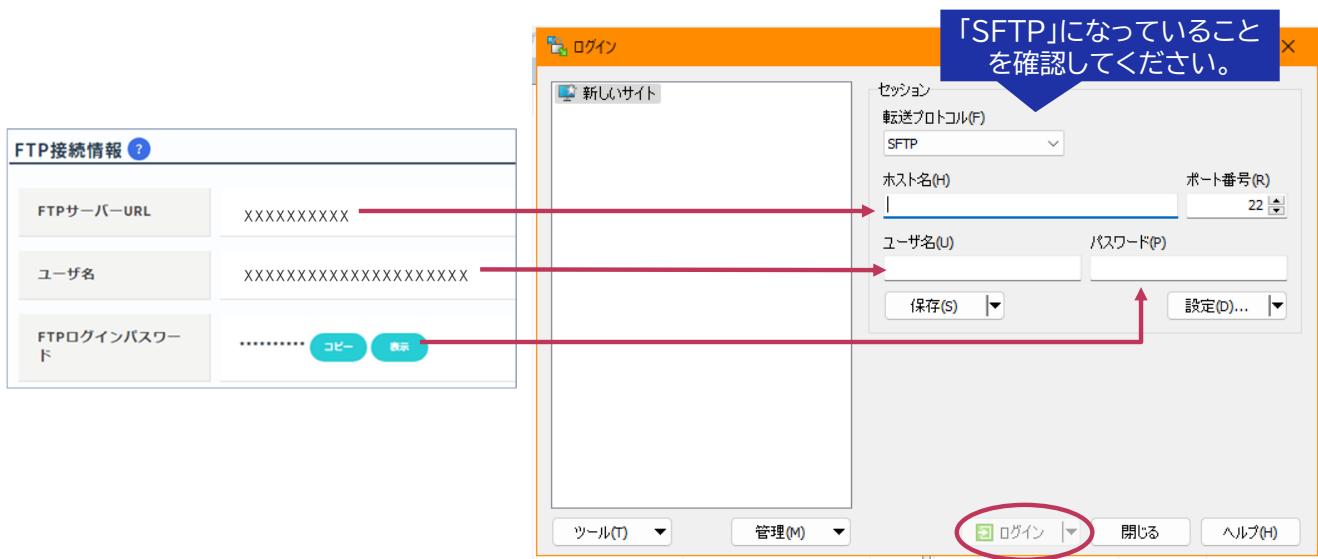
### ● カタログ詳細画面

FTPサーバー接続用のURL/ユーザ名/パスワードを確認します。

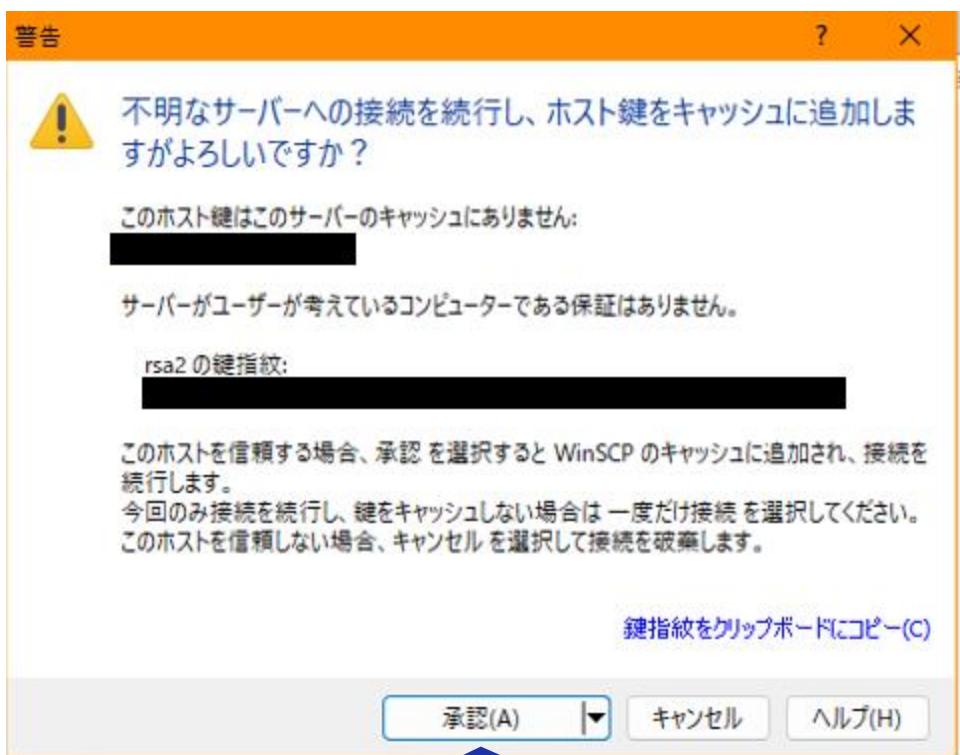
- FTP クライアント(今回は WinSCP)で FTP サーバに接続するログイン画面を表示します。

①「タブ」をクリックします。

- 「転送プロトコル」で「SFTP」が選択されていることを確認します。ODPO の画面から確認した情報を入力し、「ログイン」ボタンをクリックします。

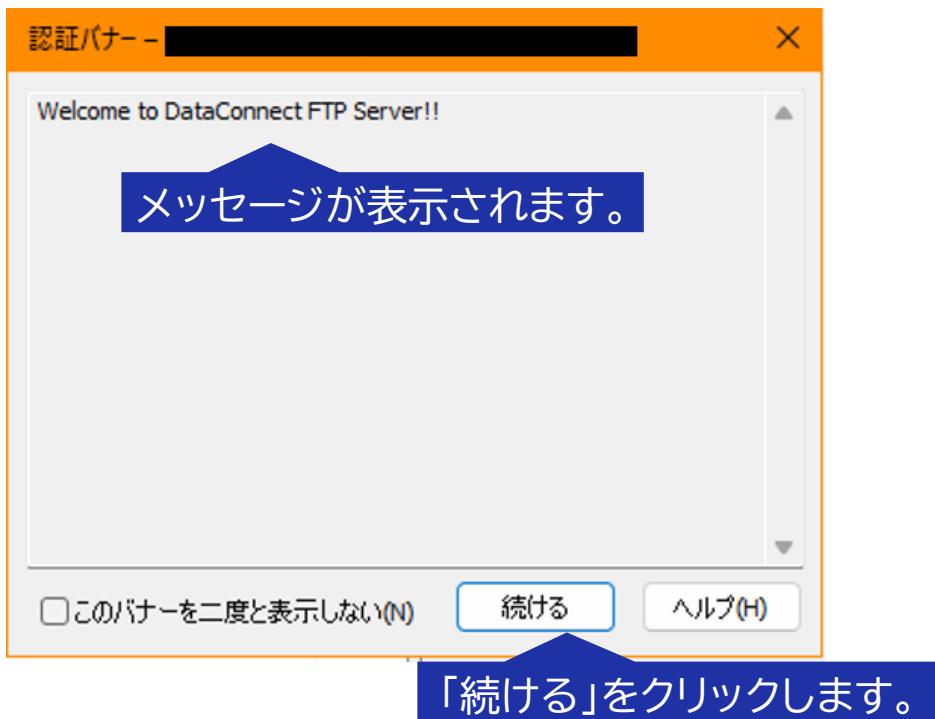


- 次のような警告が出た場合は、「承認」をクリックします。



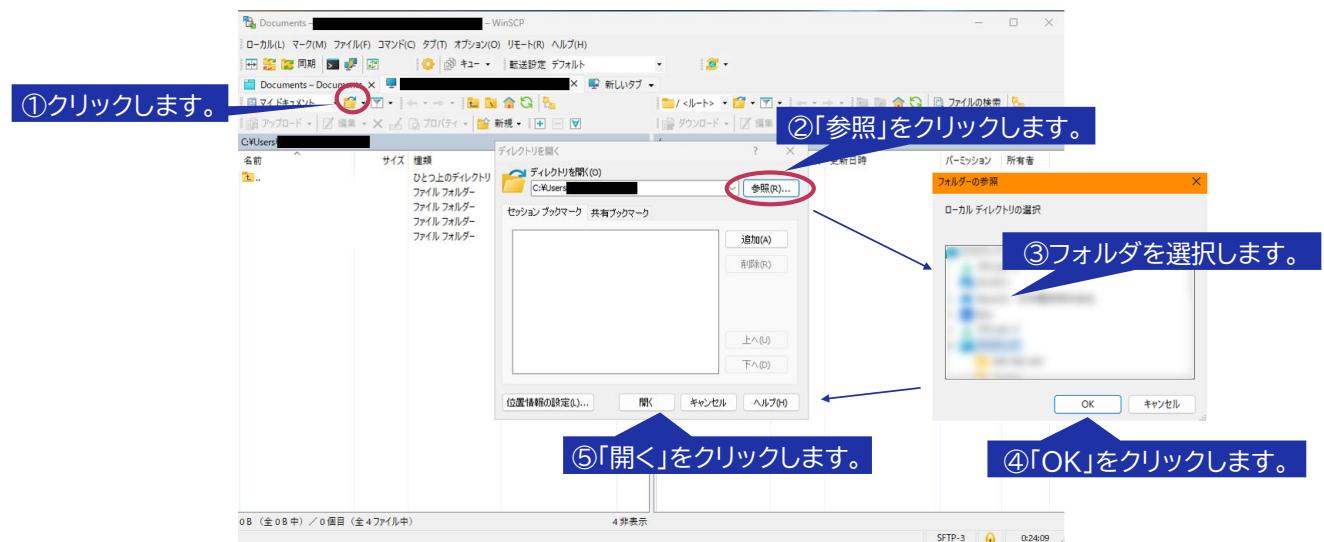
「承認」をクリックします。

- 「Welcome to DataConnect FTP Server!!」というメッセージが表示されると、接続成功です。「続ける」をクリックします。

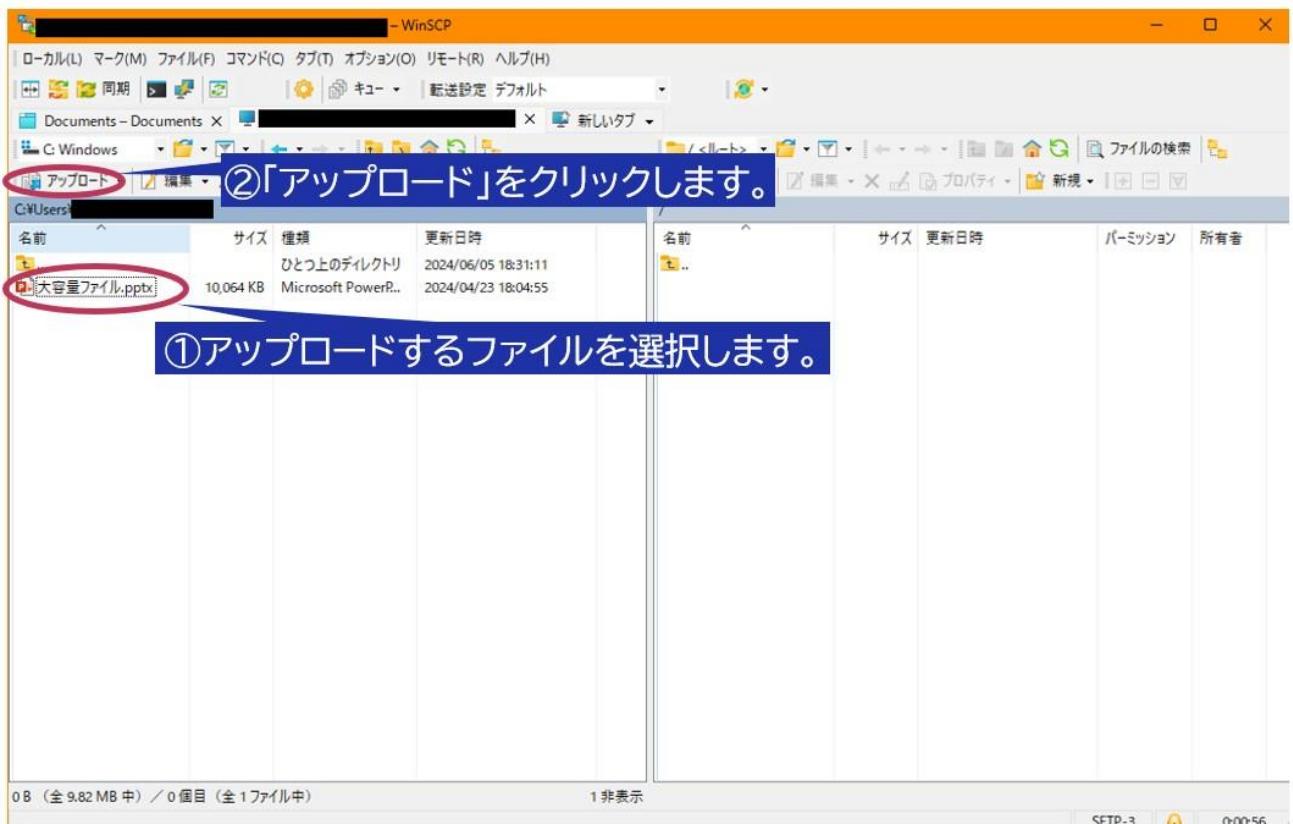


「続ける」をクリックします。

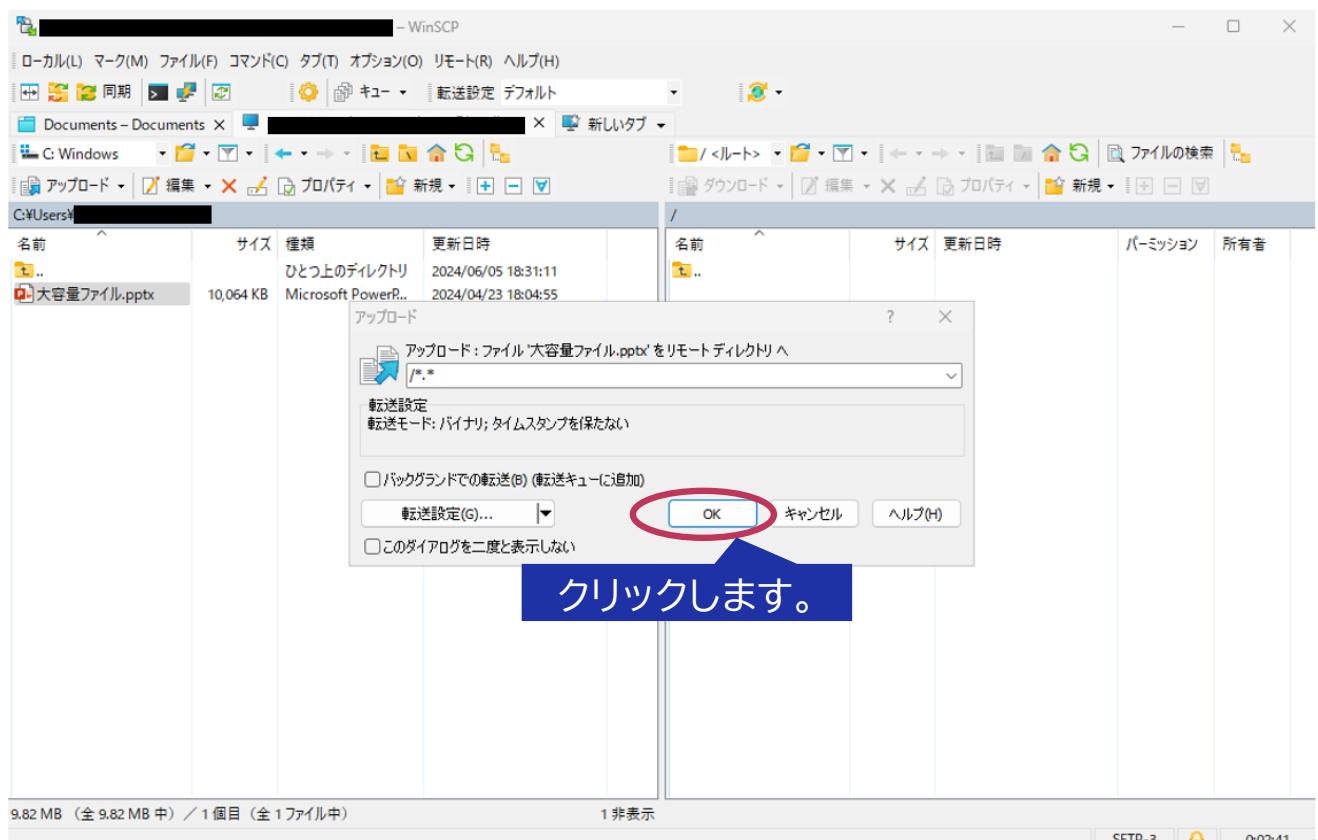
- ファイルのアイコンをクリックし、「参照」をクリックし、アップロードするファイルがあるフォルダを選択し、開きます。



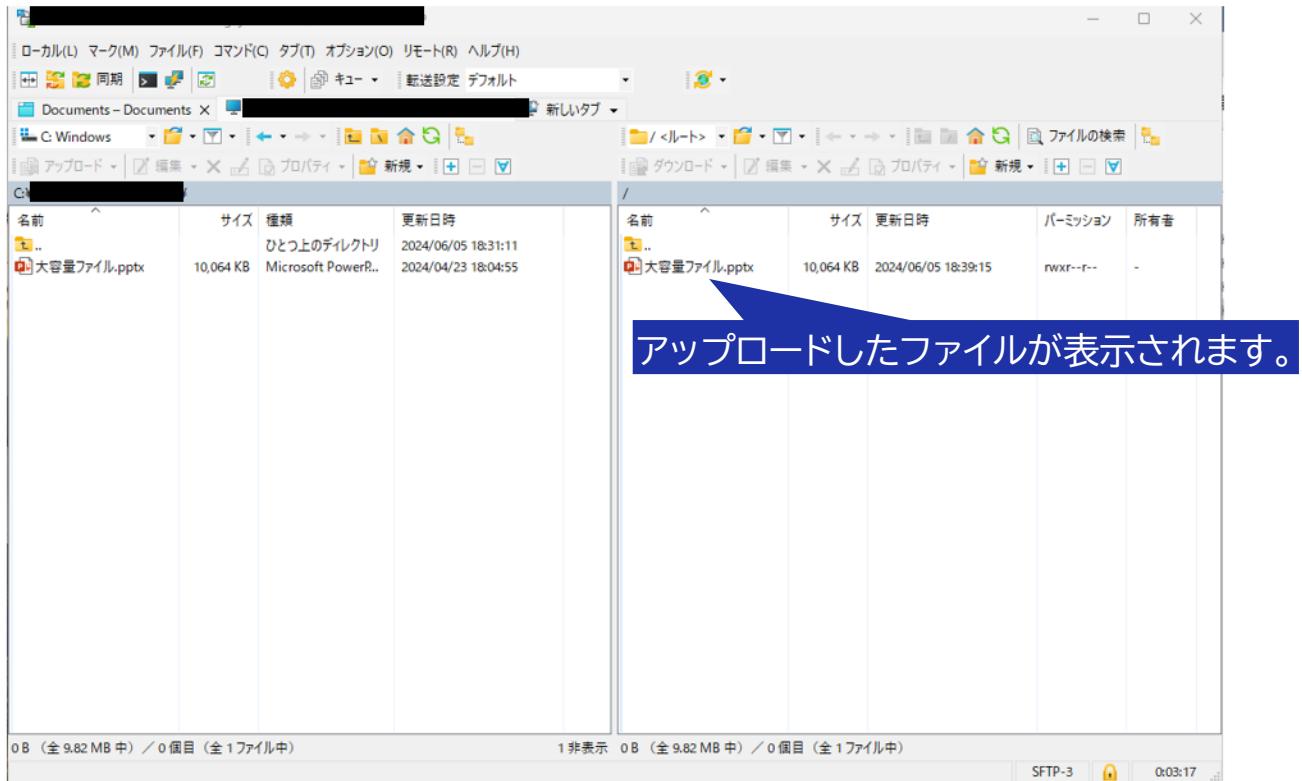
- アップロードするファイルを選択し、「アップロード」ボタンをクリックします。



- アップロードダイアログが表示されます。そのまま「OK」をクリックします。



- 画面右側にアップロードしたファイルが表示されると、アップロード完了です。



- FTP クライアントで **WinSCP を使用しない場合** の注意点

ODPO の SFTP サーバでは、ファイルの更新をサポートしていないので、ファイルアップロード時に一時ファイルを作成するような FTP クライアントは、その機能をオフにしてください。

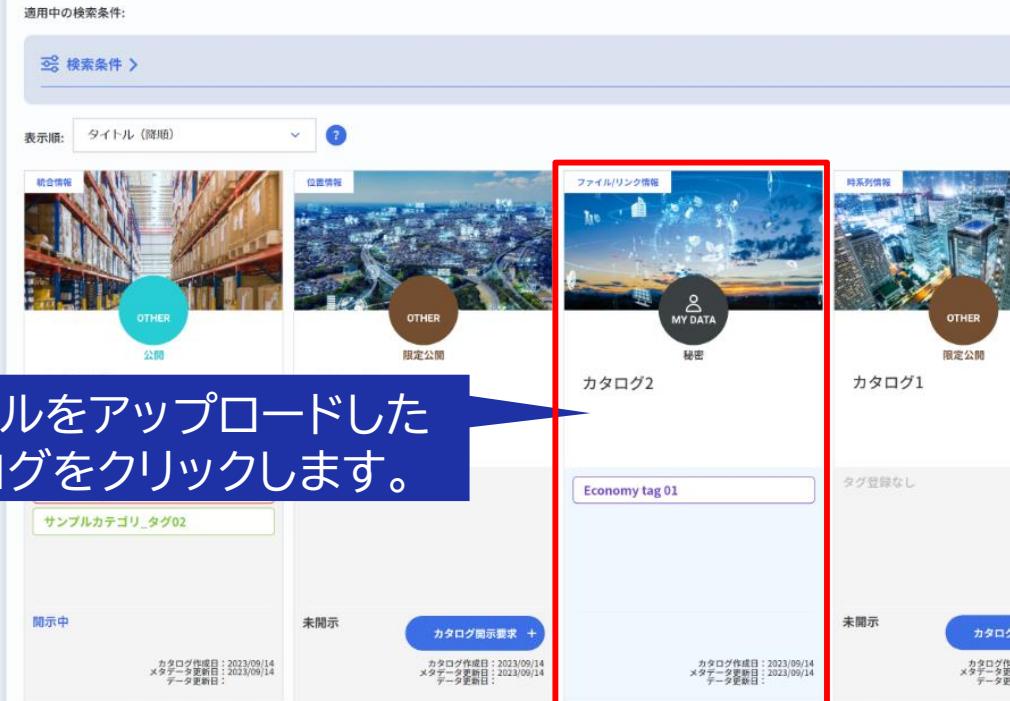
#### 4.1.6 アップロード後の確認方法

- ODPO の画面でアップロードしたファイルが確認できます。
- ログインして、アップロードしたカタログを選択します。

カタログ一覧

適用中の検索条件: [検索条件 >](#) [検索条件をクリア](#)

表示順: タイトル (降順) [?](#)



ファイル/リンク情報

時系列情報

総合情報

位置情報

OTHER

公開

OTHER

限定公開

OTHER

限定公開

カタログ2

カタログ1

カタログ

サンプルカテゴリ\_タグ02

開示中

未開示

カタログ表示要求 +

Economy tag 01

タグ登録なし

カタログ作成日: 2023/09/14  
メタデータ更新日: 2023/09/14  
データ更新日:

カタログ作成日: 2023/09/14  
メタデータ更新日: 2023/09/14  
データ更新日:

カタログ作成日: 2023/09/14  
メタデータ更新日: 2023/09/14  
データ更新日:

1

- カタログ詳細画面にてアップロードしたファイルが確認できます。

←

## ファイル/リンクカタログ (大容量あり)

カタログ作成日 : 2024-05-31 11:40:10  
メタデータ更新日 : 2024-05-31 11:40:10  
データ更新日 : 2024-06-05 18:39:19

カタログ表示 +

### データプレビュー ?

タイトル(ファイル名)	種別	概要	登録日時	更新日時	更新	削除	表示	ダウンロード
大容量ファイル.pptx (大容量ファイル.pptx)	file		2024-06-05T18:39:19	2024-06-05T18:39:19	更新	削除	表示	ダウンロード
test.pptx	file		2024-06-03T15:07:13	2024-06-03T15:07:13	更新	削除	表示	ダウンロード
test.pptx	file		2024-06-03T11:21:42	2024-06-03T11:21:42	更新	削除	表示	ダウンロード

アップロードしたファイルが表示されます。

« < 1 > »

登録 +

## 【データ提供・利用会員向け】ODPO(Open Data Platform in Osaka)利用マニュアル

本紙に関するお問い合わせは、以下の宛先までお寄せください。

ORDEN 事務局

<https://lpos.task-asp.net/cu/270008/ea/residents/procedures/apply/20842844-68aa-4bf7-9783-d80d5d629d67/start>

### 改訂履歴

令和6年4月15日	第1版 公開
令和6年6月 27 日	第2版 公開
令和6年 7月 1日	第3版 公開
令和6年8月 27 日	第4版 公開
令和7年 2月 28 日	第5版 公開
令和7年4月 1日	第6版 公開
令和7年4月 23 日	第7版 公開
令和7年8月 29 日	第8版 公開